★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）	内外の公社債、不動産投資信託証券および株式を実質的な主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
	インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）	海外の公社債、内外の不動産投資信託証券および株式を実質的な主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
	成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）	海外の公社債、内外の不動産投資信託証券および株式を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ベビーファンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	内外の公社債等
	ダイワ日本国債マザーファンド（安定重視ポートフォリオのみ）	わが国の公社債
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
	ダイワ北米好配当株マザーファンド	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワ好配当日本株マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）
組入制限	株式組入上限比率	
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	純資産総額の10％以下
	ダイワ日本国債マザーファンド	
	ダイワ北米好配当株マザーファンド	無制限
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド	
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	
	ダイワ好配当日本株マザーファンド	
	投資信託証券組入上限比率	
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	無制限
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	
分配方針	安定重視ポートフォリオ 成長重視ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に安定した分配を継続して行なうことをめざします。基準価額の水準等によっては、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮して売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	インカム重視ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に継続した分配を行なうことをめざします。基準価額の水準等によっては、今後の分配を継続するための分配原資の水準を考慮して売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配を行ないます。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

◇SUZ0304420191111◇

ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（愛称：ミルフィーユ）（奇数月分配型）
安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）
インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）
成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

運用報告書（全体版）

第82期（決算日　2019年７月10日）
第83期（決算日　2019年９月10日）
第84期（決算日　2019年11月11日）
（作成対象期間　2019年５月11日～2019年11月11日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の債券、リートおよび株式に投資し、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざしております。（国内債券は「安定重視ポートフォリオ」のみ）当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<3044>
<3045>
<3046>

安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率								
	円	円	%		%	%	%	%	%	%	%	%	百万円
70期末(2017年７月10日)	9,144	15	1.0	15,005	0.7	18.1	－	69.3	－	－	9.3	－	1,092
71期末(2017年９月11日)	9,138	15	0.1	14,985	△0.1	17.3	0.2	69.2	－	－	9.5	－	1,058
72期末(2017年11月10日)	9,351	15	2.5	15,435	3.0	17.8	0.3	68.1	－	－	9.5	－	1,034
73期末(2018年１月10日)	9,450	15	1.2	15,605	1.1	18.5	0.5	68.7	－	－	9.5	－	1,030
74期末(2018年３月12日)	9,092	15	△3.6	15,134	△3.0	17.7	0.3	69.6	－	－	9.4	－	973
75期末(2018年５月10日)	9,150	15	0.8	15,320	1.2	18.1	0.3	68.8	－	－	9.8	－	967
76期末(2018年７月10日)	9,161	15	0.3	15,445	0.8	17.6	0.4	69.4	－	－	9.7	－	960
77期末(2018年９月10日)	8,991	15	△1.7	15,314	△0.8	17.4	0.1	69.5	－	－	9.6	－	893
78期末(2018年11月12日)	9,018	15	0.5	15,363	0.3	17.3	0.3	69.1	－	－	9.7	－	893
79期末(2019年１月10日)	8,752	15	△2.8	14,964	△2.6	16.8	－	70.3	－	－	9.6	－	843
80期末(2019年３月11日)	8,957	15	2.5	15,467	3.4	17.5	－	69.5	－	－	9.6	－	862
81期末(2019年５月10日)	8,943	15	0.0	15,509	0.3	17.3	－	70.0	－	－	9.7	－	872
82期末(2019年７月10日)	9,063	15	1.5	15,844	2.2	17.6	－	69.3	－	－	9.9	－	853
83期末(2019年９月10日)	9,043	15	△0.1	15,933	0.6	17.5	0.1	69.3	－	－	9.8	－	836
84期末(2019年11月11日)	9,165	15	1.5	16,139	1.3	18.8	0.1	69.0	－	－	9.3	0.1	832

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	35%
国内債券	ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）国債指数	35%
海外リート	Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、円換算）	5%
国内リート	東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）	5%
海外株式	ＭＳＣＩコクサイ（円換算）	10%
国内株式	ＴＯＰＩＸ	10%

（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）先物比率は買建比率－売建比率です。
（注６）公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

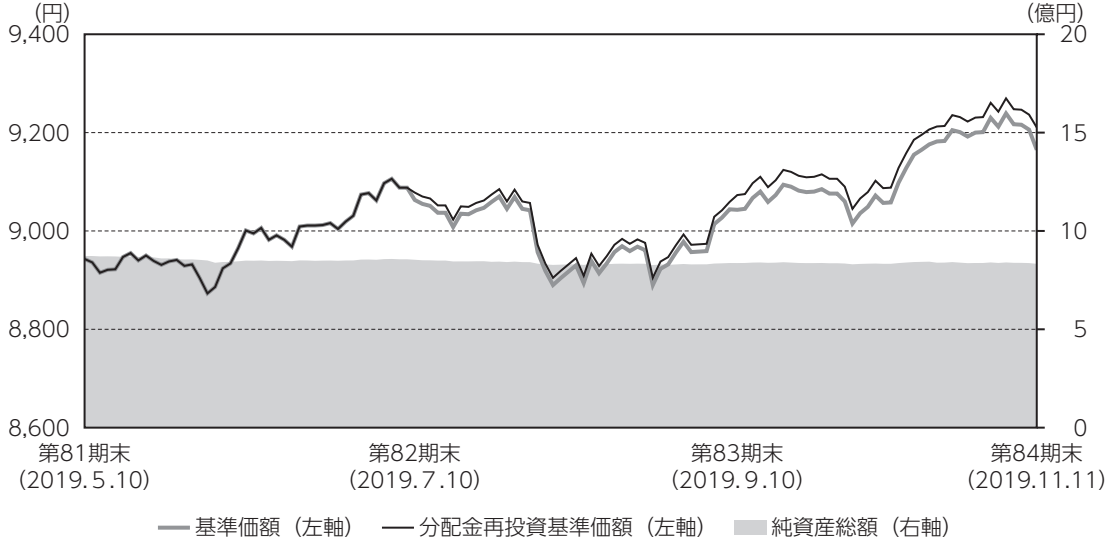
＜標準組入比率＞

各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の35％
・ダイワ日本国債マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の35％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券…信託財産の純資産総額の3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の10％

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第82期首：8,943円
第84期末：9,165円（既払分配金45円）
騰　落　率：3.0%（分配金再投資ベース）

■組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	1.9%	34.6%
ダイワ日本国債マザーファンド	0.1%	34.7%
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	8.0%	4.8%
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	17.8%	4.7%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	6.4%	3.3%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	6.6%	3.3%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	6.4%	3.3%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	11.0%	10.4%

■基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行った結果、主に国内株式および国内リート市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

	年月日	基準価額		合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率							
		円	%		%	%	%	%	%	%	%	%
第82期	(期首)2019年 5 月10日	8,943	－	15,509	－	17.3	－	70.0	－	－	9.7	－
	5 月末	8,904	△0.4	15,515	0.0	16.7	－	70.2	－	－	9.6	－
	6 月末	9,031	1.0	15,705	1.3	17.7	－	69.6	－	－	9.7	－
	(期末)2019年 7 月10日	9,078	1.5	15,844	2.2	17.6	－	69.3	－	－	9.9	－
第83期	(期首)2019年 7 月10日	9,063	－	15,844	－	17.6	－	69.3	－	－	9.9	－
	7 月末	9,045	△0.2	15,835	△0.1	17.8	－	69.4	－	－	9.7	－
	8 月末	8,978	△0.9	15,852	0.1	16.7	0.1	70.0	－	－	9.7	－
	(期末)2019年 9 月10日	9,058	△0.1	15,933	0.6	17.5	0.1	69.3	－	－	9.8	－
第84期	(期首)2019年 9 月10日	9,043	－	15,933	－	17.5	0.1	69.3	－	－	9.8	－
	9 月末	9,076	0.4	16,024	0.6	17.7	0.1	69.2	－	－	9.7	－
	10月末	9,230	2.1	16,220	1.8	18.0	0.1	69.1	－	－	9.5	0.1
	(期末)2019年11月11日	9,180	1.5	16,139	1.3	18.8	0.1	69.0	－	－	9.3	0.1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.5.11～2019.11.11)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、金利は低下しました。2019年９月に入ると、米中通商交渉などへの懸念が和らいだことなどから金利は上昇しました。その後いったん金利は低下しましたが、10月以降は米中通商交渉や英国のＥＵ（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で、金利は上昇しました。

■国内債券市況

国内債券市場では、当作成期を通して見ると、長期金利は当作成期首と同程度の水準となりました。

当作成期首より、欧米の経済指標の下振れなどにより世界的な景気減速懸念が高まったことから、金利は低下しました。また、欧米の中央銀行が緩和的な金融政策の方針を示したことも、金利低下要因となりました。2019年９月以降は、日銀の黒田総裁が過度な金利低下をけん制する発言をしたことや米中貿易摩擦懸念の後退などを受けて、金利は上昇しました。

■海外リート市況

海外リート市況は、総じて堅調な展開となりました。

米国では、米中貿易摩擦問題などからリートが売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや米国の金融緩和姿勢の継続などを反映し、上昇しました。欧州では、好調なオフィス市況や英国のＥＵ（欧州連合）離脱に対する懸念が緩和されたことなどから、ドイツや英国が底堅く推移しました。アジア・オセアニアでは、良好な不動産市況を受けたオーストラリアが上昇しましたが、デモの影響から香港は下落しました。

■国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、世界的に金融政策が緩和方向となる中で各国の長期金利が低下し、国内リート市場の相対的に高い配当利回りに注目が集まり、上昇しました。９月以降は長期金利が上昇する局面もありましたが、国内リート市場の下落幅は限定的で、10月末までは上昇基調が継続しました。11月に入ると、日米長期金利の上昇や東証ＲＥＩＴ指数が2007年以来の高値をつけたことなどから利益確定とみられる売りが入り、当作成期末にかけて下落しました。

■海外株式市況

北米、欧州、アジア・オセアニアの株式市況は上昇しました。

北米株式市況は、当作成期首より、米中貿易摩擦激化への懸念が強まったことなどから下落して始まりましたが、2019年６月から７月にかけては上昇基調となりました。グローバルで緩和的な金融政策の動きが見られたことや、2019年４－６月期決算発表の内容がおおむね良好だったことなどが支援材

料となりました。８月に入ると、米国が中国からの輸入製品に対する追加関税対象の拡大方針を示したことにより米中貿易摩擦激化への懸念が強まり、下落しました。その後は、中国商務省が米中通商協議を再開することで合意したと発表したことで米中貿易摩擦への懸念が後退し、上昇に転じました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期を通して上昇基調で推移しました。米国で利下げが実施されるなど緩和的な金融政策の動きが見られたことや安全資産とされる国債が買われ低金利環境が続く中で米国ハイブリッド優先証券の相対的に高い利回りなどが支援材料となりました。

欧州株式市場は、世界経済を取り巻く不確実性の中で一進一退の推移が続きましたが、当作成期首比では上昇しました。当作成期においては、米中貿易摩擦の激化や英国のＥＵ（欧州連合）離脱に対する懸念が相場の重しとなった一方で、ＥＣＢ（欧州中央銀行）による穏健的な金融政策姿勢などが相場を下支えしました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首より2019年５月下旬にかけて、米中貿易摩擦の懸念から軟調に推移しましたが、その後は、米中首脳会談で通商交渉が前進するとの期待や中国政府による景気刺激策などを背景に、上昇に転じました。８月に入ると、米国がさらなる対中関税発動を示唆したことなどが悪材料となり大幅に下落した後は、米中貿易摩擦の懸念後退に伴って緩やかに回復し、当作成期首比では上昇となりました。

■国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国が中国製品への関税率の引き上げや対象範囲の拡大方針を発表したこと、また中国の通信機器大手メーカーに対する取引制限措置を実施したことなどにより不透明感が高まり、下落しました。下落一巡後は、世界景気の動向などに不透明感がある中で、2019年６月末に開催された米中首脳会談で一定の関係改善が見られたことや米国の利下げ期待が支えとなり、株価は底堅く推移しました。その後８月には、米国が再び対中追加関税の対象を拡大する方針を表明したことが嫌気され株価は下落したものの、９月以降は米国が連続利下げを実施したことで過度な景気後退懸念が後退したことや、米中間で通商問題の部分合意がなされたことが好感され、株価は上昇しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して、おおむね下落（円高）しました。

当作成期首より、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、円高傾向となりました。2019年８月に入ると、トランプ米国大統領が中国製品に対する関税率を引き上げる方針を示したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、さらに円高が進みました。９月以降は、米中通商交渉や英国のＥＵ（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で、円安傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド　……純資産総額の約35％
・ダイワ日本国債マザーファンド　……純資産総額の約35％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド　……純資産総額の約10％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）、ＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※Ｃ＆Ｓ：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

ポートフォリオについて (2019.5.11～2019.11.11)

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に、標準組入比率をめどに投資を行いました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。米国では好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、香港の商業施設リートやオーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98％台程度で推移させました。また、東証ＲＥＩＴ指数先物への投資も行い、先物と合計で95～100％程度で推移させました。リート銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じて見ると、ジャパンリアルエステイト、森ヒルズリート、大和ハウスリートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、ユナイテッド・アーバン、ＧＬＰ等をアンダーウエートとしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を67～77％程度、ハイブリッド優先証券等を18～24％程度としました。

普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

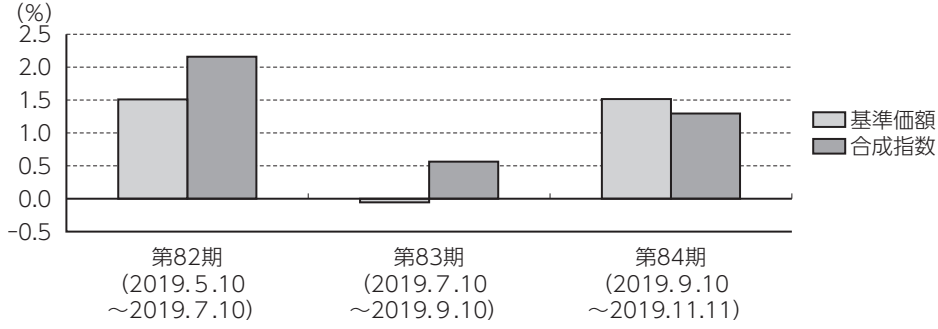
オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリア、台湾、韓国を高位に組み入れました。セクター別では、金融、情報技術、一般消費財・サービスセクターを高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、ＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90％以上を維持しました。業種構成は、機械、金属製品、情報・通信業などの組入比率を引き上げる一方、卸売業、石油・石炭製品、その他製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、化学、情報・通信業などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどからプレミアグループ、ＩＨＩ、ＫＨネオケムなどを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから日本航空、昭和電工、ローソンなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第82期 2019年５月11日 ～2019年７月10日	第83期 2019年７月11日 ～2019年９月10日	第84期 2019年９月11日 ～2019年11月11日
当期分配金（税込み）	**(円)**	**15**	**15**	**15**
対基準価額比率	(%)	0.17	0.17	0.16
当期の収益	(円)	15	13	15
当期の収益以外	(円)	—	1	—
翌期繰越分配対象額	(円)	178	177	197

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 31.80円	✓ 13.09円	✓ 35.21円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	18.99	19.39	19.91
(d) 分配準備積立金	143.12	✓ 159.54	157.15
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	193.92	192.03	212.28
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	178.92	177.03	197.28

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド　……純資産総額の約35％
・ダイワ日本国債マザーファンド　……純資産総額の約35％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド　……純資産総額の約10％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

１万口当りの費用の明細

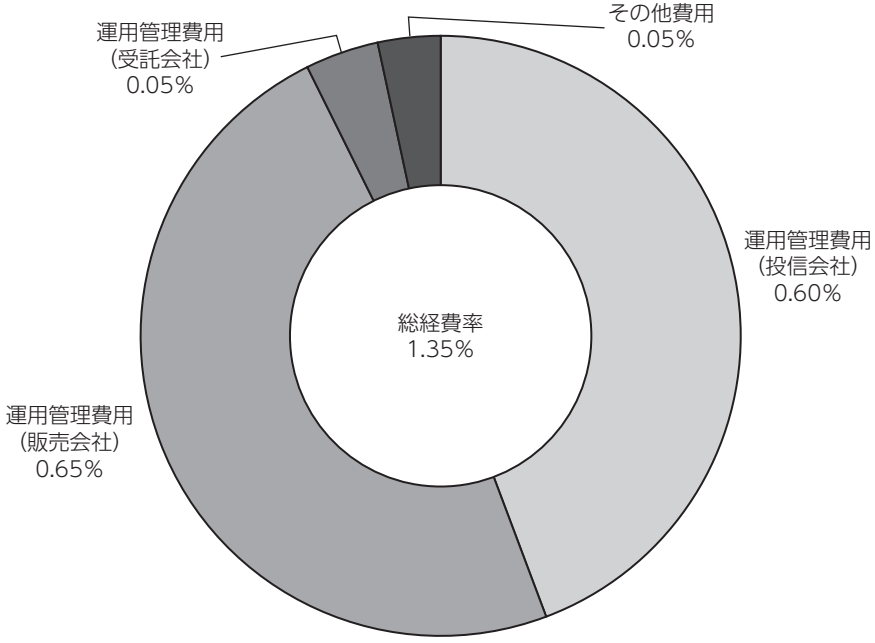
項　　目	第82期～第84期 (2019.5.11～2019.11.11)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	60円	0.659%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は9,031円です。**
（投 信 会 社）	(27)	(0.302)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(30)	(0.330)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.024	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株　　式）	(2)	(0.020)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.005)	
有価証券取引税	1	0.007	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株　　式）	(1)	(0.006)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	2	0.023	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.016)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ　の　他）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合　　計	64	0.714	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.35％です。



（注１）１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2019年5月11日から2019年11月11日まで）

決算期	第82期～第84期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	－	－	12,994	22,000
ダイワ日本国債マザーファンド	3,140	4,000	19,655	25,000
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	－	－	2,286	6,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	－	－	2,277	6,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	－	－	702	2,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	－	－	1,230	2,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	1,048	2,000	1,528	3,000
ダイワJ－REITアクティブ・マザーファンド	－	－	3,572	11,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2019年5月11日から2019年11月11日まで）

項目	第82期～第84期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	8,183,291千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	16,212,629千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.50
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,115,786千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,799,554千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.62
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	83,684千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,134,830千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.07
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,422,852千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	685,440千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	2.07

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ日本国債マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2019年5月11日から2019年11月11日まで）

決算期	第82期～第84期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	107,445	14,862	13.8	104,976	1,009	1.0
コール・ローン	110,251	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.1％
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(4) ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(5) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2019年5月11日から2019年11月11日まで）

決算期	第82期～第84期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	3,755	2,052	54.7	4,427	429	9.7
株式先物取引	333	－	－	171	－	－
コール・ローン	90,879	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.5％

(6) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(9) ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

決算期	第82期～第84期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	27,613	7,360	26.7	34,989	9,147	26.1
不動産投信指数先物取引	2,303	－	－	－	－	－
コール・ローン	121,961	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.0%

(10) 利害関係人の発行する有価証券等

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

種類	第82期～第84期		
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド		
	買付額	売付額	当作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資信託証券	－	25	2,136

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(11) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

種類	第82期～第84期
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド
	買付額
	百万円
投資信託証券	685

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(12) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

項目	第82期～第84期
売買委託手数料総額（A）	210千円
うち利害関係人への支払額（B）	23千円
（B）／（A）	11.3%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第81期末	第84期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	181,073	168,079	288,021
ダイワ日本国債マザーファンド	244,481	227,965	288,992
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	17,123	14,836	39,863
ダイワ好配当日本株マザーファンド	32,943	30,666	86,224
ダイワ北米好配当株マザーファンド	10,098	9,395	27,711
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	17,635	16,404	27,538
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	14,121	13,640	27,509
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	15,586	12,014	39,362

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年11月11日現在

項目	第84期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	288,021	34.4
ダイワ日本国債マザーファンド	288,992	34.5
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	39,863	4.8
ダイワ好配当日本株マザーファンド	86,224	10.3
ダイワ北米好配当株マザーファンド	27,711	3.3
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	27,538	3.3
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	27,509	3.3
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	39,362	4.7
コール・ローン等、その他	11,270	1.4
投資信託財産総額	836,494	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月11日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝109.16円、１カナダ・ドル＝82.52円、１オーストラリア・ドル＝74.82円、１香港ドル＝13.94円、１シンガポール・ドル＝80.25円、１ニュージーランド・ドル＝69.19円、１台湾ドル＝3.59円、１イギリス・ポンド＝139.65円、１スイス・フラン＝109.40円、１デンマーク・クローネ＝16.09円、１ノルウェー・クローネ＝11.93円、１スウェーデン・クローネ＝11.25円、１チェコ・コルナ＝4.72円、100韓国ウォン＝9.42円、１オフショア人民元＝15.61円、１ポーランド・ズロチ＝28.19円、１ユーロ＝120.25円です。
（注３）ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（25,983,637千円）の投資信託財産総額（25,999,259千円）に対する比率は、99.9%です。
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（91,956,882千円）の投資信託財産総額（93,696,998千円）に対する比率は、98.1%です。
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（2,684,513千円）の投資信託財産総額（2,754,167千円）に対する比率は、97.5%です。
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（1,294,026千円）の投資信託財産総額（1,311,229千円）に対する比率は、98.7%です。
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（775,320千円）の投資信託財産総額（778,342千円）に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年７月10日)、(2019年９月10日)、(2019年11月11日)現在

項目	第82期末	第83期末	第84期末
(A) 資産	**856,816,704円**	**840,168,097円**	**836,494,037円**
コール・ローン等	12,411,685	11,434,655	11,270,980
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	296,676,762	290,742,066	288,021,289
ダイワ日本国債マザーファンド(評価額)	296,002,161	292,011,156	288,992,318
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド(評価額)	42,534,066	41,439,836	39,863,433
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	83,627,095	81,787,527	86,224,463
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	27,618,235	27,669,872	27,711,065
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	27,547,171	26,847,943	27,538,512
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	27,396,629	25,973,255	27,509,730
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド(評価額)	43,002,900	42,261,787	39,362,247
(B) 負債	**3,272,283**	**3,402,746**	**3,556,961**
未払収益分配金	1,412,715	1,387,949	1,363,235
未払解約金	－	153,748	296,512
未払信託報酬	1,847,828	1,837,651	1,862,139
その他未払費用	11,740	23,398	35,075
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	**853,544,421**	**836,765,351**	**832,937,076**
元本	941,810,183	925,299,836	908,823,980
次期繰越損益金	△ 88,265,762	△ 88,534,485	△ 75,886,904
(D) 受益権総口数	**941,810,183口**	**925,299,836口**	**908,823,980口**
１万口当り基準価額(Ｃ／Ｄ)	**9,063円**	**9,043円**	**9,165円**

＊第81期末における元本額は975,962,483円、当作成期間（第82期～第84期）中における追加設定元本額は8,617,791円、同解約元本額は75,756,294円です。
＊第84期末の計算口数当りの純資産額は9,165円です。
＊第84期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は75,886,904円です。

■損益の状況

第82期　自2019年５月11日　至2019年７月10日
第83期　自2019年７月11日　至2019年９月10日
第84期　自2019年９月11日　至2019年11月11日

項目	第82期	第83期	第84期
(A) 配当等収益	**△ 964円**	**△ 970円**	**△ 585円**
受取利息	9	5	16
支払利息	△ 973	△ 975	△ 601
(B) 有価証券売買損益	**14,528,134**	**1,435,366**	**14,280,975**
売買益	14,553,664	5,429,079	17,514,418
売買損	△ 25,530	△ 3,993,713	△ 3,233,443
(C) 信託報酬等	**△ 1,859,568**	**△ 1,849,330**	**△ 1,873,817**
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	**12,667,602**	**△ 414,934**	**12,406,573**
(E) 前期繰越損益金	**△52,035,396**	**△39,969,437**	**△40,901,424**
(F) 追加信託差損益金	**△47,485,253**	**△46,762,165**	**△46,028,818**
(配当等相当額)	(1,788,827)	(1,794,630)	(1,809,969)
(売買損益相当額)	(△49,274,080)	(△48,556,795)	(△47,838,787)
(G) 合計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	**△86,853,047**	**△87,146,536**	**△74,523,669**
(H) 収益分配金	**△ 1,412,715**	**△ 1,387,949**	**△ 1,363,235**
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	**△88,265,762**	**△88,534,485**	**△75,886,904**
追加信託差損益金	△47,485,253	△46,762,165	△46,028,818
(配当等相当額)	(1,788,827)	(1,794,630)	(1,809,969)
(売買損益相当額)	(△49,274,080)	(△48,556,795)	(△47,838,787)
分配準備積立金	15,062,255	14,586,811	16,119,648
繰越損益金	△55,842,764	△56,359,131	△45,977,734

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
（注４）投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：242,838円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第　82　期	第　83　期	第　84　期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,995,264円	1,212,077円	3,200,190円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	1,788,827	1,794,630	1,809,969
(d) 分配準備積立金	13,479,706	14,762,683	14,282,693
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	18,263,797	17,769,390	19,292,852
(f) 分配金	1,412,715	1,387,949	1,363,235
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	16,851,082	16,381,441	17,929,617
(h) 受益権総口数	941,810,183口	925,299,836口	908,823,980口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ			
	第　82　期	第　83　期	第　84　期
1 万 口 当 り 分 配 金	15円	15円	15円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税５％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率								
	円	円	%		%	%	%	%	%	%	%	%	百万円
70期末(2017年７月10日)	8,716	15	2.3	15,613	1.5	17.9	－	69.2	－	－	9.0	－	1,047
71期末(2017年９月11日)	8,697	15	△0.0	15,511	△0.7	17.2	0.2	68.7	－	－	9.5	－	1,009
72期末(2017年11月10日)	8,959	15	3.2	16,147	4.1	17.9	0.2	66.6	－	－	9.5	－	944
73期末(2018年１月10日)	9,068	15	1.4	16,334	1.2	18.3	0.5	68.1	－	－	9.6	－	938
74期末(2018年３月12日)	8,562	15	△5.4	15,585	△4.6	18.0	0.3	68.7	－	－	9.4	－	879
75期末(2018年５月10日)	8,634	15	1.0	15,815	1.5	18.0	0.3	68.5	－	－	9.9	－	882
76期末(2018年７月10日)	8,684	15	0.8	15,980	1.0	16.8	0.4	69.9	－	－	9.6	－	872
77期末(2018年９月10日)	8,479	15	△2.2	15,839	△0.9	17.1	0.1	69.5	－	－	9.7	－	831
78期末(2018年11月12日)	8,547	15	1.0	15,928	0.6	16.8	0.3	69.6	－	－	9.6	－	824
79期末(2019年１月10日)	8,211	15	△3.8	15,321	△3.8	16.5	－	70.3	－	－	9.6	－	776
80期末(2019年３月11日)	8,469	15	3.3	15,961	4.2	17.3	－	69.4	－	－	9.6	－	785
81期末(2019年５月10日)	8,461	15	0.1	15,966	0.0	17.3	－	69.5	－	－	9.7	－	766
82期末(2019年７月10日)	8,608	15	1.9	16,373	2.6	17.5	－	69.3	－	－	9.9	－	766
83期末(2019年９月10日)	8,557	15	△0.4	16,441	0.4	17.5	0.1	69.2	－	－	9.7	－	749
84期末(2019年11月11日)	8,715	15	2.0	16,759	1.9	18.5	0.1	68.9	－	－	9.4	0.1	745

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	70%
海外リート	Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、円換算）	5%
国内リート	東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）	5%
海外株式	ＭＳＣＩコクサイ（円換算）	10%
国内株式	ＴＯＰＩＸ	10%

（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）先物比率は買建比率－売建比率です。
（注６）公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

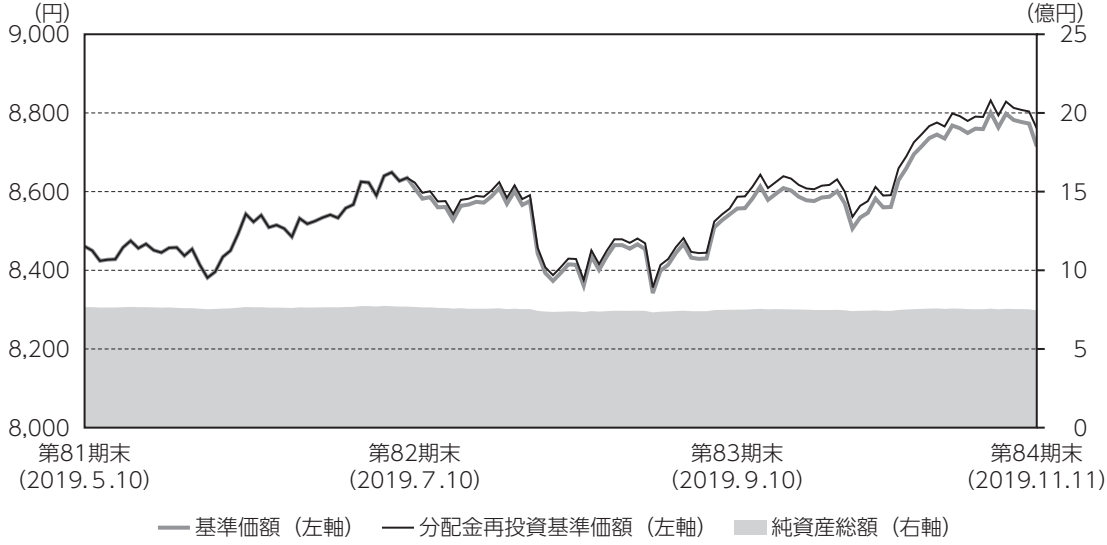
＜標準組入比率＞

各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の70％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券…信託財産の純資産総額の3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の10％

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第82期首：8,461円
第84期末：8,715円（既払分配金45円）
騰　落　率：3.5%（分配金再投資ベース）

■組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	1.9%	69.4%
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	8.0%	4.8%
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	17.8%	4.8%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	6.4%	3.3%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	6.6%	3.2%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	6.4%	3.2%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	11.0%	10.2%

■基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行った結果、主に国内株式や海外債券の価格が上昇したことなどが基準価額のプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

	年　月　日	基準価額		合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率							
		円	%		%	%	%	%	%	%	%	%
第82期	(期首)2019年 5 月10日	8,461	－	15,966	－	17.3	－	69.5	－	－	9.7	－
	5 月末	8,414	△0.6	15,986	0.1	16.5	－	70.1	－	－	9.7	－
	6 月末	8,567	1.3	16,193	1.4	17.1	－	69.9	－	－	9.7	－
	(期末)2019年 7 月10日	8,623	1.9	16,373	2.6	17.5	－	69.3	－	－	9.9	－
第83期	(期首)2019年 7 月10日	8,608	－	16,373	－	17.5	－	69.3	－	－	9.9	－
	7 月末	8,566	△0.5	16,334	△0.2	17.7	－	69.3	－	－	9.8	－
	8 月末	8,467	△1.6	16,309	△0.4	16.8	0.1	69.6	－	－	9.7	－
	(期末)2019年 9 月10日	8,572	△0.4	16,441	0.4	17.5	0.1	69.2	－	－	9.7	－
第84期	(期首)2019年 9 月10日	8,557	－	16,441	－	17.5	0.1	69.2	－	－	9.7	－
	9 月末	8,587	0.4	16,593	0.9	17.5	0.1	69.0	－	－	9.6	－
	10月末	8,801	2.9	16,857	2.5	18.2	0.1	69.0	－	－	9.5	0.1
	(期末)2019年11月11日	8,730	2.0	16,759	1.9	18.5	0.1	68.9	－	－	9.4	0.1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2019.5.11～2019.11.11)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、金利は低下しました。2019年９月に入ると、米中通商交渉などへの懸念が和らいだことなどから金利は上昇しました。その後いったん金利は低下しましたが、10月以降は米中通商交渉や英国のＥＵ（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で、金利は上昇しました。

■海外リート市況

海外リート市況は、総じて堅調な展開となりました。

米国では、米中貿易摩擦問題などからリートが売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや米国の金融緩和姿勢の継続などを反映し、上昇しました。欧州では、好調なオフィス市況や英国のＥＵ（欧州連合）離脱に対する懸念が緩和されたことなどから、ドイツや英国が底堅く推移しました。アジア・オセアニアでは、良好な不動産市況を受けたオーストラリアが上昇しましたが、デモの影響から香港は下落しました。

■国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、世界的に金融政策が緩和方向となる中で各国の長期金利が低下し、国内リート市場の相対的に高い配当利回りに注目が集まり、上昇しました。９月以降は長期金利が上昇する局面もありましたが、国内リート市場の下落幅は限定的で、10月末までは上昇基調が継続しました。11月に入ると、日米長期金利の上昇や東証ＲＥＩＴ指数が2007年以来の高値をつけたことなどから利益確定とみられる売りが入り、当作成期末にかけて下落しました。

■海外株式市況

北米、欧州、アジア・オセアニアの株式市況は上昇しました。

北米株式市況は、当作成期首より、米中貿易摩擦激化への懸念が強まったことなどから下落して始まりましたが、2019年６月から７月にかけては上昇基調となりました。グローバルで緩和的な金融政策の動きが見られたことや、2019年４－６月期決算発表の内容がおおむね良好だったことなどが支援材料となりました。８月に入ると、米国が中国からの輸入製品に対する追加関税対象の拡大方針を示したことにより米中貿易摩擦激化への懸念が強まり、下落しました。その後は、中国商務省が米中通商協議を再開することで合意したと発表したことで米中貿易摩擦への懸念が後退し、上昇に転じました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期を通して上昇基調で推移しました。米国で利下げが実施されるなど緩和的な金融政策の動きが見られたことや安全資産とされる国債が買われ低金利環境が続く中で米国ハイブリッド優先証券の相対的に高い利回りなどが支援材料となりました。

欧州株式市場は、世界経済を取り巻く不確実性の中で一進一退の推移が続きましたが、当作成期首比では上昇しました。当作成期においては、米中貿易摩擦の激化や英国のＥＵ（欧州連合）離脱に対する懸念が相場の重しとなった一方で、ＥＣＢ（欧州中央銀行）による穏健的な金融政策姿勢などが相場を下支えしました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首より2019年５月下旬にかけて、米中貿易摩擦の懸念から軟調に推移しましたが、その後は、米中首脳会談で通商交渉が前進するとの期待や中国政府による景気刺激策などを背景に、上昇に転じました。８月に入ると、米国がさらなる対中関税発動を示唆したことなどが悪材料となり大幅に下落した後は、米中貿易摩擦の懸念後退に伴って緩やかに回復し、当作成期首比では上昇となりました。

■国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国が中国製品への関税率の引き上げや対象範囲の拡大方針を発表したこと、また中国の通信機器大手メーカーに対する取引制限措置を実施したことなどにより不透明感が高まり、下落しました。下落一巡後は、世界景気の動向などに不透明感がある中で、2019年６月末に開催された米中首脳会談で一定の関係改善が見られたことや米国の利下げ期待が支えとなり、株価は底堅く推移しました。その後８月には、米国が再び対中追加関税の対象を拡大する方針を表明したことが嫌気され株価は下落したものの、９月以降は米国が連続利下げを実施したことで過度な景気後退懸念が後退したことや、米中間で通商問題の部分合意がなされたことが好感され、株価は上昇しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して、おおむね下落（円高）しました。

当作成期首より、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、円高傾向となりました。2019年８月に入ると、トランプ米国大統領が中国製品に対する関税率を引き上げる方針を示したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、さらに円高が進みました。９月以降は、米中通商交渉や英国のＥＵ（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で、円安傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド……純資産総額の約70％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド……純資産総額の約10％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）、ＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※Ｃ＆Ｓ：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

ポートフォリオについて (2019.5.11～2019.11.11)

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に、標準組入比率をめどに投資を行いました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。米国では好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、香港の商業施設リートやオーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98％台程度で推移させました。また、東証ＲＥＩＴ指数先物への投資も行い、先物と合計で95～100％程度で推移させました。リート銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じて見ると、ジャパンリアルエステイト、森ヒルズリート、大和ハウスリートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、ユナイテッド・アーバン、ＧＬＰ等をアンダーウエートとしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を67～77％程度、ハイブリッド優先証券等を18～24％程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

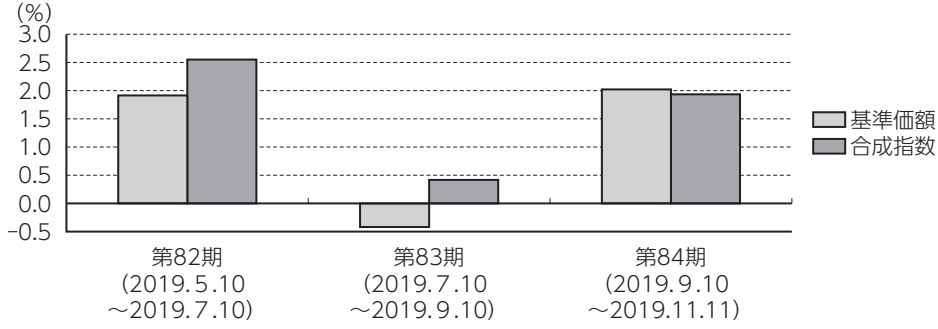
オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリア、台湾、韓国を高位に組み入れました。セクター別では、金融、情報技術、一般消費財・サービスセクターを高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、ＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90％以上を維持しました。業種構成は、機械、金属製品、情報・通信業などの組入比率を引き上げる一方、卸売業、石油・石炭製品、その他製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、化学、情報・通信業などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどからプレミアグループ、ＩＨＩ、ＫＨネオケムなどを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから日本航空、昭和電工、ローソンなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第82期 2019年５月11日 〜2019年７月10日	第83期 2019年７月11日 〜2019年９月10日	第84期 2019年９月11日 〜2019年11月11日
当期分配金（税込み）	**(円)**	**15**	**15**	**15**
対基準価額比率	(%)	0.17	0.17	0.17
当期の収益	(円)	15	12	15
当期の収益以外	(円)	—	2	—
翌期繰越分配対象額	(円)	234	232	253

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	第82期	第83期	第84期
(ａ) 経費控除後の配当等収益	✓ 32.02円	✓ 12.43円	✓ 36.73円
(ｂ) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(ｃ) 収益調整金	9.09	9.40	10.04
(ｄ) 分配準備積立金	208.56	✓ 225.28	222.11
(ｅ) 当期分配対象額(ａ＋ｂ＋ｃ＋ｄ)	249.68	247.13	268.90
(ｆ) 分配金	15.00	15.00	15.00
(ｇ) 翌期繰越分配対象額(ｅ－ｆ)	234.68	232.13	253.90

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド　……純資産総額の約70％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド　……純資産総額の約10％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

１万口当りの費用の明細

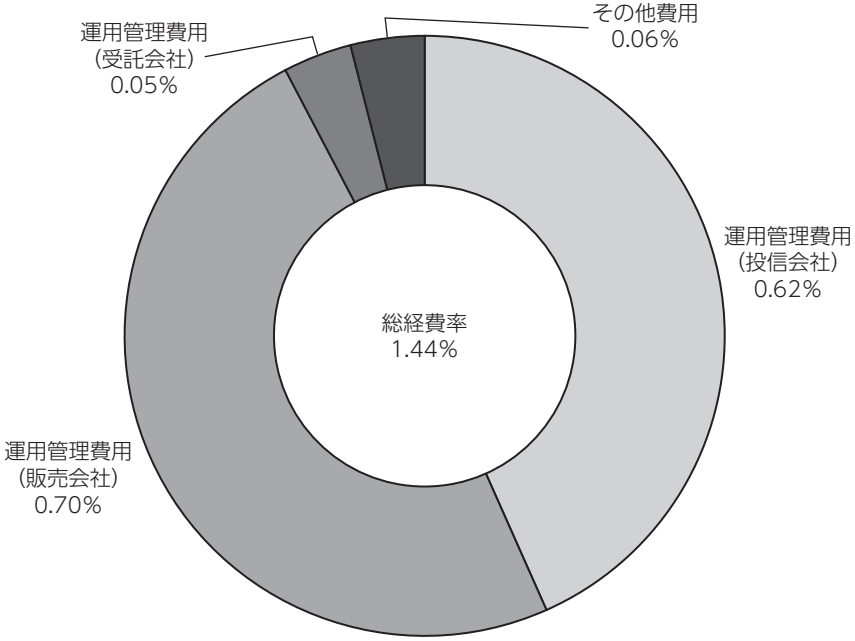
項　　目	第82期～第84期 (2019.5.11～2019.11.11)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	60円	0.700%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は8,550円です。**
（投 信 会 社）	(27)	(0.316)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(31)	(0.357)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.024	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株　　式）	(2)	(0.020)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.005)	
有価証券取引税	1	0.007	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株　　式）	(0)	(0.006)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	3	0.029	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ　の　他）	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合　　計	65	0.761	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.44％です。



（注１）１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

決　算　期	第 82 期 ～ 第 84 期			
	設　定		解　約	
	口　数	金　額	口　数	金　額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	－	－	17,618	30,000
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	－	－	1,527	4,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	804	2,000	2,619	7,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	－	－	694	2,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	－	－	602	1,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	527	1,000	1,003	2,000
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	－	－	2,927	9,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

項　目	第 82 期 ～ 第 84 期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	8,183,291千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	16,212,629千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.50
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,115,786千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,799,554千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.62
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	83,684千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,134,830千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.07
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,422,852千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	685,440千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	2.07

（注１）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注２）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

決　算　期	第 82 期 ～ 第 84 期					
区　分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	3,755	2,052	54.7	4,427	429	9.7
株式先物取引	333	－	－	171	－	－
コール・ローン	90,879	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.4%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

決算期	第82期～第84期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	27,613	7,360	26.7	34,989	9,147	26.1
不動産投信指数先物取引	2,303	－	－	－	－	－
コール・ローン	121,961	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.0%

(9) 利害関係人の発行する有価証券等

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

種類	第82期～第84期		
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド		
	買付額	売付額	当作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資信託証券	－	25	2,136

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(10) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

種類	第82期～第84期
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド
	買付額
	百万円
投資信託証券	685

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(11) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

項目	第82期～第84期
売買委託手数料総額（A）	188千円
うち利害関係人への支払額（B）	21千円
（B）／（A）	11.1%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第81期末	第84期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	319,678	302,060	517,610
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	14,866	13,338	35,838
ダイワ好配当日本株マザーファンド	28,941	27,126	76,270
ダイワ北米好配当株マザーファンド	8,922	8,227	24,265
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	15,014	14,411	24,192
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	12,486	12,010	24,221
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	13,818	10,891	35,682

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年11月11日現在

項目	第84期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	517,610	68.9
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	35,838	4.8
ダイワ好配当日本株マザーファンド	76,270	10.2
ダイワ北米好配当株マザーファンド	24,265	3.2
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	24,192	3.2
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	24,221	3.2
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	35,682	4.8
コール・ローン等、その他	12,969	1.7
投資信託財産総額	751,050	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月11日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝109.16円、１カナダ・ドル＝82.52円、１オーストラリア・ドル＝74.82円、１香港ドル＝13.94円、１シンガポール・ドル＝80.25円、１ニュージーランド・ドル＝69.19円、１台湾ドル＝3.59円、１イギリス・ポンド＝139.65円、１スイス・フラン＝109.40円、１デンマーク・クローネ＝16.09円、１ノルウェー・クローネ＝11.93円、１スウェーデン・クローネ＝11.25円、１チェコ・コルナ＝4.72円、100韓国ウォン＝9.42円、１オフショア人民元＝15.61円、１ポーランド・ズロチ＝28.19円、１ユーロ＝120.25円です。
（注３）ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（25,983,637千円）の投資信託財産総額（25,999,259千円）に対する比率は、99.9%です。
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（91,956,882千円）の投資信託財産総額（93,696,998千円）に対する比率は、98.1%です。
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（2,684,513千円）の投資信託財産総額（2,754,167千円）に対する比率は、97.5%です。
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（1,294,026千円）の投資信託財産総額（1,311,229千円）に対する比率は、98.7%です。
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（775,320千円）の投資信託財産総額（778,342千円）に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年７月10日)、(2019年９月10日)、(2019年11月11日)現在

項目	第82期末	第83期末	第84期末
(A) 資産	**770,624,352円**	**754,214,372円**	**751,050,476円**
コール・ローン等	10,912,709	8,934,215	9,969,087
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	535,025,103	523,350,482	517,610,163
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド(評価額)	38,708,148	36,591,788	35,838,381
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	74,337,085	73,739,247	76,270,896
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	25,291,221	24,339,842	24,265,126
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	24,311,412	23,694,317	24,192,835
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	24,210,908	23,808,850	24,221,202
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド(評価額)	37,827,766	37,755,631	35,682,786
未収入金	－	2,000,000	3,000,000
(B) 負債	**3,693,529**	**4,395,768**	**5,724,881**
未払収益分配金	1,336,455	1,314,338	1,282,820
未払解約金	592,956	1,316,323	2,636,887
未払信託報酬	1,753,636	1,744,214	1,773,814
その他未払費用	10,482	20,893	31,360
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	**766,930,823**	**749,818,604**	**745,325,595**
元本	890,970,348	876,225,730	855,213,901
次期繰越損益金	△124,039,525	△126,407,126	△109,888,306
(D) 受益権総口数	**890,970,348口**	**876,225,730口**	**855,213,901口**
１万口当り基準価額(Ｃ／Ｄ)	**8,608円**	**8,557円**	**8,715円**

＊第81期末における元本額は905,594,222円、当作成期間（第82期～第84期）中における追加設定元本額は4,826,658円、同解約元本額は55,206,979円です。
＊第84期末の計算口数当りの純資産額は8,715円です。
＊第84期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は109,888,306円です。

■損益の状況

第82期　自2019年５月11日　至2019年７月10日
第83期　自2019年７月11日　至2019年９月10日
第84期　自2019年９月11日　至2019年11月11日

項目	第82期	第83期	第84期
(A) 配当等収益	**△ 796円**	**△ 809円**	**△ 480円**
受取利息	5	4	15
支払利息	△ 801	△ 813	△ 495
(B) 有価証券売買損益	**16,221,572**	**△ 1,340,759**	**16,531,756**
売買益	16,317,946	3,059,955	16,820,455
売買損	△ 96,374	△ 4,400,714	△ 288,699
(C) 信託報酬等	**△ 1,764,118**	**△ 1,754,643**	**△ 1,784,282**
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	**14,456,658**	**△ 3,096,211**	**14,746,994**
(E) 前期繰越損益金	**△105,371,264**	**△ 90,601,062**	**△ 92,480,946**
(F) 追加信託差損益金	**△ 31,788,464**	**△ 31,395,515**	**△ 30,871,534**
(配当等相当額)	(810,113)	(824,461)	(859,434)
(売買損益相当額)	(△ 32,598,577)	(△ 32,219,976)	(△ 31,730,968)
(G) 合計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	**△122,703,070**	**△125,092,788**	**△108,605,486**
(H) 収益分配金	**△ 1,336,455**	**△ 1,314,338**	**△ 1,282,820**
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	**△124,039,525**	**△126,407,126**	**△109,888,306**
追加信託差損益金	△ 31,788,464	△ 31,395,515	△ 30,871,534
(配当等相当額)	(810,113)	(824,461)	(859,434)
(売買損益相当額)	(△ 32,598,577)	(△ 32,219,976)	(△ 31,730,968)
分配準備積立金	20,099,681	19,515,472	20,854,882
繰越損益金	△112,350,742	△114,527,083	△ 99,871,654

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
（注４）投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：215,896円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第　82　期	第　83　期	第　84　期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,853,710円	1,089,634円	3,142,027円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	810,113	824,461	859,434
(d) 分配準備積立金	18,582,426	19,740,176	18,995,675
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	22,246,249	21,654,271	22,997,136
(f) 分配金	1,336,455	1,314,338	1,282,820
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	20,909,794	20,339,933	21,714,316
(h) 受益権総口数	890,970,348口	876,225,730口	855,213,901口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ			
	第　82　期	第　83　期	第　84　期
1 万 口 当 り 分 配 金	15円	15円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税５％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率								
	円	円	%		%	%	%	%	%	%	%	%	百万円
70期末(2017年７月10日)	9,597	40	1.5	14,676	1.3	63.4	－	21.9	－	－	9.4	－	5,113
71期末(2017年９月11日)	9,490	40	△0.7	14,516	△1.1	61.3	0.7	21.9	－	－	9.8	－	4,900
72期末(2017年11月10日)	10,180	40	7.7	15,625	7.6	63.3	0.9	21.0	－	－	9.6	－	5,057
73期末(2018年１月10日)	10,489	90	3.9	16,211	3.7	63.5	1.6	21.2	－	－	9.7	－	5,071
74期末(2018年３月12日)	9,747	40	△6.7	15,256	△5.9	63.4	1.2	22.0	－	－	9.6	－	4,663
75期末(2018年５月10日)	9,842	40	1.4	15,526	1.8	63.7	1.2	21.5	－	－	10.0	－	4,653
76期末(2018年７月10日)	9,689	40	△1.1	15,569	0.3	61.7	1.3	22.0	－	－	9.9	－	4,487
77期末(2018年９月10日)	9,380	40	△2.8	15,462	△0.7	62.3	0.5	21.9	－	－	10.2	－	4,250
78期末(2018年11月12日)	9,344	40	0.0	15,428	△0.2	61.3	1.0	21.9	－	－	10.3	－	4,168
79期末(2019年１月10日)	8,634	40	△7.2	14,262	△7.6	61.0	－	22.6	－	－	10.3	－	3,803
80期末(2019年３月11日)	8,968	40	4.3	15,072	5.7	62.6	－	22.0	－	－	10.2	－	3,905
81期末(2019年５月10日)	8,887	40	△0.5	15,121	0.3	62.6	－	22.3	－	－	10.5	－	3,794
82期末(2019年７月10日)	9,026	40	2.0	15,499	2.5	62.8	－	22.0	－	－	10.4	－	3,795
83期末(2019年９月10日)	8,883	40	△1.1	15,406	△0.6	63.0	0.4	21.6	－	－	9.8	－	3,631
84期末(2019年11月11日)	9,384	40	6.1	16,252	5.5	65.4	0.4	20.9	－	－	9.4	0.1	3,761

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	20%
海外リート	Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、円換算）	5%
国内リート	東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）	5%
海外株式	ＭＳＣＩコクサイ（円換算）	35%
国内株式	ＴＯＰＩＸ	35%

（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）先物比率は買建比率－売建比率です。
（注６）公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

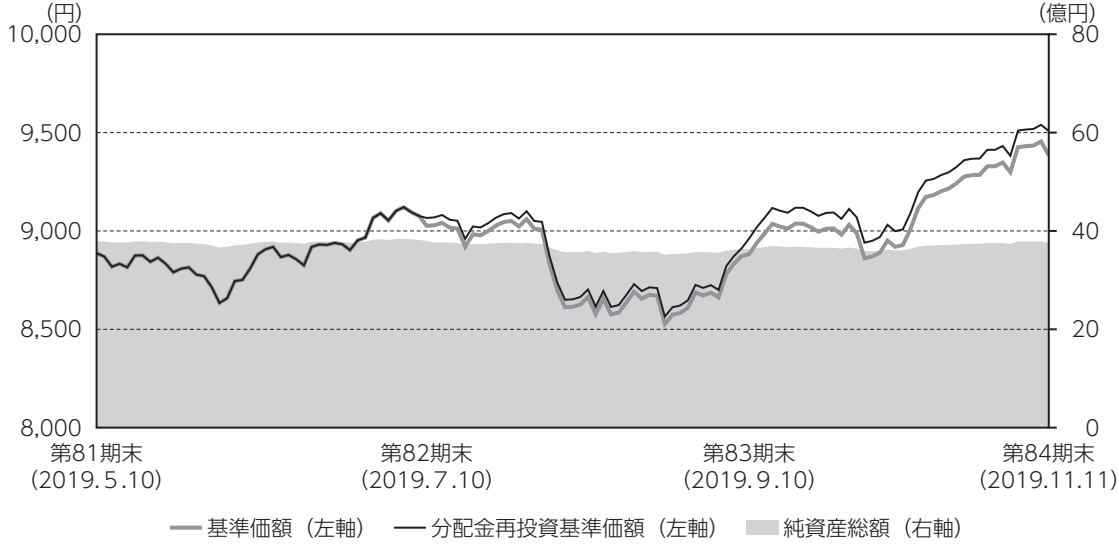
＜標準組入比率＞

各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の20%
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の11.6%
・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の11.6%
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券…信託財産の純資産総額の11.6%
・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の35%

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第82期首：8,887円
第84期末：9,384円（既払分配金120円）
騰　落　率：7.0%（分配金再投資ベース）

■組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	1.9%	19.2%
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	8.0%	4.8%
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	17.8%	4.7%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	6.4%	11.5%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	6.6%	11.6%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	6.4%	11.7%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	11.0%	35.7%

■基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行った結果、主に国内外の株式価格が上昇したことなどが基準価額のプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

	年月日	基準価額		合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率							
		円	%		%	%	%	%	%	%	%	%
第82期	(期首)2019年 5 月10日	8,887	－	15,121	－	62.6	－	22.3	－	－	10.5	－
	5 月末	8,714	△1.9	14,872	△1.6	60.5	－	22.6	－	－	10.5	－
	6 月末	8,966	0.9	15,225	0.7	62.4	－	22.0	－	－	10.1	－
	(期末)2019年 7 月10日	9,066	2.0	15,499	2.5	62.8	－	22.0	－	－	10.4	－
第83期	(期首)2019年 7 月10日	9,026	－	15,499	－	62.8	－	22.0	－	－	10.4	－
	7 月末	9,011	△0.2	15,472	△0.2	62.8	－	22.0	－	－	10.2	－
	8 月末	8,687	△3.8	15,057	△2.9	60.9	0.3	22.4	－	－	10.1	－
	(期末)2019年 9 月10日	8,923	△1.1	15,406	△0.6	63.0	0.4	21.6	－	－	9.8	－
第84期	(期首)2019年 9 月10日	8,883	－	15,406	－	63.0	0.4	21.6	－	－	9.8	－
	9 月末	8,981	1.1	15,571	1.1	62.9	0.4	21.5	－	－	9.9	－
	10月末	9,348	5.2	16,116	4.6	63.8	0.4	21.2	－	－	9.7	0.1
	(期末)2019年11月11日	9,424	6.1	16,252	5.5	65.4	0.4	20.9	－	－	9.4	0.1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.5.11～2019.11.11)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、金利は低下しました。2019年９月に入ると、米中通商交渉などへの懸念が和らいだことなどから金利は上昇しました。その後いったん金利は低下しましたが、10月以降は米中通商交渉や英国のＥＵ（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で、金利は上昇しました。

■海外リート市況

海外リート市況は、総じて堅調な展開となりました。

米国では、米中貿易摩擦問題などからリートが売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや米国の金融緩和姿勢の継続などを反映し、上昇しました。欧州では、好調なオフィス市況や英国のＥＵ（欧州連合）離脱に対する懸念が緩和されたことなどから、ドイツや英国が底堅く推移しました。アジア・オセアニアでは、良好な不動産市況を受けたオーストラリアが上昇しましたが、デモの影響から香港は下落しました。

■国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、世界的に金融政策が緩和方向となる中で各国の長期金利が低下し、国内リート市場の相対的に高い配当利回りに注目が集まり、上昇しました。９月以降は長期金利が上昇する局面もありましたが、国内リート市場の下落幅は限定的で、10月末までは上昇基調が継続しました。11月に入ると、日米長期金利の上昇や東証ＲＥＩＴ指数が2007年以来の高値をつけたことなどから利益確定とみられる売りが入り、当作成期末にかけて下落しました。

■海外株式市況

北米、欧州、アジア・オセアニアの株式市況は上昇しました。

北米株式市況は、当作成期首より、米中貿易摩擦激化への懸念が強まったことなどから下落して始まりましたが、2019年６月から７月にかけては上昇基調となりました。グローバルで緩和的な金融政策の動きが見られたことや、2019年４－６月期決算発表の内容がおおむね良好だったことなどが支援材料となりました。８月に入ると、米国が中国からの輸入製品に対する追加関税対象の拡大方針を示したことにより米中貿易摩擦激化への懸念が強まり、下落しました。その後は、中国商務省が米中通商協議を再開することで合意したと発表したことで米中貿易摩擦への懸念が後退し、上昇に転じました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期を通して上昇基調で推移しました。米国で利下げが実施されるなど緩和的な金融政策の動きが見られたことや安全資産とされる国債が買われ低金利環境が続く中で米国ハイブリッド優先証券の相対的に高い利回りなどが支援材料となりました。

欧州株式市場は、世界経済を取り巻く不確実性の中で一進一退の推移が続きましたが、当作成期首比では上昇しました。当作成期においては、米中貿易摩擦の激化や英国のＥＵ（欧州連合）離脱に対する懸念が相場の重しとなった一方で、ＥＣＢ（欧州中央銀行）による穏健的な金融政策姿勢などが相場を下支えしました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首より2019年５月下旬にかけて、米中貿易摩擦の懸念から軟調に推移しましたが、その後は、米中首脳会談で通商交渉が前進するとの期待や中国政府による景気刺激策などを背景に、上昇に転じました。８月に入ると、米国がさらなる対中関税発動を示唆したことなどが悪材料となり大幅に下落した後は、米中貿易摩擦の懸念後退に伴って緩やかに回復し、当作成期首比では上昇となりました。

■国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国が中国製品への関税率の引き上げや対象範囲の拡大方針を発表したこと、また中国の通信機器大手メーカーに対する取引制限措置を実施したことなどにより不透明感が高まり、下落しました。下落一巡後は、世界景気の動向などに不透明感がある中で、2019年６月末に開催された米中首脳会談で一定の関係改善が見られたことや米国の利下げ期待が支えとなり、株価は底堅く推移しました。その後８月には、米国が再び対中追加関税の対象を拡大する方針を表明したことが嫌気され株価は下落したものの、９月以降は米国が連続利下げを実施したことで過度な景気後退懸念が後退したことや、米中間で通商問題の部分合意がなされたことが好感され、株価は上昇しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して、おおむね下落（円高）しました。

当作成期首より、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、円高傾向となりました。2019年８月に入ると、トランプ米国大統領が中国製品に対する関税率を引き上げる方針を示したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、さらに円高が進みました。９月以降は、米中通商交渉や英国のＥＵ（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で、円安傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド……純資産総額の約20％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド……純資産総額の約11.6％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド……純資産総額の約11.6％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約11.6％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド……純資産総額の約35％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）、ＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※Ｃ＆Ｓ：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

ポートフォリオについて (2019.5.11～2019.11.11)

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に、標準組入比率をめどに投資を行いました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。米国では好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、香港の商業施設リートやオーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98％台程度で推移させました。また、東証ＲＥＩＴ指数先物への投資も行い、先物と合計で95～100％程度で推移させました。リート銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じて見ると、ジャパンリアルエステイト、森ヒルズリート、大和ハウスリートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、ユナイテッド・アーバン、ＧＬＰ等をアンダーウエートとしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を67～77％程度、ハイブリッド優先証券等を18～24％程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

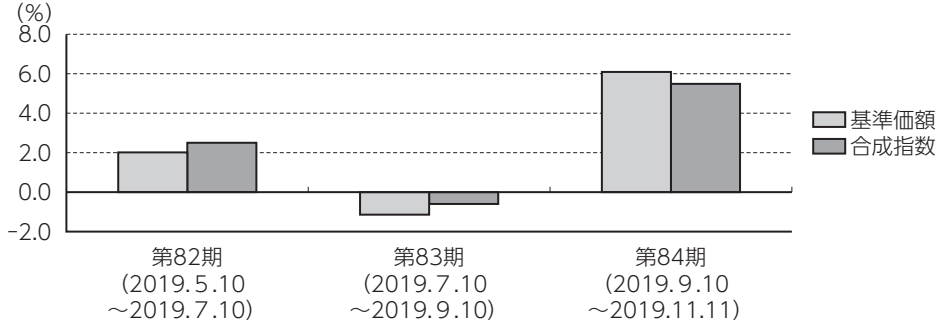
オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリア、台湾、韓国を高位に組み入れました。セクター別では、金融、情報技術、一般消費財・サービスセクターを高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、ＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90％以上を維持しました。業種構成は、機械、金属製品、情報・通信業などの組入比率を引き上げる一方、卸売業、石油・石炭製品、その他製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、化学、情報・通信業などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどからプレミアグループ、ＩＨＩ、ＫＨネオケムなどを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから日本航空、昭和電工、ローソンなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第82期 2019年５月11日 ～2019年７月10日	第83期 2019年７月11日 ～2019年９月10日	第84期 2019年９月11日 ～2019年11月11日
当期分配金（税込み）	**(円)**	**40**	**40**	**40**
対基準価額比率	(%)	0.44	0.45	0.42
当期の収益	(円)	36	10	40
当期の収益以外	(円)	3	29	—
翌期繰越分配対象額	(円)	815	785	799

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 36.20円	✓ 10.28円	✓ 54.02円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	36.92	38.62	40.78
(d) 分配準備積立金	✓ 782.26	✓ 776.79	744.97
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	855.39	825.70	839.77
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	815.39	785.70	799.77

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド　……純資産総額の約20％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド　……純資産総額の約11.6％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド　……純資産総額の約11.6％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約11.6％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド　……純資産総額の約35％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

１万口当りの費用の明細

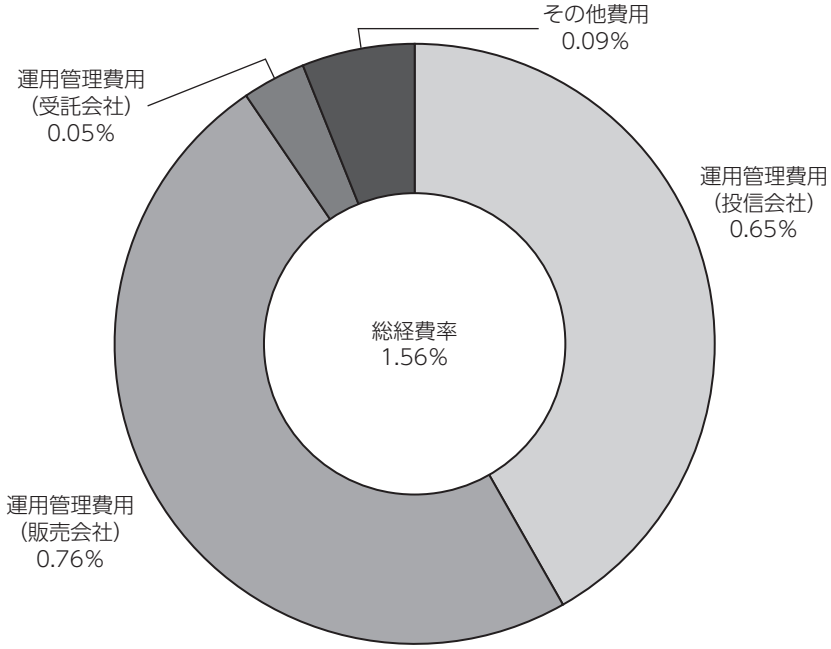
項　　目	第82期～第84期 (2019.5.11～2019.11.11)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	66円	0.741％	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は8,936円です。**
（投 信 会 社）	(29)	(0.330)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(34)	(0.385)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	7	0.078	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株　　式）	(6)	(0.071)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.001)	
（投資信託証券）	(1)	(0.006)	
有価証券取引税	2	0.022	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株　　式）	(2)	(0.021)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	4	0.048	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ　の　他）	(1)	(0.006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合　　計	79	0.889	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.56％です。



（注１）１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

決　算　期	第 82 期 ～ 第 84 期			
	設　定		解　約	
	口　数	金　額	口　数	金　額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	2,908	5,000	39,536	67,000
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	－	－	9,801	25,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	4,423	11,000	41,976	111,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	－	－	12,884	36,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	659	1,000	17,478	28,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	7,439	14,000	12,828	25,000
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	－	－	15,776	48,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

項　目	第 82 期 ～ 第 84 期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	8,183,291千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	16,212,629千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.50
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,115,786千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,799,554千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.62
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	83,684千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,134,830千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.07
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,422,852千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	685,440千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	2.07

（注１）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注２）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

決　算　期	第 82 期 ～ 第 84 期					
区　分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	3,755	2,052	54.7	4,427	429	9.7
株式先物取引	333	－	－	171	－	－
コール・ローン	90,879	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合7.5%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

決算期	第82期～第84期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	27,613	7,360	26.7	34,989	9,147	26.1
不動産投信指数先物取引	2,303	－	－	－	－	－
コール・ローン	121,961	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.2％

(9) 利害関係人の発行する有価証券等

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

種類	第82期～第84期		
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド		
	買付額	売付額	当作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資信託証券	－	25	2,136

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(10) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

種類	第82期～第84期
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド
	買付額
	百万円
投資信託証券	685

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(11) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

項目	第82期～第84期
売買委託手数料総額（A）	2,903千円
うち利害関係人への支払額（B）	293千円
（B）／（A）	10.1％

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第81期末	第84期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	457,594	420,965	721,367
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	76,985	67,184	180,510
ダイワ好配当日本株マザーファンド	515,161	477,608	1,342,891
ダイワ北米好配当株マザーファンド	159,800	146,915	433,298
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	276,780	259,960	436,396
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	223,305	217,916	439,472
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	69,598	53,821	176,336

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年11月11日現在

項目	第84期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	721,367	19.0
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	180,510	4.8
ダイワ好配当日本株マザーファンド	1,342,891	35.4
ダイワ北米好配当株マザーファンド	433,298	11.4
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	436,396	11.5
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	439,472	11.6
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	176,336	4.7
コール・ローン等、その他	58,286	1.6
投資信託財産総額	3,788,560	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月11日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝109.16円、１カナダ・ドル＝82.52円、１オーストラリア・ドル＝74.82円、１香港ドル＝13.94円、１シンガポール・ドル＝80.25円、１ニュージーランド・ドル＝69.19円、１台湾ドル＝3.59円、１イギリス・ポンド＝139.65円、１スイス・フラン＝109.40円、１デンマーク・クローネ＝16.09円、１ノルウェー・クローネ＝11.93円、１スウェーデン・クローネ＝11.25円、１チェコ・コルナ＝4.72円、100韓国ウォン＝9.42円、１オフショア人民元＝15.61円、１ポーランド・ズロチ＝28.19円、１ユーロ＝120.25円です。
（注３）ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（25,983,637千円）の投資信託財産総額（25,999,259千円）に対する比率は、99.9％です。
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（91,956,882千円）の投資信託財産総額（93,696,998千円）に対する比率は、98.1％です。
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（2,684,513千円）の投資信託財産総額（2,754,167千円）に対する比率は、97.5％です。
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（1,294,026千円）の投資信託財産総額（1,311,229千円）に対する比率は、98.7％です。
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第84期末における外貨建純資産（775,320千円）の投資信託財産総額（778,342千円）に対する比率は、99.6％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年７月10日)、(2019年９月10日)、(2019年11月11日)現在

項目	第82期末	第83期末	第84期末
(A) 資産	**3,824,915,290円**	**3,663,335,856円**	**3,788,560,619円**
コール・ローン等	56,727,086	53,122,048	54,286,860
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	753,836,208	713,290,242	721,367,102
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド(評価額)	189,094,077	177,503,797	180,510,989
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	1,312,623,818	1,272,071,248	1,342,891,172
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	444,754,154	418,240,986	433,298,886
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	438,008,710	422,932,936	436,396,304
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	436,382,341	419,382,663	439,472,796
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド(評価額)	190,488,896	179,791,936	176,336,510
未収入金	3,000,000	7,000,000	4,000,000
(B) 負債	**29,114,837**	**32,155,576**	**27,219,716**
未払収益分配金	16,822,206	16,351,081	16,032,343
未払解約金	3,082,008	6,699,933	1,808,579
未払信託報酬	9,158,773	9,001,860	9,224,584
その他未払費用	51,850	102,702	154,210
(C) 純資産総額(A－B)	**3,795,800,453**	**3,631,180,280**	**3,761,340,903**
元本	4,205,551,668	4,087,770,440	4,008,085,836
次期繰越損益金	△ 409,751,215	△ 456,590,160	△ 246,744,933
(D) 受益権総口数	**4,205,551,668口**	**4,087,770,440口**	**4,008,085,836口**
１万口当り基準価額(C／D)	**9,026円**	**8,883円**	**9,384円**

＊第81期末における元本額は4,269,576,613円、当作成期間（第82期～第84期）中における追加設定元本額は27,601,125円、同解約元本額は289,091,902円です。
＊第84期末の計算口数当りの純資産額は9,384円です。
＊第84期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は246,744,933円です。

■損益の状況

第82期　自2019年５月11日　至2019年７月10日
第83期　自2019年７月11日　至2019年９月10日
第84期　自2019年９月11日　至2019年11月11日

項目	第82期	第83期	第84期
(A) 配当等収益	**△ 3,916円**	**△ 3,763円**	**△ 2,284円**
受取利息	31	48	65
支払利息	△ 3,947	△ 3,811	△ 2,349
(B) 有価証券売買損益	**84,466,409**	**△ 32,814,958**	**225,974,164**
売買益	84,812,524	17,270,753	228,064,104
売買損	△ 346,115	△ 50,085,711	△ 2,089,940
(C) 信託報酬等	**△ 9,210,623**	**△ 9,052,817**	**△ 9,276,099**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**75,251,870**	**△ 41,871,538**	**216,695,781**
(E) 前期繰越損益金	**△300,283,911**	**△234,574,010**	**△286,278,016**
(F) 追加信託差損益金	**△167,896,968**	**△163,793,531**	**△161,130,355**
(配当等相当額)	(15,528,652)	(15,788,259)	(16,346,535)
(売買損益相当額)	(△183,425,620)	(△179,581,790)	(△177,476,890)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△392,929,009**	**△440,239,079**	**△230,712,590**
(H) 収益分配金	**△ 16,822,206**	**△ 16,351,081**	**△ 16,032,343**
次期繰越損益金(G＋H)	**△409,751,215**	**△456,590,160**	**△246,744,933**
追加信託差損益金	△167,896,968	△163,793,531	△161,130,355
(配当等相当額)	(15,528,652)	(15,788,259)	(16,346,535)
(売買損益相当額)	(△183,425,620)	(△179,581,790)	(△177,476,890)
分配準備積立金	327,391,224	305,389,611	304,211,036
繰越損益金	△569,245,471	△598,186,240	△389,825,614

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
（注４）投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：2,627,142円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第　82　期	第　83　期	第　84　期
(a) 経費控除後の配当等収益	15,226,944円	4,204,517円	21,652,738円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	15,528,652	15,788,259	16,346,535
(d) 分配準備積立金	328,986,486	317,536,175	298,590,641
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	359,742,082	337,528,951	336,589,914
(f) 分配金	16,822,206	16,351,081	16,032,343
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	342,919,876	321,177,870	320,557,571
(h) 受益権総口数	4,205,551,668口	4,087,770,440口	4,008,085,836口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ			
	第　82　期	第　83　期	第　84　期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税５％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の決算日（2019年10月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第84期の決算日（2019年11月11日）現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 1.375% 2021/4/30	2,080,721	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 1.625% 2026/2/15	2,101,315
Poland Government Bond（ポーランド） 1.75% 2021/7/25	1,218,060	Poland Government Bond（ポーランド） 5.75% 2021/10/25	1,328,760
Poland Government Bond（ポーランド） 2.75% 2028/4/25	762,436	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 1.375% 2021/4/30	673,899
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア） 4.5% 2020/4/15	513,110	Poland Government Bond（ポーランド） 2.75% 2029/10/25	613,947
IRISH TREASURY（アイルランド） 1.1% 2029/5/15	475,169	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア） 4.5% 2033/4/21	514,355
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア） 3.25% 2029/4/21	254,644	IRISH TREASURY（アイルランド） 5.4% 2025/3/13	485,865
United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 2.5% 2046/2/15	195,877	IRISH TREASURY（アイルランド） 1% 2026/5/15	288,543
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア） 5.75% 2021/5/15	263,007
		CANADIAN GOVERNMENT BOND（カナダ） 2.25% 2025/6/1	171,075
		United Kingdom Gilt（イギリス） 4% 2022/3/7	151,370

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年11月11日現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンド（15,119,396千口）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区分	2019年11月11日現在							
	額面金額	評価額		組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	57,800	58,169	6,349,808	24.5	－	15.3	3.5	5.7
	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル						
カナダ	38,000	39,224	3,236,811	12.5	－	12.5	－	－
	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル						
オーストラリア	33,600	42,846	3,205,795	12.4	－	10.6	－	1.8
	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド						
イギリス	18,500	21,932	3,062,856	11.8	－	11.5	0.3	－
	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ						
デンマーク	38,500	47,993	772,207	3.0	－	3.0	－	－
	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ						
ノルウェー	39,000	41,047	489,691	1.9	－	－	1.2	0.7
	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ						
スウェーデン	26,800	28,752	323,470	1.2	－	－	1.2	－
	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ						
ポーランド	65,000	66,388	1,871,503	7.2	－	2.8	－	4.4

区分	2019年11月11日現在							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ユーロ（アイルランド）	9,400	10,144	1,219,923	4.7	－	4.7	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（ベルギー）	1,500	2,577	309,958	1.2	－	1.2	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（フランス）	5,200	8,336	1,002,462	3.9	－	3.9	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（ドイツ）	1,500	2,397	288,324	1.1	－	1.1	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（スペイン）	25,000	27,778	3,340,340	12.9	－	12.9	－	－
ユーロ（小計）	42,600	51,234	6,161,008	23.8	－	23.8	－	－
合計	－	－	25,473,152	98.3	－	79.5	6.2	12.6

（注１）邦貨換算金額は、2019年11月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注３）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注４）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	8,000	8,198	894,902	2025/11/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	15,000	14,819	1,617,685	2026/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	13,100	13,303	1,452,218	2046/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.3750	13,700	13,636	1,488,597	2021/04/30
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	8,000	8,211	896,404	2024/02/29
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				57,800	58,169	6,349,808	
					千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	1,500	2,048	169,033	2045/12/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	11,500	11,922	983,873	2025/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	13,500	13,447	1,109,708	2026/06/01
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.5500	4,500	4,658	384,459	2025/03/15
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.2500	7,000	7,146	589,735	2025/12/15
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				38,000	39,224	3,236,811	
					千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	6,000	6,095	456,062	2020/04/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	5,700	7,151	535,045	2027/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	2,900	3,405	254,769	2029/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	19,000	26,195	1,959,918	2033/04/21
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金額				33,600	42,846	3,205,795	

2019年11月11日現在								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
				%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円	
イギリス		United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	4,500	4,782	667,890	2026/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.6250	3,200	3,455	482,594	2028/10/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	9,300	11,480	1,603,235	2025/03/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	1,000	1,673	233,690	2046/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.0000	500	540	75,445	2022/03/07
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				18,500	21,932	3,062,856	
					千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ		
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	5,500	10,480	168,632	2039/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	33,000	37,512	603,574	2025/11/15
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				38,500	47,993	772,207	
					千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ		
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	15,000	15,564	185,678	2021/05/25
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	4,000	4,093	48,829	2023/05/24
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	20,000	21,390	255,182	2024/03/14
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				39,000	41,047	489,691	
					千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ		
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	26,800	28,752	323,470	2023/11/13
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				26,800	28,752	323,470	
					千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ		
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	1.7500	40,000	40,254	1,134,771	2021/07/25
		Poland Government Bond	国債証券	2.7500	25,000	26,134	736,731	2028/04/25
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				65,000	66,388	1,871,503	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（アイルランド）		IRISH TREASURY	国債証券	1.0000	5,800	6,211	746,941	2026/05/15
		IRISH TREASURY	国債証券	1.1000	3,600	3,933	472,982	2029/05/15
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				9,400	10,144	1,219,923	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（ベルギー）		Belgium Government Bond	国債証券	3.7500	1,500	2,577	309,958	2045/06/22
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,500	2,577	309,958	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（フランス）		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	5,200	8,336	1,002,462	2045/05/25
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				5,200	8,336	1,002,462	

2019年11月11日現在								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ユーロ（ドイツ）		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	1,500	2,397	288,324	2046/08/15
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,500	2,397	288,324	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（スペイン）		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.9500	15,000	16,817	2,022,328	2026/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.4000	10,000	10,960	1,318,012	2028/04/30
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				25,000	27,778	3,340,340	
通貨小計	銘柄数	7銘柄						
	金額				42,600	51,234	6,161,008	
合計	銘柄数	34銘柄						
	金額						25,473,152	

（注１）邦貨換算金額は、2019年11月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ日本国債マザーファンド」（安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）のみ）の決算日（2019年３月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第84期の決算日（2019年11月11日）現在におけるダイワ日本国債マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ日本国債マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
111 20年国債 2.2% 2029/6/20	14,862,000	142 20年国債 1.8% 2032/12/20	14,983,039
142 20年国債 1.8% 2032/12/20	14,736,360	7 30年国債 2.3% 2032/5/20	14,942,971
2 30年国債 2.4% 2030/2/20	14,264,096	111 20年国債 2.2% 2029/6/20	14,867,310
64 20年国債 1.9% 2023/9/20	13,524,184	58 20年国債 1.9% 2022/9/20	13,682,302
58 20年国債 1.9% 2022/9/20	11,670,848	56 20年国債 2% 2022/6/20	11,953,934
16 30年国債 2.5% 2034/9/20	7,279,126	64 20年国債 1.9% 2023/9/20	11,138,400
15 30年国債 2.5% 2034/6/20	7,118,072	102 20年国債 2.4% 2028/6/20	7,914,048
95 20年国債 2.3% 2027/6/20	6,882,921	91 20年国債 2.3% 2026/9/20	7,239,212
306 10年国債 1.4% 2020/3/20	4,436,300	68 20年国債 2.2% 2024/3/20	1,337,135
307 10年国債 1.3% 2020/3/20	4,434,188	6 30年国債 2.4% 2031/11/20	1,042,136

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年11月11日現在におけるダイワ日本国債マザーファンド（169,391,102千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2019年11月11日現在							
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	181,318,000	212,752,186	99.1	－	66.1	19.9	13.0

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注３）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2019年11月11日現在						
区分		銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
			%	千円	千円	
国債証券		306 10年国債	1.4000	4,400,000	4,424,552	2020/03/20
		307 10年国債	1.3000	4,400,000	4,423,012	2020/03/20
		44 20年国債	2.5000	5,100,000	5,148,297	2020/03/20
		48 20年国債	2.5000	13,601,000	14,006,717	2020/12/21
		54 20年国債	2.2000	13,687,000	14,378,056	2021/12/20
		59 20年国債	1.7000	795,000	842,048	2022/12/20
		64 20年国債	1.9000	12,400,000	13,406,260	2023/09/20
		68 20年国債	2.2000	2,225,000	2,458,269	2024/03/20
		70 20年国債	2.4000	10,438,000	11,690,560	2024/06/20
		75 20年国債	2.1000	5,974,000	6,715,313	2025/03/20
		80 20年国債	2.1000	6,473,000	7,314,490	2025/06/20
		86 20年国債	2.3000	6,300,000	7,303,653	2026/03/20
		88 20年国債	2.3000	6,060,000	7,064,202	2026/06/20
		95 20年国債	2.3000	11,805,000	14,045,352	2027/06/20
		101 20年国債	2.4000	5,960,000	7,242,115	2028/03/20
		102 20年国債	2.4000	5,800,000	7,076,638	2028/06/20
		1 30年国債	2.8000	11,250,000	14,439,600	2029/09/20
		2 30年国債	2.4000	11,200,000	14,026,432	2030/02/20
		4 30年国債	2.9000	10,900,000	14,399,881	2030/11/20
		6 30年国債	2.4000	10,850,000	13,938,561	2031/11/20
		7 30年国債	2.3000	100,000	128,069	2032/05/20
		12 30年国債	2.1000	11,100,000	14,153,055	2033/09/20
		15 30年国債	2.5000	5,200,000	6,986,096	2034/06/20
		16 30年国債	2.5000	5,300,000	7,140,955	2034/09/20
合計	銘柄数	24銘柄				
	金額			181,318,000	212,752,186	

（注）単位未満は切捨て。

＜補足情報＞

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の決算日（2019年９月17日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第84期の決算日（2019年11月11日）現在におけるダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの主要な売買銘柄

投資信託証券

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

買				売			
銘柄	付			銘柄	付		
	口数	金額	平均単価		口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
EQUINIX INC（アメリカ）	27.873	1,735,083	62,249	GPT GROUP（オーストラリア）	5,821.139	2,591,108	445
DIGITAL REALTY TRUST INC（アメリカ）	93.049	1,298,364	13,953	BRITISH LAND CO PLC（イギリス）	2,258.493	1,580,896	699
REALTY INCOME CORP（アメリカ）	151.572	1,220,698	8,053	SUN COMMUNITIES INC（アメリカ）	95.712	1,478,931	15,451
LAND SECURITIES GROUP PLC（イギリス）	854.085	1,139,209	1,333	EXTRA SPACE STORAGE INC（アメリカ）	105.893	1,339,705	12,651
GOODMAN PROPERTY TRUST（ニュージーランド）	7,659.508	1,111,037	145	WELLTOWER INC（アメリカ）	122.514	1,197,364	9,773
MIRVAC GROUP-NEW（オーストラリア）	4,866.047	1,091,427	224	PUBLIC STORAGE（アメリカ）	42.149	1,112,238	26,388
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD（フランス）	60.669	1,042,879	17,189	CHAMPION REIT（香港）	15,192	1,091,293	71
SIMON PROPERTY GROUP INC（アメリカ）	60.933	1,022,267	16,776	DIGITAL REALTY TRUST INC（アメリカ）	85.297	1,078,392	12,642
GOODMAN GROUP（オーストラリア）	1,010.217	1,018,741	1,008	INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI（スペイン）	820.619	1,053,485	1,283
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC（アメリカ）	418.69	850,590	2,031	COVIVIO（フランス）	81.224	984,255	12,117

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年11月11日現在におけるダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド（34,363,799千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2019年11月11日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド				
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	325.427	8,617	940,665	1.0
SIMON PROPERTY GROUP INC	107.314	16,578	1,809,757	2.0
BOSTON PROPERTIES INC	49.012	6,780	740,139	0.8
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	224.92	11,958	1,305,444	1.4
EQUINIX INC	50.098	26,567	2,900,105	3.1
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	312.114	8,461	923,647	1.0
HOST HOTELS & RESORTS INC	127.869	2,195	239,661	0.3
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	308.5	10,914	1,191,451	1.3
CYRUSONE INC	175.996	11,545	1,260,289	1.4
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	209.168	6,084	664,205	0.7
PARK HOTELS & RESORTS INC	356.213	8,200	895,114	1.0
INVITATION HOMES INC	480.383	14,176	1,547,463	1.7
VICI PROPERTIES INC	673.625	16,355	1,785,378	1.9
STORE CAPITAL CORP	9.478	367	40,163	0.0
VEREIT INC	946.295	8,885	969,964	1.1

ファンド名	2019年11月11日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SUN COMMUNITIES INC	75.356	11,589	1,265,137	1.4
PROLOGIS INC	325.005	28,298	3,089,029	3.3
COUSINS PROPERTIES INC	167.208	6,656	726,629	0.8
SITE CENTERS CORP	442.92	6,541	714,116	0.8
DUKE REALTY CORP	364.754	12,616	1,377,254	1.5
ESSEX PROPERTY TRUST INC	94.697	29,821	3,255,367	3.5
WELLTOWER INC	302.48	25,069	2,736,591	3.0
KILROY REALTY CORP	135.123	11,174	1,219,827	1.3
MACERICH CO/THE	247.713	6,871	750,099	0.8
REALTY INCOME CORP	272.507	20,797	2,270,280	2.5
PUBLIC STORAGE	48.821	10,318	1,126,347	1.2
REGENCY CENTERS CORP	122.742	7,936	866,348	0.9
UDR INC	727.354	34,454	3,761,081	4.1
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	151.846	6,236	680,756	0.7
DIGITAL REALTY TRUST INC	93.049	10,846	1,184,028	1.3
EXTRA SPACE STORAGE INC	95.402	10,140	1,106,912	1.2

ファンド名		2019年11月11日現在			
		口数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	比率
		千口	千アメリカ・ドル	千円	%
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC		418.69	8,352	911,798	1.0
アメリカ・ドル通貨計	口数、金額	8,442.079	405,414	44,255,058	
	銘柄数<比率>	32銘柄			<47.9%>
(カナダ)		千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST		397.407	17,322	1,429,491	1.5
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT		403.368	21,467	1,771,477	1.9
カナダ・ドル通貨計	口数、金額	800.775	38,790	3,200,968	
	銘柄数<比率>	2銘柄			< 3.5%>
(オーストラリア)		千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT		11,895.59	22,482	1,682,153	1.8
MIRVAC GROUP		10,322.741	32,929	2,463,788	2.7
GOODMAN GROUP		2,855.825	40,495	3,029,880	3.3
CHARTER HALL GROUP		2,081.841	22,150	1,657,321	1.8
INGENIA COMMUNITIES GROUP		5,759.665	24,420	1,827,177	2.0
オーストラリア・ドル通貨計	口数、金額	32,915.662	142,479	10,660,321	
	銘柄数<比率>	5銘柄			<11.5%>
(香港)		千口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT		2,946.805	250,773	3,495,777	3.8
香港ドル通貨計	口数、金額	2,946.805	250,773	3,495,777	
	銘柄数<比率>	1銘柄			< 3.8%>
(シンガポール)		千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT		13,246.041	25,167	2,019,690	2.2
ASCENDAS REAL ESTATE - RIGHT		231.76	58	4,669	0.0
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT		1,448.5	4,186	335,939	0.4
PARKWAYLIFE REAL ESTATE		7,230.877	23,572	1,891,705	2.0
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST		9,377.035	23,161	1,858,692	2.0
シンガポール・ドル通貨計	口数、金額	31,534.213	76,145	6,110,697	
	銘柄数<比率>	5銘柄			< 6.6%>
(ニュージーランド)		千口	千ニュージーランド・ドル	千円	%
GOODMAN PROPERTY TRUST		7,659.508	16,084	1,112,918	1.2
ニュージーランド・ドル通貨計	口数、金額	7,659.508	16,084	1,112,918	
	銘柄数<比率>	1銘柄			< 1.2%>
(イギリス)		千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC		7,225.528	5,267	735,593	0.8
LAND SECURITIES GROUP PLC		817.539	7,210	1,006,973	1.1
SEGRO PLC		1,497.335	12,517	1,748,099	1.9
UNITE GROUP PLC/THE		700.478	7,908	1,104,407	1.2
GREAT PORTLAND ESTATES PLC		219.295	1,703	237,952	0.3
DERWENT LONDON PLC		166.097	5,836	815,087	0.9
WORKSPACE GROUP PLC		285.814	3,023	422,289	0.5
SAFESTORE HOLDINGS PLC		587.402	4,097	572,164	0.6
LONDONMETRIC PROPERTY PLC		4,275.114	9,901	1,382,697	1.5
イギリス・ポンド通貨計	口数、金額	15,774.602	57,466	8,025,266	
	銘柄数<比率>	9銘柄			< 8.7%>
ユーロ（オランダ）		千口	千ユーロ	千円	%
EUROCOMMERCIAL PROPERTIE-CV		66.369	1,817	218,516	0.2
NSI NV		37.649	1,553	186,750	0.2
国小計	口数、金額	104.018	3,370	405,267	
	銘柄数<比率>	2銘柄			< 0.4%>

ファンド名		2019年11月11日現在			
		口数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	比率
ユーロ（ベルギー）		千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA		80.679	9,003	1,082,704	1.2
BEFIMMO		56.211	3,254	391,367	0.4
WAREHOUSES DE PAUW SCA		61.32	10,068	1,210,766	1.3
XIOR STUDENT HOUSING NV		23.083	1,200	144,337	0.2
国小計	口数、金額	221.293	23,527	2,829,176	
	銘柄数<比率>	4銘柄			< 3.1%>
ユーロ（フランス）		千口	千ユーロ	千円	%
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD		57.371	8,204	986,537	1.1
ARGAN		18.784	1,333	160,373	0.2
GECINA SA		67.918	10,282	1,236,504	1.3
KLEPIERRE		819.303	27,086	3,257,110	3.5
COVIVIO		114.26	11,528	1,386,342	1.5
国小計	口数、金額	1,077.636	58,435	7,026,868	
	銘柄数<比率>	5銘柄			< 7.6%>
ユーロ（ドイツ）		千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG		289.05	4,841	582,200	0.6
国小計	口数、金額	289.05	4,841	582,200	
	銘柄数<比率>	1銘柄			< 0.6%>
ユーロ（スペイン）		千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI		330.614	3,838	461,571	0.5
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA		408.917	5,295	636,780	0.7
国小計	口数、金額	739.531	9,133	1,098,351	
	銘柄数<比率>	2銘柄			< 1.2%>
ユーロ通貨計	口数、金額	2,431.528	99,308	11,941,864	
	銘柄数<比率>	14銘柄			<12.9%>
合計	口数、金額	102,505.172	－	88,802,872	
	銘柄数<比率>	69銘柄			<96.2%>

（注１）邦貨換算金額は、2019年11月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ北米好配当株マザーファンド」の決算日（2019年10月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第84期の決算日（2019年11月11日）現在におけるダイワ北米好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄

(1) 株　式

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NEXTERA ENERGY INC（アメリカ）	2.333	51,524	22,084	HERSHEY CO/THE（アメリカ）	2.392	38,712	16,184
BROADCOM INC（アメリカ）	1.251	40,494	32,369	DXC TECHNOLOGY CO（アメリカ）	5.281	32,824	6,215
JPMORGAN CHASE & CO（アメリカ）	2.866	40,354	14,080	BROADCOM INC（アメリカ）	1.114	31,957	28,687
INTEL CORP（アメリカ）	6.486	32,186	4,962	FIFTH THIRD BANCORP（アメリカ）	9.601	28,668	2,985
SUNCOR ENERGY INC（カナダ）	9.516	31,492	3,309	COMERICA INC（アメリカ）	3.353	24,687	7,362
VERIZON COMMUNICATIONS INC（アメリカ）	5.295	31,236	5,899	PNC FINANCIAL SERVICES GROUP（アメリカ）	1.618	23,195	14,335
CATERPILLAR INC（アメリカ）	1.86	29,676	15,955	AT&T INC（アメリカ）	6.308	21,648	3,431
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL（アメリカ）	3.4	28,973	8,521	DIAMONDBACK ENERGY INC（アメリカ）	1.825	21,523	11,793
WASTE MANAGEMENT INC（アメリカ）	2.319	28,472	12,278	MARATHON PETROLEUM CORP（アメリカ）	4.094	21,131	5,161
WALT DISNEY CO/THE（アメリカ）	1.846	28,456	15,415	CELANESE CORP（アメリカ）	1.86	20,283	10,905

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

買				売			
銘柄	証券数	金額	平均単価	銘柄	証券数	金額	平均単価
	千証券	千円	円		千証券	千円	円
ALGONQUIN PWR & UTILITY 6.2 19-A（カナダ）	5.327	15,003	2,816	NUSTAR LOGISTICS LP FR（アメリカ）	6.175	17,063	2,763
SYNOVUS FINANCIAL CORP 5.875 E（アメリカ）	5.15	14,232	2,763	WELLS FARGO & COMPANY 6 T（アメリカ）	6.15	16,898	2,747
AEGON FUNDING CORP II 5.1（アメリカ）	4.7	12,946	2,754	REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C（アメリカ）	4.575	13,714	2,997
WELLS FARGO & COMPANY 5.5 X（アメリカ）	4.55	12,721	2,795	BB&T CORPORATION 5.625 E（アメリカ）	4.997	13,288	2,659
ALLSTATE CORP 5.1 H（アメリカ）	4.375	11,720	2,679	CITIGROUP INC 6.3 S（アメリカ）	3.922	11,150	2,843
SPIRE INC 5.9 A（アメリカ）	3.475	10,200	2,935	ENBRIDGE INC FR B（カナダ）	3.589	10,589	2,950
MORGAN STANLEY 5.85 K（アメリカ）	3.35	9,705	2,897	ALLY FINANCIAL FR 2/15/40（アメリカ）	3.246	9,176	2,827
VOYA FINANCIAL INC 5.35 B（アメリカ）	3.4	9,217	2,710	ALGONQUIN PWR & UTILITY 6.2 19-A（カナダ）	2.941	8,914	3,031
DTE ENERGY CO 5.25（アメリカ）	3.075	8,280	2,692	REINSURANCE GRP OF AMER 6.2（アメリカ）	2.225	6,799	3,056
LEGG MASON INC 5.45（アメリカ）	2.475	6,681	2,699	BANK OF AMERICA CORP 6 EE（アメリカ）	2.225	6,419	2,885

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年11月11日現在におけるダイワ北米好配当株マザーファンド（933,850千口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	2019年11月11日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	25.84	216	23,620	ヘルスケア
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	11.09	259	28,311	素材
DOLLAR TREE INC	49.8	549	59,988	一般消費財・サービス
CELANESE CORP	6.67	84	9,269	素材
DANAHER CORP	7.58	102	11,189	ヘルスケア
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	39.7	359	39,206	金融
TE CONNECTIVITY LTD	38.51	361	39,473	情報技術
APPLE INC	29.79	774	84,594	情報技術
VERIZON COMMUNICATIONS INC	88.41	524	57,277	コミュニケーション・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	42.55	554	60,558	金融
CATERPILLAR INC	18.6	275	30,082	資本財・サービス
CISCO SYSTEMS INC	77.09	376	41,091	情報技術
MORGAN STANLEY	67.04	329	35,968	金融
BROADCOM INC	11.76	368	40,233	情報技術
TELEFLEX INC	7.21	238	26,065	ヘルスケア
COLGATE-PALMOLIVE CO	47.88	319	34,824	生活必需品
ACTIVISION BLIZZARD INC	30.94	168	18,339	コミュニケーション・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	15.17	114	12,490	エネルギー
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	21.44	361	39,414	ヘルスケア
AMAZON.COM INC	3.19	569	62,187	一般消費財・サービス
EOG RESOURCES INC	31.03	231	25,302	エネルギー
NEXTERA ENERGY INC	31.35	696	75,999	公益事業
GOLDMAN SACHS GROUP INC	7.19	160	17,495	金融
ALPHABET INC-CL A	4.7	615	67,158	コミュニケーション・サービス
HOME DEPOT INC	8.91	207	22,646	一般消費財・サービス
HERSHEY CO/THE	19.12	269	29,422	生活必需品
JOHNSON & JOHNSON	31.6	420	45,877	ヘルスケア
MOTOROLA SOLUTIONS INC	16.23	267	29,225	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	12.55	120	13,180	情報技術
NORTHROP GRUMMAN CORP	11.58	405	44,256	資本財・サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	58.14	485	53,038	生活必需品
XCEL ENERGY INC	26.65	160	17,477	公益事業
ACCENTURE PLC-CL A	9.29	176	19,237	情報技術
AT&T INC	92.68	364	39,840	コミュニケーション・サービス
MARATHON PETROLEUM CORP	22.91	151	16,563	エネルギー
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	27.13	337	36,811	資本財・サービス
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	17.02	240	26,220	ヘルスケア
ANTHEM INC	19.02	536	58,568	ヘルスケア
WALT DISNEY CO/THE	43.05	593	64,832	コミュニケーション・サービス
WASTE MANAGEMENT INC	23.19	257	28,106	資本財・サービス
WILLIS TOWERS WATSON PLC	17.89	331	36,147	金融
VISA INC-CLASS A SHARES	32.09	574	62,692	情報技術
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	7.81	118	12,975	金融
TYSON FOODS INC-CL A	69.98	578	63,121	生活必需品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	7.98	235	25,666	ヘルスケア
BANK OF AMERICA CORP	114.01	379	41,393	金融
AMERICAN EXPRESS CO	20.28	246	26,890	金融
EATON CORP PLC	26.71	246	26,888	資本財・サービス
ECOLAB INC	5.75	109	11,950	素材
INTEL CORP	64.86	377	41,255	情報技術
MICROSOFT CORP	44.09	643	70,248	情報技術
CVS HEALTH CORP	55.95	405	44,261	ヘルスケア
MEDTRONIC PLC	33.37	357	38,987	ヘルスケア
CHUBB LTD	19.5	295	32,250	金融
アメリカ・ドル通貨計 株数、金額	1,673.87	18,506	2,020,177	
アメリカ・ドル通貨計 銘柄数<比率>	54銘柄		<73.4%>	
(カナダ)	百株	千カナダ・ドル	千円	
SUNCOR ENERGY INC	145.73	621	51,301	エネルギー
ENBRIDGE INC	59.43	294	24,300	エネルギー
カナダ・ドル通貨計 株数、金額	205.16	916	75,601	
カナダ・ドル通貨計 銘柄数<比率>	2銘柄		< 2.7%>	
ファンド合計 株数、金額	1,879.03	－	2,095,778	
ファンド合計 銘柄数<比率>	56銘柄		<76.1%>	

（注１）邦貨換算金額は、2019年11月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）<　>内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

銘柄	2019年11月11日現在		
	証券数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千アメリカ・ドル	千円
JPMORGAN CHASE & CO 6.125 Y	2.107	53	5,809
CHS INC 7.5 4	4.575	125	13,718
JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA	4.2	107	11,750
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.2 F	1.1	28	3,143
AMERICAN FINANCIAL GROUP 6	3.775	98	10,703
WELLS FARGO & COMPANY 5.7 W	2.929	76	8,303
BANK OF AMERICA CORP 6.2 CC	0.411	10	1,167
FIRST REPUBLIC BANK 5.5 G	2.175	55	6,106
BANK OF AMERICA CORP 6 EE	0.831	21	2,365
WELLS FARGO & COMPANY 5.5 X	4.55	118	12,893
LEGG MASON INC 5.45	3.35	86	9,401
ENTERGY LOUISIANA LLC 4.875 *	1.2	31	3,426
SOUTHERN CO 5.25	0.796	20	2,230
ARCH CAPITAL GROUP LTD 5.25 E	1.2	30	3,324
MORGAN STANLEY 5.85 K	3.412	93	10,246
AXIS CAPITAL HLDGS LTD 5.5 E	2.1	53	5,889
VALLEY NATIONAL BANCORP FR B	2.076	54	5,939
SOUTHERN CO 5.25	1.961	50	5,565
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7	0.824	21	2,370
ENBRIDGE INC FR B	0.916	24	2,723
BANK OF AMERICA CORP 6 GG	5.875	156	17,103
UNUM GROUP 6.25	3.35	90	9,847
RENAISSANCERE HOLDINGS L 5.75 F	6.45	173	18,904
KKR & CO INC 6.5 B	0.75	20	2,199
KEYCORP 5.65 F	1.3	34	3,720
DUKE ENERGY CORP 5.625	2.075	56	6,127
NISOURCE INC 6.5 B	2.81	77	8,475
JPMORGAN CHASE & CO 6 EE	2.45	67	7,397
CMS ENERGY CORP 5.875	6.125	167	18,266
NEXTERA ENERGY CAPITAL 5.65 N	5.45	148	16,158
AMERICAN INTL GROUP 5.85 A	5.825	155	17,028
AMERICAN FINANCIAL GROUP 5.875	4.175	112	12,250
DUKE ENERGY CORP 5.75 A	5.243	143	15,664
REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C	2.075	56	6,181
ALGONQUIN PWR & UTILITY 6.2 19-A	2.386	65	7,188
SPIRE INC 5.9 A	3.475	92	10,067
ATHENE HOLDING LTD 6.35 A	2.1	57	6,285
VOYA FINANCIAL INC 5.35 B	3.4	91	9,972
SYNOVUS FINANCIAL CORP 5.875 E	5.15	134	14,712
TCF FINANCIAL 5.7 C*	0.4	10	1,155
ALLSTATE CORP 5.1 H	4.375	111	12,206
SEMPRA ENERGY 5.75	1.328	35	3,827
FIFTH THIRD BANCORP 6 A	1.923	51	5,659
AEGON FUNDING CORP II 5.1	4.7	119	13,000
NORTHERN TRUST CORP 4.7 E	1.641	41	4,480
DTE ENERGY CO 5.25	3.075	78	8,515
CITIGROUP INC 6.875 K	5.325	150	16,409
WELLS FARGO & COMPANY 6 T	0.85	21	2,366
ALLY FINANCIAL FR 2/15/40	1.963	51	5,659
PNC FINANCIAL SERVICES 6.125 P	1.175	31	3,481
MORGAN STANLEY 6.375 I	5.333	150	16,375
REINSURANCE GRP OF AMER 6.2	0.818	22	2,440
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 B	5.475	140	15,299
STATE STREET CORP 5.25 C	1.65	41	4,560
STATE STREET CORP 5.9 D	4.075	111	12,139
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q	6.792	182	19,936
合計 証券数、金額	165.85	4,416	482,147
合計 銘柄数<比率>	56銘柄		<17.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、2019年11月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	2019年11月11日現在		
	口数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円
UMH PROPERTIES INC 6.75 C	1.2	31	3,420
MONMOUTH REIT 6.125 C	2.875	71	7,845
SPIRIT REALTY CAPITAL IN 6 A	1.35	34	3,818
QTS REALTY TRUST INC 7.125 A	1.175	31	3,464
AMERICAN HOMES 4 RENT 6.25 H	3.189	85	9,381
TAUBMAN CENTERS INC 6.5 J	1	25	2,783
合計 口数、金額	10.789	281	30,713
合計 銘柄数<比率>	6銘柄		<1.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、2019年11月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」の決算日（2019年10月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第84期の決算日（2019年11月11日）現在におけるダイワ欧州好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄

株　式

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MICHELIN (CGDE)（フランス）	2.155	24,679	11,452	NORDEA BANK ABP（フィンランド）	6.365	4,289	673
DEUTSCHE POST AG-REG（ドイツ）	6.823	24,222	3,550				
NOKIA OYJ（フィンランド）	22.358	11,895	532				
INTESA SANPAOLO（イタリア）	32.312	7,694	238				
ENI SPA（イタリア）	3.416	5,537	1,621				
CAPGEMINI SE（フランス）	0.263	3,412	12,976				
SANOFI（フランス）	0.211	1,953	9,256				

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年11月11日現在におけるダイワ欧州好配当株マザーファンド（780,486千口）の内容です。

外国株式

銘柄		2019年11月11日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
(イギリス)		百株	千イギリス・ポンド	千円	
PRUDENTIAL PLC		148.44	203	28,358	金融
AVIVA PLC		406.69	175	24,461	金融
GLAXOSMITHKLINE PLC		159	276	38,568	ヘルスケア
M&G PLC		148.44	32	4,519	金融
VODAFONE GROUP PLC		966.42	156	21,896	コミュニケーション・サービス
KINGFISHER PLC		307.51	66	9,353	一般消費財・サービス
NATIONAL GRID PLC		106.72	94	13,262	公益事業
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		50.47	145	20,337	生活必需品
HSBC HOLDINGS PLC		434.04	258	36,101	金融
CARNIVAL PLC		31.11	100	14,063	一般消費財・サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		117.61	275	38,449	エネルギー
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額	2,876.45	1,785	249,370	
	銘柄数<比率>	11銘柄		<19.0%>	
(スイス)		百株	千スイス・フラン	千円	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		13.13	390	42,719	ヘルスケア
NESTLE SA-REG		58.58	609	66,726	生活必需品
ALCON INC		8.77	50	5,564	ヘルスケア
ZURICH INSURANCE GROUP AG		10.34	403	44,139	金融
NOVARTIS AG-REG		43.89	384	42,013	ヘルスケア
GIVAUDAN-REG		1.38	395	43,238	素材
スイス・フラン通貨計	株数、金額	136.09	2,234	244,402	
	銘柄数<比率>	6銘柄		<18.7%>	
ユーロ（オランダ）		百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE PHILIPS NV		83.94	335	40,304	ヘルスケア
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N		65.06	157	18,901	生活必需品
KONINKLIJKE DSM NV		37.98	440	52,978	素材
KONINKLIJKE KPN NV		879.29	244	29,447	コミュニケーション・サービス
ABN AMRO BANK NV-CVA		71.97	124	14,972	金融
国小計	株数、金額	1,138.24	1,302	156,603	
	銘柄数<比率>	5銘柄		<12.0%>	
ユーロ（フランス）		百株	千ユーロ	千円	
TOTAL SA		62.99	310	37,338	エネルギー
MICHELIN (CGDE)		21.55	250	30,098	一般消費財・サービス
SCHNEIDER ELECTRIC SE		46.76	408	49,177	資本財・サービス
BNP PARIBAS		39.9	202	24,330	金融
CAPGEMINI SE		18.83	198	23,888	情報技術

ダイワ欧州好配当株マザーファンド

銘柄		2019年11月11日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
		百株	千ユーロ	千円	
ALSTOM		41.47	159	19,223	資本財・サービス
SANOFI		38.93	323	38,855	ヘルスケア
国小計	株数、金額	270.43	1,853	222,913	
	銘柄数<比率>	7銘柄		<17.0%>	
ユーロ（ドイツ）		百株	千ユーロ	千円	
SIEMENS AG-REG		28	318	38,316	資本財・サービス
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG		29.96	224	27,034	一般消費財・サービス
BASF SE		36.76	260	31,375	素材
ALLIANZ SE-REG		11.45	250	30,153	金融
MUENCHENER RUECKVER AG-REG		12.39	313	37,754	金融
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG		211.45	326	39,259	コミュニケーション・サービス
DEUTSCHE POST AG-REG		68.23	223	26,866	資本財・サービス
国小計	株数、金額	398.24	1,918	230,759	
	銘柄数<比率>	7銘柄		<17.6%>	
ユーロ（スペイン）		百株	千ユーロ	千円	
ENAGAS SA		101.15	233	28,024	公益事業
国小計	株数、金額	101.15	233	28,024	
	銘柄数<比率>	1銘柄		< 2.1%>	
ユーロ（イタリア）		百株	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO		1,005.55	235	28,330	金融
ENI SPA		182.65	259	31,166	エネルギー
ENEL SPA		481.53	330	39,756	公益事業
国小計	株数、金額	1,669.73	825	99,254	
	銘柄数<比率>	3銘柄		< 7.6%>	
ユーロ（フィンランド）		百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ		454.83	146	17,644	情報技術
国小計	株数、金額	454.83	146	17,644	
	銘柄数<比率>	1銘柄		< 1.3%>	
ユーロ通貨計	株数、金額	4,032.62	6,280	755,199	
	銘柄数<比率>	24銘柄		<57.6%>	
ファンド合計	株数、金額	7,045.16	－	1,248,971	
	銘柄数<比率>	41銘柄		<95.3%>	

（注１）邦貨換算金額は、2019年11月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド」の決算日（2019年10月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第84期の決算日（2019年11月11日）現在におけるダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄

株　式

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
TELSTRA CORP LTD（オーストラリア）	80.9	21,953	271	AIA GROUP LTD（香港）	28	29,751	1,062
CSL LTD（オーストラリア）	1.1	19,604	17,822	LARGAN PRECISION CO LTD（台湾）	2	25,926	12,963
HANA FINANCIAL GROUP（韓国）	5.6	18,854	3,366	HONGKONG LAND HOLDINGS LTD（香港）	29	20,685	713
CTCI CORP（台湾）	102	15,879	155	INSURANCE AUSTRALIA GROUP（オーストラリア）	32.429	19,050	587
SK HYNIX INC（韓国）	2.5	15,657	6,262	SK HYNIX INC（韓国）	2.5	16,962	6,784
KEPPEL CORP LTD（シンガポール）	29.4	15,446	525	NANYA TECHNOLOGY CORP（台湾）	64	16,606	259
NANYA TECHNOLOGY CORP（台湾）	64	15,444	241	PING AN INSURANCE GROUP CO-H（中国）	12.5	16,079	1,286
LENOVO GROUP LTD（香港）	168	14,867	88	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL（オーストラリア）	2.6	15,517	5,968
LARGAN PRECISION CO LTD（台湾）	1	14,786	14,786	SUN HUNG KAI PROPERTIES（香港）	8.5	15,063	1,772
CTBC FINANCIAL HOLDING CO LT（台湾）	200	14,724	73	GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L（香港）	21	15,026	715

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年11月11日現在におけるダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド（384,447千口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	2019年11月11日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
(オーストラリア)	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
BHP GROUP LTD	92	343	25,675	素材
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	73	207	15,549	金融
WESTPAC BANKING CORP	86	235	17,643	金融
AURIZON HOLDINGS LTD	166	94	7,104	資本財・サービス
NEWCREST MINING LTD	27	80	6,056	素材
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	25.5	201	15,104	金融
WOOLWORTHS GROUP LTD	54	203	15,223	生活必需品
TELSTRA CORP LTD	289	101	7,589	コミュニケーション・サービス
SUPER RETAIL GROUP LTD	99	96	7,192	一般消費財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	15	206	15,458	金融
CSL LTD	20	522	39,106	ヘルスケア
WESFARMERS LTD	40	163	12,213	一般消費財・サービス
COCHLEAR LTD	6	128	9,598	ヘルスケア
オーストラリア・ドル 通貨計 株数、金額	992.5	2,586	193,517	
銘柄数<比率>	13銘柄		<25.0%>	

銘柄	2019年11月11日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
(香港)	百株	千香港ドル	千円	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	100	552	7,701	一般消費財・サービス
SUN HUNG KAI PROPERTIES	45	543	7,571	不動産
NEW WORLD DEVELOPMENT	1,030	1,184	16,511	不動産
DONGFENG MOTOR GRP CO LTD-H	660	533	7,443	一般消費財・サービス
HANG LUNG PROPERTIES LTD	290	498	6,945	不動産
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	660	506	7,065	コミュニケーション・サービス
SHIMAO PROPERTY HOLDINGS LTD	205	561	7,830	不動産
CNOOC LTD	410	520	7,258	エネルギー
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	110	542	7,559	素材
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	1,750	1,132	15,783	金融
CHINA MOBILE LTD	160	1,028	14,341	コミュニケーション・サービス
AIA GROUP LTD	68	560	7,810	金融
HKBN LTD	315	443	6,182	コミュニケーション・サービス
GUANGDONG INVESTMENT LTD	300	510	7,109	公益事業
SANDS CHINA LTD	140	568	7,923	一般消費財・サービス

銘柄		2019年11月11日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
		百株	千香港ドル	千円	
CHINA LIFE INSURANCE CO-H		290	616	8,590	金融
LENOVO GROUP LTD		980	570	7,950	情報技術
BRILLIANCE CHINA AUTOMOTIVE		620	577	8,055	一般消費財・サービス
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD		185	609	8,497	不動産
香港ドル通貨計	株数、金額	8,318	12,061	168,133	
	銘柄数<比率>	19銘柄		<21.7%>	
(シンガポール)		百株	千シンガポール・ドル	千円	
UNITED OVERSEAS BANK LTD		73	196	15,787	金融
CAPITALAND LTD		237	87	7,056	不動産
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS		550	184	14,786	コミュニケーション・サービス
COMFORTDELGRO CORP LTD		677	161	12,984	資本財・サービス
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額	1,537	630	50,614	
	銘柄数<比率>	4銘柄		< 6.5%>	
(台湾)		百株	千台湾ドル	千円	
QUANTA COMPUTER INC		290	1,792	6,433	情報技術
MEDIATEK INC		80	3,312	11,890	情報技術
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT		1,310	3,995	14,343	金融
CTBC FINANCIAL HOLDING CO LT		2,000	4,370	15,688	金融
WPG HOLDINGS LTD		630	2,397	8,605	情報技術
CHAILEASE HOLDING CO LTD		310	4,355	15,636	金融
CTCI CORP		1,020	4,100	14,720	資本財・サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		660	20,163	72,385	情報技術
PRESIDENT CHAIN STORE CORP		130	4,017	14,421	生活必需品
台湾ドル通貨計	株数、金額	6,430	48,502	174,124	
	銘柄数<比率>	9銘柄		<22.5%>	
(韓国)		百株	千韓国ウォン	千円	
HYUNDAI MOTOR CO		6	74,400	7,008	一般消費財・サービス
BGF RETAIL CO LTD		7.61	138,502	13,046	生活必需品
HYUNDAI MOBIS CO LTD		6.5	157,300	14,817	一般消費財・サービス
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE		0.6	75,180	7,081	生活必需品
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD		17	74,545	7,022	金融
KB FINANCIAL GROUP INC		19	82,270	7,749	金融
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		140.5	732,005	68,954	情報技術
HANA FINANCIAL GROUP		56	201,600	18,990	金融
SK INNOVATION CO LTD		4	64,800	6,104	エネルギー
韓国ウォン通貨計	株数、金額	257.21	1,600,602	150,776	
	銘柄数<比率>	9銘柄		<19.4%>	
ファンド合計	株数、金額	17,534.71	－	737,167	
	銘柄数<比率>	54銘柄		<95.1%>	

（注１）邦貨換算金額は、2019年11月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）<　>内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄		2019年11月11日現在 口数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額
(オーストラリア)		千口	千オーストラリア・ドル	千円
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA		38.2	102	7,659
合計	口数、金額	38.2	102	7,659
	銘柄数<比率>	1銘柄		<1.0%>

（注１）邦貨換算金額は、2019年11月11日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）<　>内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ好配当日本株マザーファンド」の決算日（2019年10月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第84期の決算日（2019年11月11日）現在におけるダイワ好配当日本株マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンドの主要な売買銘柄

株　式

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ＫＨネオケム	49.3	147,389	2,989	伊藤忠	193.1	386,265	2,000
ＩＨＩ	51.7	141,235	2,731	三菱商事	101.7	298,289	2,933
プレミアグループ	71.4	141,206	1,977	任天堂	5.5	214,349	38,972
パルグループＨＬＤＧＳ	38.1	130,286	3,419	出光興産	59.3	192,210	3,241
セイコーＨＤ	46.1	117,509	2,549	三井物産	101	170,168	1,684
ソフトバンク	71.7	107,436	1,498	三井住友フィナンシャルＧ	40.7	157,109	3,860
ベルシステム２４ＨＬＤＧＳ	65.7	107,040	1,629	信越化学	13.2	128,589	9,741
黒崎播磨	17.5	103,573	5,918	大和ハウス	36.6	119,064	3,253
川田テクノロジーズ	13.4	103,404	7,716	住友商事	68.3	109,316	1,600
Ｚホールディングス	337	103,312	306	日本航空	30	106,379	3,545

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年11月11日現在におけるダイワ好配当日本株マザーファンド（6,468,718千口）の内容です。

(1) 国内株式

銘柄	2019年11月11日現在 株数	評価額
	千株	千円
鉱業（0.5%）		
国際石油開発帝石	75	79,762
建設業（4.6%）		
ミライト・ホールディングス	15	26,025
大成建設	12.5	53,000
熊谷組	30	100,800
五洋建設	135	90,585
住友林業	61.6	97,820
大和ハウス	21.3	73,272
ライト工業	35	56,840
積水ハウス	55	127,352
九電工	31	114,700
ＯＳＪＢ ＨＤ	236.8	62,752
食料品（1.4%）		
ブルボン	23.2	39,579
太陽化学	23	39,537
日本たばこ産業	66.8	164,528
繊維製品（1.2%）		
東洋紡	53.9	89,420
マツオカコーポレーション	57.5	114,655

銘柄	2019年11月11日現在 株数	評価額
	千株	千円
化学（10.7%）		
旭化成	105	133,612
共和レザー	67.9	55,066
クレハ	15	106,200
大阪ソーダ	22.3	69,464
信越化学	9.3	111,786
日本化学工業	10.9	37,169
四国化成	46.9	60,829
日本触媒	9.5	66,215
三井化学	27.2	76,187
三菱ケミカルＨＬＤＧＳ	141.3	123,934
ＫＨネオケム	49.3	125,912
タキロンシーアイ	146.7	101,076
旭有機材	58.4	99,338
リケンテクノス	52.4	28,610
ダイキアクシス	81.1	77,126
第一工業製薬	57	221,160
三洋化成	6.2	33,542
日本特殊塗料	11.2	15,803
太陽ホールディングス	10	43,100

銘柄	2019年11月11日現在 株数	評価額
	千株	千円
ＤＩＣ	15	48,825
ポーラ・オルビスＨＤ	7.2	18,648
デクセリアルズ	30	30,480
藤森工業	10.6	38,902
天馬	9.2	18,850
信越ポリマー	130.4	127,400
バルカー	5.5	13,398
医薬品（5.6%）		
武田薬品	110	475,090
アステラス製薬	100	181,350
沢井製薬	17	103,020
大塚ホールディングス	50	224,650
石油・石炭製品（0.9%）		
出光興産	28.1	90,482
ＪＸＴＧホールディングス	138.6	71,351
ゴム製品（0.8%）		
ブリヂストン	30	138,210
ガラス・土石製品（1.8%）		
東海カーボン	51.3	54,891
黒崎播磨	17.5	106,575

銘柄	2019年11月11日現在 株数	評価額
	千株	千円
ニチアス	59.5	147,976
鉄鋼（0.7%）		
日本冶金工	25.1	62,273
栗本鉄工所	32.2	63,691
非鉄金属（2.3%）		
大紀アルミニウム	99.7	77,167
三井金属	39.3	124,777
住友鉱山	27.5	97,047
アサヒＨＤ	40.6	103,164
金属製品（3.1%）		
ＳＵＭＣＯ	70	123,340
川田テクノロジーズ	13.4	96,212
信和	58.3	61,331
日東精工	121.7	73,385
東京製綱	71.3	83,135
マルゼン	32.6	62,592
ファインシンター	19.5	39,214
機械（4.8%）		
タクマ	55.8	73,488
牧野フライス	4	21,800
ＤＭＧ森精機	30	53,460
技研製作所	29.9	118,703
荏原実業	42.9	91,934
三精テクノロジーズ	30	27,990
北越工業	64.8	83,268
ダイフク	11	66,000
キトー	59.7	105,489
ＪＵＫＩ	61.8	60,749
ＩＨＩ	51.7	133,799
電気機器（7.8%）		
三菱電機	75	117,600
明電舎	14	29,862
愛知電機	20	56,000
ＭＣＪ	161.7	122,245
テクノメディカ	1.7	3,627
ＥＩＺＯ	19.6	83,006
ＴＤＫ	11.5	129,720
アドバンテスト	47.2	256,296
エスペック	35.4	71,472
ファナック	4.5	95,625
村田製作所	24	147,480
キヤノン	28.5	85,699
東京エレクトロン	7.8	170,547
輸送用機器（7.8%）		
豊田自動織機	26.7	176,220
デンソー	39.4	201,806
日産自動車	50	35,370
トヨタ自動車	52.2	413,893
三菱自動車工業	160	81,440
ミクニ	69.7	24,464
アイシン精機	25.7	112,309
本田技研	77.6	248,397
ＳＵＢＡＲＵ	22	66,308

銘柄	2019年11月11日現在 株数	評価額
	千株	千円
精密機器（1.0%）		
セイコーＨＤ	46.1	125,622
ニプロ	42.9	54,268
その他製品（1.2%）		
トランザクション	85	82,365
任天堂	3	125,880
陸運業（1.9%）		
西日本旅客鉄道	11.2	108,684
丸全昭和運輸	36.5	115,340
九州旅客鉄道	17.3	65,307
ＳＧホールディングス	19.2	51,168
情報・通信業（9.3%）		
日鉄ソリューションズ	4.9	17,860
ＳＲＡホールディングス	7.8	19,975
野村総合研究所	22.5	52,042
Ｚホールディングス	1,045.7	392,137
伊藤忠テクノソリュー	12.3	35,239
アルゴグラフィックス	14.9	46,115
日本ユニシス	12	41,520
日本電信電話	85	469,370
ＫＤＤＩ	95	304,000
ソフトバンク	71.7	107,048
ＮＴＴドコモ	30.8	94,001
コナミホールディングス	11.2	51,912
卸売業（13.2%）		
エレマテック	22.8	25,102
ＪＡＬＵＸ	9.1	23,377
双日	142.9	49,872
アルコニックス	66.3	95,140
ダイワボウＨＤ	22.5	116,775
レスターホールディングス	32	63,392
ＴＯＫＡＩホールディングス	222.2	243,086
三洋貿易	74.6	175,906
コメダホールディングス	32.8	67,666
萩原電気ＨＬＤＧＳ	18.2	53,144
ダイトロン	57.1	87,020
伊藤忠	41.9	99,323
三井物産	119	228,004
日立ハイテクノロジーズ	6	40,140
スターゼン	18.8	88,266
住友商事	136.7	229,587
三菱商事	88.3	253,597
阪和興業	57.3	165,425
西本ＷＩＳＭＥＴＴＡＣ ＨＤ	18	67,770
日鉄物産	29.5	148,385
小売業（1.5%）		
パルグループＨＬＤＧＳ	46.9	168,371
Ｊ．フロント リテイリング	67.8	96,818
銀行業（6.8%）		
三菱ＵＦＪフィナンシャルＧ	664.7	393,967
りそなホールディングス	150	71,715
三井住友トラストＨＤ	45.1	185,992
三井住友フィナンシャルＧ	89.3	358,807

銘柄	2019年11月11日現在 株数	評価額
	千株	千円
セブン銀行	275	91,300
みずほフィナンシャルＧ	537.9	92,518
証券、商品先物取引業（0.9%）		
ＳＢＩホールディングス	65	153,205
保険業（4.4%）		
ＳＯＭＰＯホールディングス	20	88,660
ＭＳ＆ＡＤ	55	195,470
第一生命ＨＬＤＧＳ	40	75,080
東京海上ＨＤ	69.6	413,841
その他金融業（2.2%）		
プレミアグループ	71.4	142,585
オリックス	135	238,005
不動産業（1.5%）		
パーク２４	35.3	90,791
三井不動産	17.5	48,387
東京建物	85	129,030
サービス業（2.2%）		
日本工営	7.9	27,334
電通	37.5	149,812
日本空調サービス	29.2	20,819
ベルシステム２４ＨＬＤＧＳ	65.7	112,675
日本管財	10.4	20,259
丹青社	50.9	58,738
	千株	千円
合計 株数、金額	10,300.2	17,545,300
合計 銘柄数<比率>	162銘柄	<96.5%>

（注１）銘柄欄の(　)内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注２）合計欄の<　>内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別		2019年11月11日現在 買建額	売建額
		百万円	百万円
国内	ＴＯＰＩＸ	187	－

（注）単位未満は切捨て。

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

運用報告書　第29期（決算日　2019年10月10日）

（作成対象期間　2019年４月11日～2019年10月10日）

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

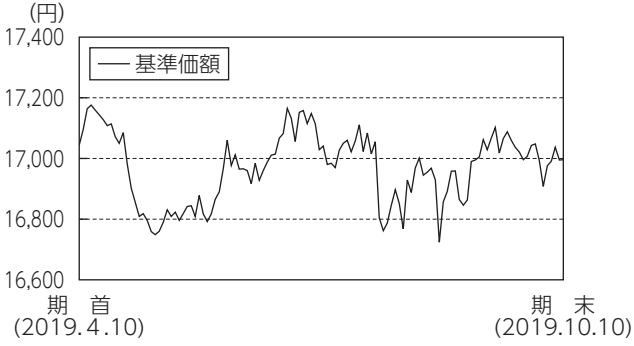
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等
株式組入制限	純資産総額の10％以下

大和投資信託
Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基　準　価　額		ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2019年４月10日	17,044	－	16,203	－	98.1	－
４月末	16,982	△0.4	16,125	△0.5	98.1	－
５月末	16,817	△1.3	16,108	△0.6	98.3	－
６月末	17,082	0.2	16,247	0.3	98.4	－
７月末	17,015	△0.2	16,287	0.5	98.4	－
８月末	16,959	△0.5	16,414	1.3	98.3	－
９月末	17,043	△0.0	16,527	2.0	98.3	－
(期末)2019年10月10日	16,996	△0.3	16,453	1.5	98.5	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注６）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,044円　期末：16,996円　騰落率：△0.3%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や債券価格の上昇が基準価額のプラス要因となりましたが、投資対象通貨が円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は小幅に下落しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、金利は低下しました。2019年９月に入ると、米中通商交渉などへの懸念が和らいだことなどからいったん金利は上昇しましたが、米国の景気への懸念が高まったことなどから再度金利は低下しました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して下落（円高）しました。

当作成期首より、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、円高傾向となりました。2019年８月に入ると、トランプ米国大統領が中国製品に対する関税率を引き上げる方針を示したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、さらに円高が進みました。９月に入ると、米中通商交渉などへの懸念が和らいだことなどからいったん円安になりましたが、米国の景気への懸念が高まったことなどから再度円高になりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

◆ポートフォリオについて

債券は、海外の国債を中心に投資しました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。

通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがＡ格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	3
(保管費用)	(3)
(その他)	(0)
合　　計	3

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公　社　債

（2019年４月11日から2019年10月10日まで）

			買　付　額	売　付　額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 32,886	千アメリカ・ドル 38,252 (　　－)
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル －	千カナダ・ドル 2,102 (　　－)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 10,541	千オーストラリア・ドル 12,056 (　　－)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 3,318	千イギリス・ポンド 1,215 (　　－)
	デンマーク	国債証券	千デンマーク・クローネ －	千デンマーク・クローネ 1,154 (　　－)
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ －	千ノルウェー・クローネ 3,135 (　　－)
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローネ －	千スウェーデン・クローネ 14,156 (　　－)
	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 47,428	千ポーランド・ズロチ 46,581 (　　－)
	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ 3,879	千ユーロ 5,479 (　　－)
	ユーロ (ドイツ)	国債証券	千ユーロ －	千ユーロ 2,693 (　　－)
	ユーロ (ユーロ　通貨計)	国債証券	千ユーロ 3,879	千ユーロ 8,173 (　　－)

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2019年４月11日から2019年10月10日まで）

当期 買付 銘柄	金額	当期 売付 銘柄	金額
	千円		千円
United States Treasury Note/Bond（アメリカ）1.375% 2021/4/30	2,080,721	United States Treasury Note/Bond（アメリカ）1.625% 2026/2/15	3,166,468
United States Treasury Note/Bond（アメリカ）2.375% 2024/2/29	898,819	Poland Government Bond（ポーランド）5.75% 2021/10/25	858,033
Poland Government Bond（ポーランド）1.75% 2021/7/25	767,282	United States Treasury Note/Bond（アメリカ）1.375% 2021/4/30	750,728
United States Treasury Note/Bond（アメリカ）2.5% 2046/2/15	610,509	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア）4.5% 2033/4/21	514,355
Poland Government Bond（ポーランド）2.75% 2028/4/25	526,103	IRISH TREASURY（アイルランド）5.4% 2025/3/13	485,865
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア）4.5% 2020/4/15	513,110	Poland Government Bond（ポーランド）2.75% 2029/10/25	411,883
United Kingdom Gilt（イギリス）1.625% 2028/10/22	478,325	GERMAN GOVERNMENT BOND（ドイツ）1.5% 2023/2/15	335,064
IRISH TREASURY（アイルランド）1.1% 2029/5/15	475,169	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア）5.75% 2021/5/15	263,007
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア）3.25% 2029/4/21	254,644	United States Treasury Note/Bond（アメリカ）2.375% 2027/5/15	256,390
		IRISH TREASURY（アイルランド）1% 2026/5/15	183,830

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当期末							
区分	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	58,600	60,472	6,492,881	24.8	－	15.4	3.4	5.9
	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル						
カナダ	38,000	39,838	3,206,585	12.2	－	12.2	－	－
	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル						
オーストラリア	34,600	45,453	3,278,121	12.5	－	10.5	－	2.0
	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド						
イギリス	19,500	23,525	3,086,519	11.8	－	11.0	0.8	－
	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ						
デンマーク	38,500	49,183	776,109	3.0	－	3.0	－	－
	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ						
ノルウェー	39,000	41,405	484,448	1.8	－	－	1.2	0.7
	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ						
スウェーデン	27,000	29,450	317,768	1.2	－	－	1.2	－
	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ						
ポーランド	66,000	69,077	1,883,750	7.2	－	2.7	1.6	2.9
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（アイルランド）	10,200	11,131	1,312,073	5.0	－	5.0	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（ベルギー）	1,500	2,705	318,943	1.2	－	1.2	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（フランス）	5,200	8,767	1,033,432	3.9	－	3.9	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（ドイツ）	1,500	2,559	301,664	1.2	－	1.2	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（スペイン）	25,000	28,200	3,324,022	12.7	－	12.7	－	－
ユーロ（小計）	43,400	53,365	6,290,137	24.0	－	24.0	－	－
合計	－	－	25,816,321	98.5	－	78.8	8.2	11.5

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注３）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注４）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当期末								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	8,000	8,353	896,874	2025/11/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	15,000	15,120	1,623,498	2026/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	13,100	14,220	1,526,863	2046/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.3750	14,500	14,454	1,551,992	2021/04/30
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	8,000	8,323	893,653	2024/02/29
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				58,600	60,472	6,492,881	
					千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	1,500	2,137	172,071	2045/12/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	11,500	12,085	972,759	2025/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	13,500	13,670	1,100,317	2026/06/01
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.5500	4,500	4,709	379,036	2025/03/15
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.2500	7,000	7,235	582,400	2025/12/15
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				38,000	39,838	3,206,585	

区分		銘柄	種類	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
				%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	7,000	7,137	514,775	2020/04/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	5,700	7,350	530,146	2027/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	2,900	3,529	254,543	2029/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	19,000	27,435	1,978,656	2033/04/21
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金額				34,600	45,453	3,278,121	
					千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		
イギリス		United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	4,500	4,882	640,548	2026/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.6250	3,200	3,555	466,459	2028/10/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	9,300	11,667	1,530,776	2025/03/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	1,000	1,786	234,349	2046/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.0000	1,500	1,634	214,386	2022/03/07
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				19,500	23,525	3,086,519	
					千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ		
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	5,500	11,046	174,310	2039/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	33,000	38,136	601,798	2025/11/15
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				38,500	49,183	776,109	
					千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ		
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	15,000	15,636	182,941	2021/05/25
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	4,000	4,124	48,251	2023/05/24
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	20,000	21,645	253,255	2024/03/14
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				39,000	41,405	484,448	
					千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ		
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	27,000	29,450	317,768	2023/11/13
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				27,000	29,450	317,768	
					千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ		
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	1.7500	28,000	28,141	767,431	2021/07/25
		Poland Government Bond	国債証券	2.7500	6,000	6,475	176,575	2029/10/25
		Poland Government Bond	国債証券	5.7500	14,000	15,194	414,342	2021/10/25
		Poland Government Bond	国債証券	2.7500	18,000	19,266	525,401	2028/04/25
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金額				66,000	69,077	1,883,750	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ(アイルランド)		IRISH TREASURY	国債証券	1.0000	6,600	7,150	842,830	2026/05/15
		IRISH TREASURY	国債証券	1.1000	3,600	3,981	469,243	2029/05/15
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				10,200	11,131	1,312,073	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ(ベルギー)		Belgium Government Bond	国債証券	3.7500	1,500	2,705	318,943	2045/06/22
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,500	2,705	318,943	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ(フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	5,200	8,767	1,033,432	2045/05/25
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				5,200	8,767	1,033,432	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ(ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	1,500	2,559	301,664	2046/08/15
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,500	2,559	301,664	

当期末								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ユーロ(スペイン)		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.9500	15,000	17,040	2,008,557	2026/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.4000	10,000	11,160	1,315,464	2028/04/30
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				25,000	28,200	3,324,022	
通貨小計	銘柄数	7銘柄						
	金額				43,400	53,365	6,290,137	
合計	銘柄数	36銘柄						
	金額						25,816,321	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	25,816,321	96.0
コール・ローン等、その他	1,078,900	4.0
投資信託財産総額	26,895,221	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月10日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝107.37円、１カナダ・ドル＝80.49円、１オーストラリア・ドル＝72.12円、１イギリス・ポンド＝131.20円、１デンマーク・クローネ＝15.78円、１ノルウェー・クローネ＝11.70円、１スウェーデン・クローネ＝10.79円、１チェコ・コルナ＝4.57円、１ポーランド・ズロチ＝27.27円、１ユーロ＝117.87円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（26,194,596千円）の投資信託財産総額（26,895,221千円）に対する比率は、97.4％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月10日現在

項　　目	当　期　末
(A) 資産	**31,766,811,026円**
コール・ローン等	95,922,670
公社債(評価額)	25,816,321,966
未収入金	5,509,478,980
未収利息	197,135,259
前払費用	25,349,207
差入委託証拠金	122,602,944
(B) 負債	**5,564,378,599**
未払金	5,538,487,969
未払解約金	25,890,620
その他未払費用	10
(C) 純資産総額(A－B)	**26,202,432,427**
元本	15,417,257,799
次期繰越損益金	10,785,174,628
(D) 受益権総口数	**15,417,257,799口**
1万口当り基準価額(C／D)	**16,996円**

＊期首における元本額は16,342,082,124円、当作成期間中における追加設定元本額は161,068,289円、同解約元本額は1,085,892,614円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン（適格機関投資家専用）1,562,168,556円、富山応援ファンド（地域企業株・外債バランス／毎月分配型）557,351,870円、ダイワ外債ソブリン・オープン（毎月分配型）864,394,371円、ダイワ・バランス３資産（外債・海外リート・好配当日本株）42,446,886円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）169,814,727円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）303,797,576円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）419,228,912円、京都応援バランスファンド（隔月分配型）198,474,646円、６資産バランスファンド（分配型）984,216,133円、６資産バランスファンド（成長型）114,178,422円、ダイワ海外ソブリン・ファンド（毎月分配型）6,393,313,516円、世界６資産均等分散ファンド（毎月分配型）60,908,371円、ダイワ外債ソブリン・ファンド（毎月分配型）246,863,922円、兵庫応援バランスファンド（毎月分配型）997,940,906円、『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型）22,319,241円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド226,210,245円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）923,544,258円、ダイワ海外ソブリン・ファンド（１年決算型）13,816,607円、四国アライアンス　地域創生ファンド（年１回決算型）922,511,760円、四国アライアンス　地域創生ファンド（年２回決算型）393,756,874円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は16,996円です。

■損益の状況

当期　自2019年４月11日　至2019年10月10日

項　　目	当　　期
(A) 配当等収益	**306,023,540円**
受取利息	305,617,375
その他収益金	482,431
支払利息	△ 76,266
(B) 有価証券売買損益	**△ 378,820,370**
売買益	1,540,489,988
売買損	△ 1,919,310,358
(C) その他費用	**△ 5,415,518**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 78,212,348**
(E) 前期繰越損益金	**11,510,988,859**
(F) 解約差損益金	**△ 759,631,732**
(G) 追加信託差損益金	**112,029,849**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**10,785,174,628**
次期繰越損益金(H)	**10,785,174,628**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ日本国債マザーファンド

運用報告書　第14期（決算日　2019年３月11日）

（作成対象期間　2018年３月13日～2019年３月11日）

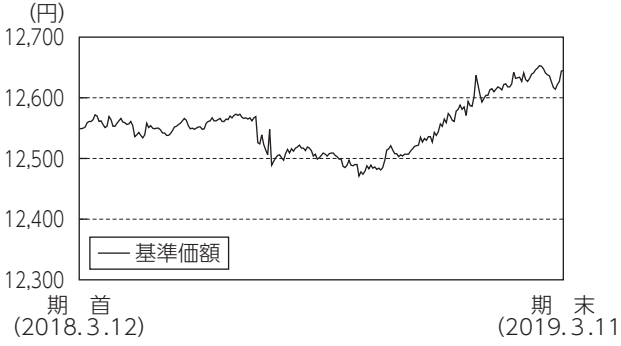
ダイワ日本国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	わが国の国債を投資対象とし、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の公社債
株式組入制限	純資産総額の10％以下

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)国債指数		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2018年3月12日	12,550	－	12,896	－	99.1	－
3月末	12,551	0.0	12,909	0.1	99.6	－
4月末	12,539	△0.1	12,899	0.0	99.3	－
5月末	12,563	0.1	12,929	0.3	99.3	－
6月末	12,564	0.1	12,935	0.3	99.4	－
7月末	12,548	△0.0	12,910	0.1	99.2	－
8月末	12,507	△0.3	12,834	△0.5	99.2	－
9月末	12,489	△0.5	12,799	△0.8	99.5	－
10月末	12,508	△0.3	12,821	△0.6	99.2	－
11月末	12,538	△0.1	12,880	△0.1	99.5	－
12月末	12,602	0.4	12,986	0.7	99.5	－
2019年1月末	12,623	0.6	13,041	1.1	99.3	－
2月末	12,636	0.7	13,072	1.4	99.2	－
(期末)2019年3月11日	12,645	0.8	13,093	1.5	99.2	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）国債指数は、ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）国債指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）国債指数は、株式会社大和総研が公表している日本国債のパフォーマンス・インデックスです。
（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注５）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,550円　期末：12,645円　騰落率：0.8%

【基準価額の主な変動要因】

主としてわが国の国債に投資した結果、金利の低下による債券価格の上昇や国債からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、当作成期を通してみると長期金利は低下しました。

当作成期首より、長期金利はおおむねレンジ内での推移が続きましたが、2018年７月下旬に日銀が金融政策を修正するとの観測報道を受けて、長期金利は上昇しました。７月末に日銀は金融緩和継続のための枠組み強化を決定し、その後９月半ば以降は、米国金利の上昇や株高などを受けて長期金利は上昇しました。しかし10月後半以降は、世界的な株安により市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、長期金利の低下が継続しました。また、米国を中心とした世界的な景気悪化懸念や米国の利上げ停止観測の高まりも、金利の低下要因となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■１万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合　計	—

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公　社　債

（2018年３月13日から2019年３月11日まで）

		買　付　額	売　付　額
国内	国債証券	千円 171,644,634	千円 213,849,649 （ 18,228,000）

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）（　）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2018年３月13日から2019年３月11日まで）

当期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
142 20年国債 1.8% 2032/12/20	18,510,104	44 20年国債 2.5% 2020/3/20	19,204,599
2 30年国債 2.4% 2030/2/20	16,708,862	2 30年国債 2.4% 2030/2/20	19,204,302
12 30年国債 2.1% 2033/9/20	15,613,336	142 20年国債 1.8% 2032/12/20	18,373,727
64 20年国債 1.9% 2023/9/20	14,702,090	7 30年国債 2.3% 2032/5/20	17,856,215
56 20年国債 2% 2022/6/20	14,230,528	58 20年国債 1.9% 2022/9/20	11,537,500
44 20年国債 2.5% 2020/3/20	13,607,494	56 20年国債 2% 2022/6/20	11,084,203
7 30年国債 2.3% 2032/5/20	13,432,638	95 20年国債 2.3% 2027/6/20	11,027,374
58 20年国債 1.9% 2022/9/20	10,099,056	106 20年国債 2.2% 2028/9/20	9,615,432
102 20年国債 2.4% 2028/6/20	9,683,856	111 20年国債 2.2% 2029/6/20	9,232,044
111 20年国債 2.2% 2029/6/20	9,353,396	42 20年国債 2.6% 2019/3/20	7,694,233

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期末						
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	199,387,000	232,844,264	99.2	－	66.2	19.8	13.3

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注３）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当期末					
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	42　20年国債	2.6000	1,948,000	1,949,149	2019/03/20
	43　20年国債	2.9000	13,572,000	13,789,423	2019/09/20
	44　20年国債	2.5000	900,000	924,408	2020/03/20
	48　20年国債	2.5000	13,901,000	14,558,934	2020/12/21
	54　20年国債	2.2000	14,687,000	15,651,054	2021/12/20
	55　20年国債	2.0000	504,000	537,001	2022/03/21
	56　20年国債	2.0000	10,800,000	11,565,828	2022/06/20
	58　20年国債	1.9000	1,925,000	2,065,602	2022/09/20
	59　20年国債	1.7000	1,095,000	1,172,350	2022/12/20
	63　20年国債	1.8000	700,000	758,877	2023/06/20
	64　20年国債	1.9000	13,400,000	14,655,044	2023/09/20
	68　20年国債	2.2000	3,425,000	3,833,225	2024/03/20
	70　20年国債	2.4000	10,438,000	11,856,106	2024/06/20
	75　20年国債	2.1000	3,574,000	4,063,888	2025/03/20
	80　20年国債	2.1000	9,773,000	11,169,170	2025/06/20
	86　20年国債	2.3000	6,700,000	7,864,862	2026/03/20
	88　20年国債	2.3000	3,760,000	4,437,439	2026/06/20
	91　20年国債	2.3000	2,800,000	3,320,912	2026/09/20
	95　20年国債	2.3000	12,705,000	15,274,332	2027/06/20
	101　20年国債	2.4000	6,260,000	7,670,816	2028/03/20
	102　20年国債	2.4000	6,300,000	7,748,874	2028/06/20
	1　30年国債	2.8000	11,950,000	15,447,526	2029/09/20
	4　30年国債	2.9000	11,600,000	15,452,244	2030/11/20
	6　30年国債	2.4000	12,050,000	15,552,935	2031/11/20
	7　30年国債	2.3000	12,220,000	15,709,298	2032/05/20
	12　30年国債	2.1000	12,400,000	15,814,960	2033/09/20
合計 銘柄数	26銘柄				
合計 金額			199,387,000	232,844,264	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年３月11日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
公社債	232,844,264	99.2
コール・ローン等、その他	1,795,753	0.8
投資信託財産総額	234,640,017	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年３月11日現在

項　　目	当　期　末
(A) 資産	**234,640,017,733円**
コール・ローン等	210,708,094
公社債(評価額)	232,844,264,230
未収利息	1,495,744,895
前払費用	89,300,514
(B) 負債	**17,485,845**
未払解約金	17,485,424
その他未払費用	421
(C) 純資産総額(A－B)	**234,622,531,888**
元本	185,551,618,583
次期繰越損益金	49,070,913,305
(D) 受益権総口数	**185,551,618,583口**
１万口当り基準価額(C／D)	**12,645円**

＊期首における元本額は238,772,332,746円、当作成期間中における追加設定元本額は1,616,631,560円、同解約元本額は54,837,345,723円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日本国債ファンドＶＡ（適格機関投資家専用）4,091,058円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）238,960,660円、６資産バランスファンド（分配型）274,643,674円、６資産バランスファンド（成長型）153,489,306円、ダイワ日本国債ファンド（毎月分配型）174,662,496,633円、世界６資産均等分散ファンド（毎月分配型）84,136,626円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド45,281,449円、ダイワ日本国債ファンド（年１回決算型）9,894,303,026円、ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.４－日本の真価－（国債コース）194,216,151円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は12,645円です。

■損益の状況

当期　自2018年３月13日　至2019年３月11日

項　　目	当　　期
(A) 配当等収益	**5,303,704,339円**
受取利息	5,304,286,483
支払利息	△　582,144
(B) 有価証券売買損益	**△　3,564,210,420**
売買益	512,441,850
売買損	△　4,076,652,270
(C) その他費用	**△　74,526**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**1,739,419,393**
(E) 前期繰越損益金	**60,886,245,438**
(F) 解約差損益金	**△13,968,304,492**
(G) 追加信託差損益金	**413,552,966**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**49,070,913,305**
次期繰越損益金(H)	**49,070,913,305**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

運用報告書　第29期（決算日　2019年９月17日）

（作成対象期間　2019年３月16日～2019年９月17日）

ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

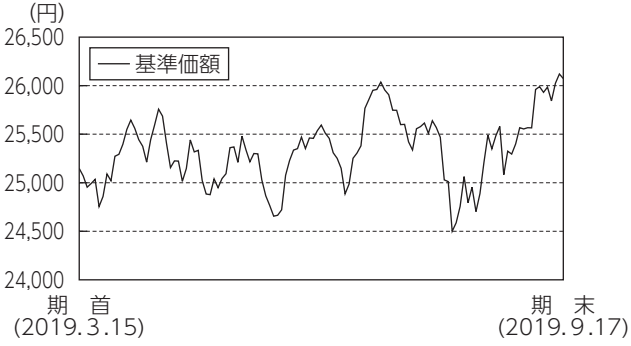
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		S＆P先進国ＲＥＩＴ指数(除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
	円	%		%	%
(期首)2019年３月15日	25,147	－	24,400	－	96.0
３月末	25,273	0.5	24,563	0.7	95.4
４月末	25,318	0.7	24,496	0.4	95.8
５月末	24,765	△1.5	23,812	△2.4	95.7
６月末	24,986	△0.6	23,903	△2.0	96.2
７月末	25,568	1.7	24,513	0.5	97.1
８月末	25,567	1.7	24,344	△0.2	95.5
(期末)2019年９月17日	26,073	3.7	25,040	2.6	94.8

（注１）騰落率は期首比。
（注２）Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、円換算）は、Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：25,147円　期末：26,073円　騰落率：3.7%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことなどが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

海外リート市況は、米国では、米中貿易摩擦の激化を嫌気して反落した局面を交えながらも、2019年７月末にＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が利下げを開始する以前から利下げ期待が高まったことや、利下げ実施後も断続的な利下げ継続観測の高まりにより長期金利が大幅に低下したことなどから、堅調な推移となりました。欧州は総じて上昇したものの、英国やフランスなど一部の国ではほぼ横ばいとなりました。英国のＥＵ（欧州連合）離脱をめぐる混迷が続いたことや、欧州全体の景気減速観測が強まったことが重しとなった一方、金融緩和再開観測による長期金利の大幅な低下などが上昇要因となりました。アジア・オセアニアでは、一時大幅に上昇した香港が、民衆デモの拡大や長期化が嫌気されて反落するなど、値動きの荒い展開となりました。

○為替相場

為替相場は、おおむね下落（円高）となりました。

当作成期首より、為替相場はおおむね横ばいで推移しました。2019年５月以降は、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、対米ドル、対ユーロともに円高傾向となりました。８月に入ると、トランプ米国大統領が中国製品に対する関税率を引き上げる方針を示したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、さらに円高が進みました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

※Ｃ＆Ｓ：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行いました。米国では、好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、香港の商業施設リートやオーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	9円
（投資信託証券）	（ 9）
有価証券取引税	5
（投資信託証券）	（ 5）
その他費用	11
（保管費用）	（ 5）
（その他）	（ 6）
合　　計	25

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
投資信託証券

（2019年３月16日から2019年９月17日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口 1,631.13 （6.912）	千アメリカ・ドル 84,228 （345）	千口 2,647.106 （－）	千アメリカ・ドル 131,877 （－）
	オーストラリア	千口 12,773.393 （－）	千オーストラリア・ドル 47,035 （－）	千口 10,076.902 （－）	千オーストラリア・ドル 55,699 （－）
	香港	千口 1,813 （－）	千香港ドル 11,943 （－）	千口 9,793.57 （－）	千香港ドル 70,556 （－）
外国	シンガポール	千口 1,420.9 （30.227）	千シンガポール・ドル 4,366 （△50）	千口 3,843.9 （－）	千シンガポール・ドル 7,933 （－）
	ニュージーランド	千口 4,262.186 （－）	千ニュージーランド・ドル 9,075 （－）	千口 － （－）	千ニュージーランド・ドル － （－）
	イギリス	千口 6,977.356 （242.674）	千イギリス・ポンド 19,108 （341）	千口 8,943.7 （－）	千イギリス・ポンド 32,170 （－）
	ユーロ（オランダ）	千口 93.737 （1.557）	千ユーロ 3,567 （66）	千口 16.995 （－）	千ユーロ 668 （－）
	ユーロ（ベルギー）	千口 89.942 （15.091）	千ユーロ 5,191 （1,077）	千口 18.228 （－）	千ユーロ 1,743 （－）
	ユーロ（フランス）	千口 275.788 （10.289）	千ユーロ 13,350 （836）	千口 320.135 （－）	千ユーロ 14,574 （－）
	ユーロ（ドイツ）	千口 － （－）	千ユーロ － （△334）	千口 28.78 （－）	千ユーロ 408 （－）
	ユーロ（スペイン）	千口 78.889 （－）	千ユーロ 946 （△55）	千口 732.455 （－）	千ユーロ 7,472 （－）
	ユーロ（ユーロ　通貨計）	千口 538.356 （26.937）	千ユーロ 23,056 （1,589）	千口 1,116.593 （－）	千ユーロ 24,866 （－）

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）買付（　）内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）売付（　）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注４）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

（2019年３月16日から2019年９月17日まで）

当期							
買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
PUBLIC STORAGE（アメリカ）	74.898	1,828,044	24,407	GPT GROUP（オーストラリア）	6,640.548	2,996,880	451
MIRVAC GROUP（オーストラリア）	6,241.89	1,389,428	222	BRITISH LAND CO PLC（イギリス）	2,684.367	1,955,150	728
SIMON PROPERTY GROUP INC（アメリカ）	75.693	1,348,784	17,819	DIGITAL REALTY TRUST INC（アメリカ）	111.673	1,419,621	12,712
MIRVAC GROUP-NEW（オーストラリア）	4,866.047	1,091,427	224	SBA COMMUNICATIONS CORP（アメリカ）	44.582	1,017,730	22,828
KLEPIERRE（フランス）	212.758	803,645	3,777	KLEPIERRE（フランス）	272.407	1,017,723	3,736
WELLTOWER INC（アメリカ）	83.459	744,653	8,922	HCP INC（アメリカ）	274.347	946,343	3,449
REALTY INCOME CORP（アメリカ）	91.402	731,211	7,999	AMERICAN TOWER CORP（アメリカ）	37.25	804,818	21,605
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS（アメリカ）	172.046	713,882	4,149	GECINA SA（フランス）	47.728	782,724	16,399
TRITAX BIG BOX REIT PLC（イギリス）	3,332.069	697,701	209	CROWN CASTLE INTL CORP（アメリカ）	55.901	781,305	13,976
SBA COMMUNICATIONS CORP（アメリカ）	24.169	622,588	25,759	SEGRO PLC（イギリス）	795.265	780,175	981

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名		当期末 口数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 比率
不動産ファンド					
(アメリカ)		千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST		300.462	8,569	927,184	1.0
SIMON PROPERTY GROUP INC		99.375	15,342	1,660,059	1.8
BOSTON PROPERTIES INC		61.542	8,125	879,167	1.0
APARTMENT INVT & MGMT CO -A		224.92	11,599	1,255,025	1.4
SBA COMMUNICATIONS CORP		15.835	3,900	421,980	0.5
EQUINIX INC		22.225	12,222	1,322,441	1.4
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST		312.114	8,860	958,751	1.0
HOST HOTELS & RESORTS INC		127.869	2,226	240,874	0.3
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN		291.589	9,981	1,079,954	1.2
CYRUSONE INC		188.705	14,111	1,526,849	1.7
PARK HOTELS & RESORTS INC		356.213	9,300	1,006,338	1.1
INVITATION HOMES INC		710.649	20,033	2,167,591	2.4
VICI PROPERTIES INC		673.625	14,887	1,610,785	1.8
VEREIT INC		1,286.984	12,535	1,356,311	1.5
SUN COMMUNITIES INC		125.05	18,389	1,989,782	2.2
PROLOGIS INC		325.005	27,696	2,996,807	3.3
SITE CENTERS CORP		442.92	6,497	703,044	0.8
DUKE REALTY CORP		308.952	10,173	1,100,804	1.2
ESSEX PROPERTY TRUST INC		94.697	30,710	3,322,847	3.6
WELLTOWER INC		377.53	32,818	3,550,981	3.9
KILROY REALTY CORP		187.141	14,404	1,558,539	1.7
MACERICH CO/THE		247.713	8,256	893,328	1.0
REALTY INCOME CORP		213.254	15,774	1,706,789	1.9
PUBLIC STORAGE		74.548	18,439	1,995,148	2.2
REGENCY CENTERS CORP		186.255	12,708	1,375,024	1.5
UDR INC		686.757	33,081	3,579,373	3.9
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS		151.846	6,228	673,947	0.7
EXTRA SPACE STORAGE INC		153.483	17,975	1,944,995	2.1
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC		195.032	3,668	396,937	0.4
DOUGLAS EMMETT INC		101.507	4,264	461,398	0.5
アメリカ・ドル通貨計	口数、金額	8,543.797	412,782	44,663,064	
	銘柄数<比率>	30銘柄			<48.9%>
(カナダ)		千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTAT INVEST		397.407	17,426	1,424,251	1.6
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT		403.368	21,080	1,722,869	1.9
カナダ・ドル通貨計	口数、金額	800.775	38,506	3,147,120	
	銘柄数<比率>	2銘柄			＜ 3.4%>
(オーストラリア)		千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT		12,282.483	21,985	1,632,434	1.8
GPT GROUP		396.733	2,404	178,511	0.2
MIRVAC GROUP		10,715.083	32,573	2,418,608	2.6
GOODMAN GROUP		2,427.629	32,894	2,442,407	2.7
CHARTER HALL GROUP		2,082.569	23,033	1,710,216	1.9
INGENIA COMMUNITIES GROUP		5,975.905	23,365	1,734,909	1.9
オーストラリア・ドル通貨計	口数、金額	33,880.402	136,257	10,117,087	
	銘柄数<比率>	6銘柄			<11.1%>
(香港)		千口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT		3,526.305	313,488	4,338,681	4.8
CHAMPION REIT		6,908	36,128	500,023	0.5
香港ドル通貨計	口数、金額	10,434.305	349,617	4,838,704	
	銘柄数<比率>	2銘柄			＜ 5.3%>
(シンガポール)		千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT		11,717.413	21,091	1,659,255	1.8
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT		3,444.5	10,712	842,744	0.9
PARKWAYLIFE REAL ESTATE		6,252.477	19,007	1,495,322	1.6
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST		6,156.835	14,345	1,128,554	1.2
シンガポール・ドル通貨計	口数、金額	27,571.225	65,156	5,125,877	
	銘柄数<比率>	4銘柄			＜ 5.6%>
(ニュージーランド)		千口	千ニュージーランド・ドル	千円	%
GOODMAN PROPERTY TRUST		4,262.186	9,206	631,829	0.7
ニュージーランド・ドル通貨計	口数、金額	4,262.186	9,206	631,829	
	銘柄数<比率>	1銘柄			＜ 0.7%>
(イギリス)		千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC		7,714.791	5,338	717,245	0.8
SEGRO PLC		1,657.433	12,666	1,701,690	1.9
UNITE GROUP PLC		719.439	7,474	1,004,262	1.1
BRITISH LAND CO PLC		2.232	12	1,663	0.0
DERWENT LONDON PLC		137.415	4,226	567,882	0.6
WORKSPACE GROUP PLC		177.26	1,648	221,478	0.2
SAFESTORE HOLDINGS PLC		694.379	4,464	599,853	0.7
BIG YELLOW GROUP PLC		393.258	4,026	541,022	0.6
LONDONMETRIC PROPERTY PLC		3,921.785	8,243	1,107,526	1.2
イギリス・ポンド通貨計	口数、金額	15,417.992	48,102	6,462,625	
	銘柄数<比率>	9銘柄			＜ 7.1%>
ユーロ（オランダ）		千口	千ユーロ	千円	%
NSI NV		78.299	3,065	365,181	0.4
国小計	口数、金額	78.299	3,065	365,181	
	銘柄数<比率>	1銘柄			＜ 0.4%>
ユーロ（ベルギー）		千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA		65.025	6,658	793,234	0.9
BEFIMMO		69.937	3,769	449,072	0.5
WAREHOUSES DE PAUW SCA		26.275	4,261	507,708	0.6
国小計	口数、金額	161.237	14,689	1,750,016	
	銘柄数<比率>	3銘柄			＜ 1.9%>
ユーロ（フランス）		千口	千ユーロ	千円	%
ARGAN		15.416	971	115,700	0.1
GECINA SA		77.999	10,904	1,299,024	1.4
KLEPIERRE		912.254	27,267	3,248,350	3.6
COVIVIO		195.484	18,375	2,189,072	2.4
国小計	口数、金額	1,201.153	57,518	6,852,147	
	銘柄数<比率>	4銘柄			＜ 7.5%>
ユーロ（ドイツ）		千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG		643.858	9,625	1,146,706	1.3
国小計	口数、金額	643.858	9,625	1,146,706	
	銘柄数<比率>	1銘柄			＜ 1.3%>
ユーロ（スペイン）		千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI		649.312	6,681	795,957	0.9
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA		472.059	5,631	670,900	0.7
国小計	口数、金額	1,121.371	12,313	1,466,857	
	銘柄数<比率>	2銘柄			＜ 1.6%>
ユーロ通貨計	口数、金額	3,205.918	97,212	11,580,909	
	銘柄数<比率>	11銘柄			<12.7%>
合計	口数、金額	104,116.6	－	86,567,219	
	銘柄数<比率>	65銘柄			<94.8%>

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年９月17日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
投資信託証券	86,567,219	94.1
コール・ローン等、その他	5,461,318	5.9
投資信託財産総額	92,028,537	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、９月17日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝108.20円、１カナダ・ドル＝81.73円、１オーストラリア・ドル＝74.25円、１香港ドル＝13.84円、１シンガポール・ドル＝78.67円、１ニュージーランド・ドル＝68.63円、１イギリス・ポンド＝134.35円、１ユーロ＝119.13円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（90,944,280千円）の投資信託財産総額（92,028,537千円）に対する比率は、98.8％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年９月17日現在

項目	当期末
(A) 資産	**92,730,917,027円**
コール・ローン等	4,458,471,572
投資信託証券(評価額)	86,567,219,181
未収入金	1,574,735,308
未収配当金	130,490,966
(B) 負債	**1,408,322,678**
未払金	1,324,915,619
未払解約金	83,407,000
その他未払費用	59
(C) 純資産総額(A－B)	**91,322,594,349**
元本	35,025,723,823
次期繰越損益金	56,296,870,526
(D) 受益権総口数	**35,025,723,823口**
１万口当り基準価額(C／D)	**26,073円**

＊期首における元本額は38,402,753,755円、当作成期間中における追加設定元本額は105,783,461円、同解約元本額は3,482,813,393円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型）31,284,688,058円、ダイワ・バランス３資産（外債・海外リート・好配当日本株）28,704,641円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）15,947,599円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）14,081,889円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）68,310,101円、６資産バランスファンド（分配型）130,222,294円、６資産バランスファンド（成長型）300,574,010円、りそな　ワールド・リート・ファンド1,436,538,078円、世界６資産均等分散ファンド（毎月分配型）40,745,391円、『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型）3,677,600円、常陽３分法ファンド187,564,119円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）42,948,185円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）255,962,131円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）330,076,272円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）429,706,055円、ダイワ・グローバルＲＥＩＴファンド（ダイワＳＭＡ専用）30,116,510円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）371,860,729円、ダイワ外国３資産バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）24,002,675円、ダイワ外国３資産バランス・ファンド（為替ヘッジなし）29,997,486円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は26,073円です。

■損益の状況

当期　自2019年３月16日　至2019年９月17日

項目	当期
(A) 配当等収益	**1,545,148,007円**
受取配当金	1,536,980,190
受取利息	8,926,281
支払利息	△ 758,464
(B) 有価証券売買損益	**1,793,684,720**
売買益	7,768,980,748
売買損	△ 5,975,296,028
(C) その他費用	**△ 39,769,076**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**3,299,063,651**
(E) 前期繰越損益金	**58,166,808,943**
(F) 解約差損益金	**△ 5,330,868,607**
(G) 追加信託差損益金	**161,866,539**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**56,296,870,526**
次期繰越損益金(H)	**56,296,870,526**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

運用報告書　第28期（決算日　2019年11月11日）

（作成対象期間　2019年５月11日～2019年11月11日）

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

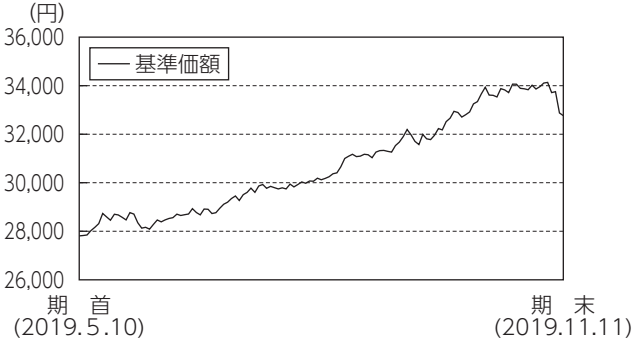
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		東証ＲＥＩＴ指数(配当込み)		投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2019年５月10日	27,810	－	3,823.37	－	98.7	－
５月末	28,354	2.0	3,889.57	1.7	98.8	－
６月末	28,766	3.4	3,947.76	3.3	98.6	－
７月末	30,035	8.0	4,120.33	7.8	98.8	－
８月末	31,333	12.7	4,275.94	11.8	98.2	－
９月末	32,894	18.3	4,477.77	17.1	97.9	－
10月末	33,959	22.1	4,625.77	21.0	97.7	1.3
(期末)2019年11月11日	32,763	17.8	4,467.84	16.9	97.4	1.9

（注１）騰落率は期首比。
（注２）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。
　　上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注３）不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：27,810円　期末：32,763円　騰落率：17.8%

【基準価額の主な変動要因】

事業環境の良好さに比して割安感があるＪリート市場に注目が集まったことなどを背景にＪリート市況が上昇したことにより、基準価額も上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○Ｊリート（不動産投信）市況

Ｊリート市況は上昇しました。

Ｊリート市況は、当作成期首より、世界的に金融政策が緩和方向となる中で各国の長期金利が低下し、Ｊリート市場の相対的に高い配当利回りに注目が集まり、上昇しました。９月以降は長期金利が上昇する局面もありましたが、Ｊリート市場の下落幅は限定的で、10月末までは上昇基調が継続しました。11月に入ると、日米長期金利の上昇や東証ＲＥＩＴ指数が2007年以来の高値をつけたことなどから利益確定とみられる売りが入り、当作成期末にかけて下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつＪリートに幅広く分散投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

◆ポートフォリオについて

リートの組入比率につきましては、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98％台程度で推移させました。また、東証ＲＥＩＴ指数先物への投資も行い、先物と合計で95～100％程度で推移させました。リート銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ジャパンリアルエステイト、森ヒルズリート、大和ハウスリートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、ユナイテッド・アーバン、ＧＬＰ等をアンダーウエートとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドは、参考指数として東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を用いています。当作成期における参考指数の騰落率は16.9％となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は17.8％となりました。

投資口価格のパフォーマンスが参考指数を上回った日本プロロジスリート、野村不動産マスターファンド、大和ハウスリートをオーバーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を下回ったジャパン・ホテル・リートをアンダーウエートとしていたことなどがプラスに寄与しました。他方、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を下回った星野リゾート・リートや福岡リートをオーバーウエートとしていたこと、参考指数を上回ったユナイテッド・アーバンや阪急阪神リートをアンダーウエートとしていたことなどが、マイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつＪリートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	16円
（先物・オプション）	(0)
（投資信託証券）	(16)
有価証券取引税	－
その他費用	0
（その他）	(0)
合　　計	16

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託証券

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
国内	200.878	27,613,684	160.544 (－)	34,989,906 (－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）売付(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
		百万円	百万円	百万円	百万円
国内	不動産投信指数先物取引	2,303	－	－	－

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

（2019年５月11日から2019年11月11日まで）

当期							
買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
ＧＬＰ投資法人	15.383	2,075,072	134,893	日本プロロジスリート	16.21	4,820,799	297,396
日本ビルファンド	2.251	1,786,175	793,503	ジャパンリアルエステイト	5.472	3,945,592	721,051
野村不動産マスターＦ	10.558	1,773,139	167,942	野村不動産マスターＦ	20.031	3,646,600	182,047
日本ロジスティクスファンド投資法人	5.756	1,583,775	275,152	オリックス不動産投資	10.014	2,256,701	225,354
いちごオフィスリート投資法人	14.394	1,512,561	105,082	ヒューリックリート投資法	11.133	2,155,988	193,657
ジャパン・ホテル・リート投資法人	15.976	1,383,516	86,599	日本プライムリアルティ	4.213	2,122,672	503,838
大和ハウスリート投資法人	5.094	1,326,139	260,333	ユナイテッド・アーバン投資法人	7.642	1,529,565	200,152
日本リテールファンド	4.85	1,054,177	217,356	三井不ロジパーク	2.933	1,221,749	416,552
ＡＰＩ投資法人	2.04	1,000,179	490,284	阪急阪神リート投資法人	7.377	1,198,724	162,494
ケネディクス・オフィス投資法人	1.285	999,513	777,831	日本リテールファンド	4.93	1,075,697	218,194

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
不動産ファンド	千口	千円	%
サンケイリアルエステート	4.973	603,722	0.5
日本アコモデーションファンド投資法人	0.012	8,088	0.0
MCUBS MidCity投資法人	16.391	1,901,356	1.6
森ヒルズリート	30.568	5,276,036	4.4
産業ファンド	11.933	1,989,231	1.7
アドバンス・レジデンス	8.507	2,960,436	2.5
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	13.322	2,800,284	2.3
ＡＰＩ投資法人	5.746	3,229,252	2.7
ＧＬＰ投資法人	26.265	3,509,004	2.9
コンフォリア・レジデンシャル	6.328	2,192,652	1.8
日本プロロジスリート	8.872	2,604,819	2.2
星野リゾート・リート	4.014	2,300,022	1.9
イオンリート投資	3.825	558,832	0.5
ヒューリックリート投資法	4.391	879,078	0.7
日本リート投資法人	1.411	665,286	0.6
インベスコ・オフィス・Ｊリート	151.926	3,102,328	2.6
積水ハウス・リート投資	37.871	3,609,106	3.0
ケネディクス商業リート	5.747	1,591,344	1.3
ヘルスケア＆メディカル投資	3.353	443,266	0.4
野村不動産マスターＦ	36.272	7,076,667	5.9
ラサールロジポート投資	14.563	2,341,730	1.9
三井不ロジパーク	4.155	1,832,355	1.5
大江戸温泉リート	5.102	488,261	0.4
森トラスト・ホテルリート投	6.304	890,124	0.7
三菱地所物流ＲＥＩＴ	0.706	246,394	0.2
ＣＲＥロジスティクスファンド	6.555	884,925	0.7
ザイマックス・リート	7.448	973,453	0.8
伊藤忠アドバンスロジ	2.8	332,920	0.3
日本ビルファンド	8.841	7,055,118	5.9
ジャパンリアルエステイト	11.496	8,219,640	6.8
日本リテールファンド	20.53	4,990,843	4.1
オリックス不動産投資	16.51	3,894,709	3.2
日本プライムリアルティ	2.602	1,299,699	1.1
プレミア投資法人	7.901	1,238,086	1.0
グローバル・ワン不動産投資法人	1.733	239,673	0.2
ユナイテッド・アーバン投資法人	9.197	1,968,158	1.6
森トラスト総合リート	12.611	2,404,917	2.0
インヴィンシブル投資法人	47.915	3,052,185	2.5
フロンティア不動産投資	2.778	1,325,106	1.1
日本ロジスティクスファンド投資法人	5.756	1,577,719	1.3
福岡リート投資法人	11.464	2,080,716	1.7
ケネディクス・オフィス投資法人	5.774	4,734,680	3.9
	千口	千円	%
いちごオフィスリート投資法人	14.394	1,566,067	1.3
大和証券オフィス投資法人	2.55	2,136,900	1.8
スターツプロシード投資法人	2.867	570,246	0.5
大和ハウスリート投資法人	25.134	7,552,767	6.3
ジャパン・ホテル・リート投資法人	42.372	3,686,364	3.1
日本賃貸住宅投資法人	18.943	1,865,885	1.5
ジャパンエクセレント投資法人	2.762	503,788	0.4
合計 口数、金額	703.49	117,254,249	
合計 銘柄数<比率>	49銘柄		<97.4%>

※サンケイリアルエステート、産業ファンド、アドバンス・レジデンス、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、ＡＰＩ投資法人、ＧＬＰ投資法人、コンフォリア・レジデンシャル、日本プロロジスリート、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、ケネディクス商業リート、三井不ロジパーク、三菱地所物流ＲＥＩＴ、ＣＲＥロジスティクスファンド、オリックス不動産投資、グローバル・ワン不動産投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、フロンティア不動産投資、ケネディクス・オフィス投資法人、大和証券オフィス投資法人、大和ハウスリート投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、日本賃貸住宅投資法人につきましては、各ファンドで開示されている直近の有価証券報告書または有価証券届出書において、当社の利害関係人等（投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定されている法人等をいいます。）である大和証券、大和リアル・エステート・アセット・マネジメントが当該ファンドの運用会社または一般事務受託会社となっています。

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別		当期末	
		買建額	売建額
国内	東証ＲＥＩＴ	百万円 2,232	百万円 －

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年11月11日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
投資信託証券	117,254,249	96.4
コール・ローン等、その他	4,342,803	3.6
投資信託財産総額	121,597,052	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年11月11日現在

項目	当期末
(A) 資産	**122,319,052,638円**
コール・ローン等	2,111,970,897
投資信託証券(評価額)	117,254,249,620
未収入金	903,055,222
未収配当金	1,263,930,899
差入委託証拠金	785,846,000
(B) 負債	**1,930,707,682**
未払金	1,088,216,677
未払解約金	120,491,000
差入委託証拠金代用有価証券	722,000,000
その他未払費用	5
(C) 純資産総額(A－B)	**120,388,344,956**
元本	36,745,478,210
次期繰越損益金	83,642,866,746
(D) 受益権総口数	**36,745,478,210口**
1万口当り基準価額(C／D)	**32,763円**

＊期首における元本額は38,918,513,788円、当作成期間中における追加設定元本額は3,531,991,099円、同解約元本額は5,705,026,677円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）12,014,238円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）10,891,184円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）53,821,845円、６資産バランスファンド（分配型）102,549,737円、６資産バランスファンド（成長型）235,028,347円、世界６資産均等分散ファンド（毎月分配型）32,905,573円、『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型）1,384,668円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）33,022,502円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）210,043,057円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）269,753,774円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）355,736,177円、ＤＣダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブファンド371,128,174円、ダイワファンドラップＪ－ＲＥＩＴセレクト34,266,908,880円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（成長型）72,408,222円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（安定型）25,640,731円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）118,696,450円、ダイワ・アクティブＪリート・ファンド（年４回決算型）573,544,651円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は32,763円です。

■損益の状況

当期　自2019年５月11日　至2019年11月11日

項目	当期
(A) 配当等収益	**2,118,451,818円**
受取配当金	2,118,721,891
受取利息	1,754
その他収益金	428
支払利息	△ 272,255
(B) 有価証券売買損益	**17,823,177,858**
売買益	17,876,930,600
売買損	△ 53,752,742
(C) 先物取引等損益	**△ 71,183,520**
取引損	△ 71,183,520
(D) その他費用	**△ 3,154**
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	**19,870,443,002**
(F) 前期繰越損益金	**69,312,589,166**
(G) 解約差損益金	**△12,438,567,323**
(H) 追加信託差損益金	**6,898,401,901**
(I) 合計(E＋F＋G＋H)	**83,642,866,746**
次期繰越損益金(I)	**83,642,866,746**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ北米好配当株マザーファンド

運用報告書　第28期（決算日　2019年10月15日）

（作成対象期間　2019年４月16日～2019年10月15日）

ダイワ北米好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

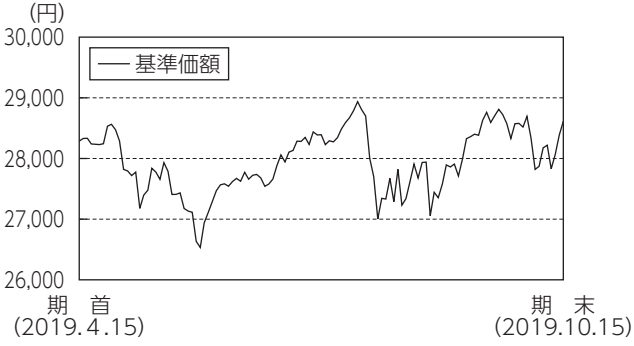
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券
株式組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		MSCIノースアメリカ指数(配当込み、円換算)		株式組入比率	ハイブリッド優先証券組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
	円	%		%	%	%	%
(期首)2019年4月15日	28,286	－	31,046	－	71.8	20.3	2.1
4月末	28,472	0.7	31,180	0.4	74.0	20.4	2.0
5月末	27,114	△4.1	29,140	△6.1	68.9	20.8	2.0
6月末	27,661	△2.2	30,166	△2.8	68.7	20.7	2.0
7月末	28,805	1.8	31,341	1.0	71.9	20.9	2.0
8月末	27,894	△1.4	29,860	△3.8	70.0	20.4	1.9
9月末	28,518	0.8	30,695	△1.1	73.1	19.5	1.9
(期末)2019年10月15日	28,614	1.2	30,892	△0.5	72.0	19.1	1.6

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) MSCIノースアメリカ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIノースアメリカ指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIノースアメリカ指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：28,286円　期末：28,614円　騰落率：1.2%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期は、北米株式市況や米国ハイブリッド優先証券市況が上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○北米株式市況

北米株式市況は、各国地域の緩和的な金融政策などを受けて上昇しました。

北米株式市況は、当作成期首から緩やかに上昇して始まりましたが、2019年5月に入ると、米国が中国に対して実施中の制裁関税の税率を引き上げたことなどから、下落に転じました。しかし6月から7月にかけては上昇基調となりました。グローバルで緩和的な金融政策の動きが見られたことや、2019年4－6月期決算発表の内容がおおむね良好だったことなどが支援材料となりました。8月に入ると、米国が中国からの輸入製品に対する追加関税対象の拡大方針を示したことにより、米中貿易摩擦激化への懸念が強まり下落しました。その後は、中国商務省が米中通商協議を再開することで合意したと発表したことで米中貿易摩擦への懸念が後退し、上昇に転じました。

○米国ハイブリッド優先証券市況

米国ハイブリッド優先証券市況は、各国地域の緩和的な金融政策などを受けて上昇しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は上昇基調で推移しました。米国で利下げが実施されるなど緩和的な金融政策の動きが見られたこと、安全資産とされる国債が買われ低金利環境が続く中で米国ハイブリッド優先証券の相対的に高い利回りなどが支援材料となりました。

○為替相場

米ドル円為替相場は下落しました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から2019年6月にかけて下落基調で推移しました。米中貿易摩擦の激化による投資家のリスクセンチメントの悪化などが下落要因でした。7月にかけては、米中通商協議の進展期待などが支えとなり上昇しましたが、8月に入ると、再び米中貿易摩擦への懸念が強まり下落しました。その後は、米中通商協議を再開するとの報道などが支援材料となり上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、C＆Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

※C＆S：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C＆Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

有価証券の組入比率は、株式を67～75％程度、ハイブリッド優先証券等を20～24％程度としました。

普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドの当作成期の基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、C＆Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	8円
（株式）	(5)
（ハイブリッド優先証券）	(2)
（投資信託証券）	(0)
有価証券取引税	0
（株式）	(0)
（ハイブリッド優先証券）	(0)
（投資信託証券）	(0)
その他費用	10
（保管費用）	(9)
（その他）	(0)
合　　計	17

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株　式

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 790.57 (　－)	千アメリカ・ドル 6,395 (△　4)	百株 809.13	千アメリカ・ドル 5,428
外国	カナダ	百株 79.05 (　－)	千カナダ・ドル 327 (　－)	百株 52.57	千カナダ・ドル 224

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）(　)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

		買付		売付	
		証券数	金額	証券数	金額
外国	アメリカ	千証券 70.969 (△ 3.676)	千アメリカ・ドル 1,829 (△　93)	千証券 68.927 (　－)	千アメリカ・ドル 1,811 (　－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）買付(　)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）売付(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注４）金額の単位未満は切捨て。

(3) 投資信託証券

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口 4.101 (　－)	千アメリカ・ドル 102 (　－)	千口 7.657 (　－)	千アメリカ・ドル 199 (　－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）買付(　)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）売付(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注４）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株　式

(2019年４月16日から2019年10月15日まで)

当				期			
買			付	売			付
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NEXTERA ENERGY INC（アメリカ）	2.333	51,524	22,084	HERSHEY CO/THE（アメリカ）	2.596	40,815	15,722
BROADCOM INC（アメリカ）	1.251	40,494	32,369	WASTE MANAGEMENT INC（アメリカ）	3.058	36,016	11,777
DIAMONDBACK ENERGY INC（アメリカ）	2.989	36,179	12,104	DXC TECHNOLOGY CO（アメリカ）	5.281	32,824	6,215
INTEL CORP（アメリカ）	6.486	32,186	4,962	BROADCOM INC（アメリカ）	1.114	31,957	28,687
VERIZON COMMUNICATIONS INC（アメリカ）	5.295	31,236	5,899	FIFTH THIRD BANCORP（アメリカ）	9.601	28,668	2,985
CELANESE CORP（アメリカ）	2.527	29,984	11,865	COMERICA INC（アメリカ）	3.353	24,687	7,362
FIFTH THIRD BANCORP（アメリカ）	9.601	29,828	3,106	PNC FINANCIAL SERVICES GROUP（アメリカ）	1.618	23,195	14,335
COMERICA INC（アメリカ）	3.353	29,616	8,832	AT&T INC（アメリカ）	6.308	21,648	3,431
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL（アメリカ）	3.4	28,973	8,521	DIAMONDBACK ENERGY INC（アメリカ）	1.825	21,523	11,793
WASTE MANAGEMENT INC（アメリカ）	2.319	28,472	12,278	MARATHON PETROLEUM CORP（アメリカ）	4.094	21,131	5,161

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

(2019年４月16日から2019年10月15日まで)

当				期			
買			付	売			付
銘柄	証券数	金額	平均単価	銘柄	証券数	金額	平均単価
	千証券	千円	円		千証券	千円	円
REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C（アメリカ）	6.65	18,746	2,818	CITIGROUP INC 6.3 S（アメリカ）	6.875	19,548	2,843
ALGONQUIN PWR & UTILITY 6.2 19-A（カナダ）	5.327	15,003	2,816	NUSTAR LOGISTICS LP FR（アメリカ）	6.175	17,063	2,763
SYNOVUS FINANCIAL CORP 5.875 E（アメリカ）	5.15	14,232	2,763	WELLS FARGO & COMPANY 6 T（アメリカ）	6.15	16,898	2,747
WELLS FARGO & COMPANY 5.5 X（アメリカ）	4.55	12,692	2,789	BB&T CORPORATION 5.625 E（アメリカ）	4.997	13,288	2,659
ALLSTATE CORP 5.1 H（アメリカ）	4.375	11,720	2,679	JPMORGAN CHASE & CO 6.125 Y（アメリカ）	3.95	11,018	2,789
MORGAN STANLEY 5.85 K（アメリカ）	3.35	9,705	2,897	ENBRIDGE INC FR B（カナダ）	3.589	10,589	2,950
VOYA FINANCIAL INC 5.35 B（アメリカ）	3.4	9,217	2,710	MORGAN STANLEY 6.875 F（アメリカ）	3.143	9,708	3,089
DTE ENERGY CO 5.25（アメリカ）	3.075	8,280	2,692	PEOPLE'S UNITED FIN INC 5.625 A（アメリカ）	3.375	9,696	2,873
LEGG MASON INC 5.45（アメリカ）	2.475	6,681	2,699	ALLY FINANCIAL FR 2/15/40（アメリカ）	3.246	9,176	2,827
RENAISSANCERE HOLDINGS L 5.75 F（バミューダ）	2.275	6,413	2,819	PNC FINANCIAL SERVICES 6.125 P（アメリカ）	2.7	7,915	2,931

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国株式

銘柄	期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
PALO ALTO NETWORKS INC	6.8	–	–	–	情報技術
ABBOTT LABORATORIES	25.84	25.84	206	22,362	ヘルスケア
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	11.09	11.09	237	25,714	素材
DOLLAR TREE INC	40.09	49.8	572	62,102	一般消費財・サービス
CELANESE CORP	–	6.67	80	8,709	素材
DANAHER CORP	–	7.58	105	11,406	ヘルスケア
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	39.7	39.7	371	40,244	金融
TE CONNECTIVITY LTD	36.24	23.84	215	23,371	情報技術
APPLE INC	19.47	29.79	702	76,182	情報技術
VERIZON COMMUNICATIONS INC	35.46	88.41	526	57,129	コミュニケーション・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	13.89	13.89	161	17,536	金融
CISCO SYSTEMS INC	66.96	66.96	308	33,431	情報技術
MORGAN STANLEY	67.04	67.04	283	30,709	金融
BROADCOM INC	10.39	11.76	331	35,912	情報技術
TELEFLEX INC	5.44	6.34	205	22,322	ヘルスケア
COLGATE-PALMOLIVE CO	45.4	60.67	421	45,656	生活必需品
ACTIVISION BLIZZARD INC	–	30.94	170	18,453	コミュニケーション・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	–	11.64	97	10,595	エネルギー
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	21.44	21.44	354	38,459	ヘルスケア
AMAZON.COM INC	2.58	2.75	477	51,772	一般消費財・サービス
EOG RESOURCES INC	11.97	16.47	112	12,176	エネルギー
NEXTERA ENERGY INC	8.02	31.35	717	77,802	公益事業
GOLDMAN SACHS GROUP INC	7.19	7.19	147	16,044	金融
ALPHABET INC-CL A	4.7	4.7	572	62,054	コミュニケーション・サービス
HOME DEPOT INC	7.37	8.91	208	22,622	一般消費財・サービス
HERSHEY CO/THE	36.4	22.83	354	38,460	生活必需品
JOHNSON & JOHNSON	28.39	31.6	413	44,785	ヘルスケア
FACEBOOK INC-CLASS A	5.34	–	–	–	コミュニケーション・サービス
DXC TECHNOLOGY CO	52.81	–	–	–	情報技術
MOTOROLA SOLUTIONS INC	24.47	24.47	409	44,395	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	–	12.55	120	13,018	情報技術
NORTHROP GRUMMAN CORP	10.6	11.58	424	46,004	資本財・サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	24.14	58.14	453	49,186	生活必需品
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	11.7	–	–	–	エネルギー
XCEL ENERGY INC	20.77	26.65	168	18,284	公益事業
PEPSICO INC	8.7	–	–	–	生活必需品
ACCENTURE PLC-CL A	9.29	9.29	172	18,683	情報技術
AT&T INC	111.04	69.52	260	28,242	コミュニケーション・サービス
MARATHON PETROLEUM CORP	25.32	22.91	144	15,683	エネルギー
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	25.3	27.13	314	34,082	資本財・サービス
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	14.07	17.02	245	26,570	ヘルスケア
ANTHEM INC	11.97	19.02	446	48,423	ヘルスケア
WALT DISNEY CO/THE	36.35	43.05	558	60,537	コミュニケーション・サービス
WASTE MANAGEMENT INC	30.58	23.19	269	29,203	資本財・サービス
WILLIS TOWERS WATSON PLC	21.18	17.89	335	36,395	金融
VISA INC-CLASS A SHARES	37.03	32.09	569	61,707	情報技術
PPL CORP	35.2	–	–	–	公益事業
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	8.48	7.81	109	11,898	金融
TYSON FOODS INC-CL A	45.24	61.1	513	55,685	生活必需品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	11.66	7.98	226	24,593	ヘルスケア
MOLSON COORS BREWING CO -B	9.25	–	–	–	生活必需品
BANK OF AMERICA CORP	131.79	74.62	217	23,575	金融
AMERICAN EXPRESS CO	20.28	20.28	236	25,591	金融
ANADARKO PETROLEUM CORP	17.86	–	–	–	その他
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	8.37	–	–	–	一般消費財・サービス
EATON CORP PLC	38.26	26.71	215	23,416	資本財・サービス
ECOLAB INC	9.17	5.75	111	12,094	素材
INTEL CORP	–	64.86	334	36,313	情報技術
MICROSOFT CORP	53.1	44.09	615	66,708	情報技術
CVS HEALTH CORP	74.8	55.95	352	38,210	ヘルスケア
MEDTRONIC PLC	33.37	33.37	358	38,918	ヘルスケア
CHUBB LTD	14.4	19.5	303	32,862	金融
STARBUCKS CORP	10.52	–	–	–	一般消費財・サービス
アメリカ・ドル通貨計 株数、金額	1,554.28	1,535.72	16,844	1,826,304	
アメリカ・ドル通貨計 銘柄数<比率>	57銘柄	53銘柄		<69.6%>	
(カナダ)	百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
SUNCOR ENERGY INC	103.14	121.88	479	39,317	エネルギー
ENBRIDGE INC	51.69	59.43	281	23,097	エネルギー
カナダ・ドル通貨計 株数、金額	154.83	181.31	761	62,415	
カナダ・ドル通貨計 銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄		< 2.4%>	
ファンド合計 株数、金額	1,709.11	1,717.03	–	1,888,720	
ファンド合計 銘柄数<比率>	59銘柄	55銘柄		<72.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

銘柄	期首 証券数	当期末 証券数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千証券	千アメリカ・ドル	千円
JPMORGAN CHASE & CO 6.125 Y	6.057	2.107	54	5,866
CHS INC 7.5 4	4.575	4.575	126	13,685
JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA	4.2	4.2	109	11,834
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.2 F	1.1	1.1	28	3,121
SOUTHERN CO 6.25	1.515	–	–	–
AMERICAN FINANCIAL GROUP 6	3.775	3.775	99	10,751
WELLS FARGO & COMPANY 5.7 W	1.854	2.929	76	8,240
BANK OF AMERICA CORP 6.2 CC	2.536	0.411	10	1,163
CITIGROUP INC 6.3 S	7.3	0.425	11	1,223
FIRST REPUBLIC BANK 5.5 G	–	2.175	57	6,187
GOLDMAN SACHS GROUP INC 6.3 N	1.348	–	–	–
SCE TRUST V 5.45 K	0.838	–	–	–
KKR & CO INC 6.75 A	1.143	–	–	–
BANK OF AMERICA CORP 6 EE	3.056	0.831	21	2,355
WELLS FARGO & COMPANY 5.5 X	–	4.55	117	12,761
DOMINION ENERGY INC 5.25 A	1.275	–	–	–
LEGG MASON INC 5.45	0.875	3.35	86	9,417
ENTERGY LOUISIANA LLC 4.875 *	1.2	1.2	31	3,451
SOUTHERN CO 5.25	0.796	0.796	21	2,297
ARCH CAPITAL GROUP LTD 5.25 E	1.2	1.2	30	3,337
PEOPLE'S UNITED FIN INC 5.625 A	3.375	–	–	–
MORGAN STANLEY 5.85 K	1.476	4.826	132	14,373
AXIS CAPITAL HLDGS LTD 5.5 E	–	2.1	54	5,890
VALLEY NATIONAL BANCORP FR B	2.076	2.076	53	5,789
TCF FINANCIAL CO 5.7 C	0.4	–	–	–
SOUTHERN CO 5.25	1.961	1.961	52	5,683
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7	0.824	0.824	21	2,343
ENBRIDGE INC FR B	3.992	0.916	25	2,747
BANK OF AMERICA CORP 6 GG	4.775	5.875	161	17,478
UNUM GROUP 6.25	2.3	3.35	92	10,078
RENAISSANCERE HOLDINGS L 5.75 F	4.175	6.45	175	19,049
KKR & CO INC 6.5 B	0.75	0.75	20	2,212
KEYCORP 5.65 F	–	1.3	34	3,788
DUKE ENERGY CORP 5.625	–	2.075	57	6,220
NISOURCE INC 6.5 B	1.55	2.81	79	8,612
JPMORGAN CHASE & CO 6 EE	1.675	2.45	69	7,493
CMS ENERGY CORP 5.875	6.125	6.125	172	18,713
NEXTERA ENERGY CAPITAL 5.65 N	4.95	5.45	150	16,338
AMERICAN INTL GROUP 5.85 A	4.925	5.825	158	17,203
AMERICAN FINANCIAL GROUP 5.875	4.175	4.175	112	12,221
DUKE ENERGY CORP 5.75 A	6.15	5.243	147	15,996
REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C	–	5.096	142	15,503
ALGONQUIN PWR & UTILITY 6.2 19-A	–	5.327	149	16,171
SPIRE INC 5.9 A	–	1.6	43	4,747
ATHENE HOLDING LTD 6.35 A	–	2.1	59	6,443
VOYA FINANCIAL INC 5.35 B	–	3.4	93	10,122
SYNOVUS FINANCIAL CORP 5.875 E	–	5.15	137	14,952
TCF FINANCIAL 5.7 C*	–	0.4	10	1,138
ALLSTATE CORP 5.1 H	–	4.375	115	12,513
SEMPRA ENERGY 5.75	–	2.028	53	5,842
FIFTH THIRD BANCORP 6 A	–	1.923	52	5,743
DTE ENERGY CO 5.25	–	3.075	78	8,528
BANK OF AMERICA CORP 6.5 Y	1.6	–	–	–
FIRST REPUBLIC BANK/SF 5.5 D	4.65	4.65	116	12,659
CITIGROUP INC 6.875 K	5.325	5.325	151	16,448
WELLS FARGO & COMPANY 6 T	7	0.85	21	2,346
PARTNERRE LTD 6.5 G	1.851	–	–	–
MORGAN STANLEY 6.875 F	3.143	–	–	–
ALLY FINANCIAL FR 2/15/40	5.209	1.963	51	5,586
PNC FINANCIAL SERVICES 6.125 P	3.875	1.175	32	3,507
BB&T CORPORATION 5.85	3.676	–	–	–
BB&T CORPORATION 5.625 E	3.197	–	–	–
MORGAN STANLEY 6.375 I	5.333	5.333	149	16,212
NUSTAR LOGISTICS LP FR	6.175	–	–	–
REINSURANCE GRP OF AMER 6.2	3.043	0.818	22	2,462
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 B	4.8	5.475	139	15,113
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.25 C	2	–	–	–
STATE STREET CORP 5.25 C	1.65	1.65	41	4,551
STATE STREET CORP 5.9 D	1.925	4.075	113	12,255
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q	4.838	6.792	181	19,661
JPMORGAN CHASE & CO 6.3 W	1.207	–	–	–
HARTFORD FINL SVCS GRP 7.875	0.8	–	–	–
PPL CAPITAL FUNDING INC 5.9 B	0.825	–	–	–
合計 証券数、金額	172.419	170.785	4,615	500,442
合計 銘柄数<比率>	57銘柄	56銘柄		<19.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	期首 口数	当期末 口数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
UMH PROPERTIES INC 6.75 C	–	1.2	31	3,421
MONMOUTH REIT 6.125 C	2.875	2.875	71	7,789
GLOBAL NET LEASE INC 7.25 A	1.1	–	–	–
SPIRIT REALTY CAPITAL IN 6 A	1.35	1.35	36	3,928
VORNADO REALTY TRUST 5.25 M	0.425	–	–	–
PS BUSINESS PARKS INC 5.2 Y	3.15	1.575	41	4,550
QTS REALTY TRUST INC 7.125 A	1.175	1.175	31	3,406
AMERICAN HOMES 4 RENT 6.25 H	3	2.425	64	7,040
PUBLIC STORAGE 5.6 H	4.125	1.851	51	5,609
KIMCO REALTY CORP 5.625 K	0.875	–	–	–
NATIONAL RETAIL PROP INC 5.7 E	0.408	–	–	–
TAUBMAN CENTERS INC 6.5 J	–	1	26	2,825
SITE CENTERS CORP 6.5 J	–	1.476	37	4,074
合計 口数、金額	18.483	14.927	393	42,646
合計 銘柄数<比率>	10銘柄	9銘柄		<1.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	1,888,720	72.0
ハイブリッド優先証券	500,442	19.1
投資信託証券	42,646	1.6
コール・ローン等、その他	191,206	7.3
投資信託財産総額	2,623,015	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝108.42円、１カナダ・ドル＝81.96円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（2,559,482千円）の投資信託財産総額（2,623,015千円）に対する比率は、97.6％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**2,623,015,923円**
コール・ローン等	179,337,155
株式(評価額)	1,888,720,123
ハイブリッド優先証券(評価額)	500,442,396
投資信託証券(評価額)	42,646,504
未収入金	8,224,768
未収配当金	2,967,895
未収利息	677,082
(B) 負債	**－**
(C) 純資産総額(A－B)	**2,623,015,923**
元本	916,693,526
次期繰越損益金	1,706,322,397
(D) 受益権総口数	**916,693,526口**
１万口当り基準価額(C／D)	**28,614円**

＊期首における元本額は875,308,330円、当作成期間中における追加設定元本額は78,732,388円、同解約元本額は37,347,192円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）9,395,811円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）8,570,367円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）146,915,840円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド25,987,045円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）25,929,260円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）116,317,424円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）220,865,552円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）362,712,227円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は28,614円です。

■損益の状況

当期　自2019年４月16日　至2019年10月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**31,167,530円**
受取配当金	16,772,206
受取利息	14,211,311
その他収益金	202,586
支払利息	△ 18,573
(B) 有価証券売買損益	**4,043,996**
売買益	165,711,379
売買損	△ 161,667,383
(C) その他費用	**△ 853,170**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**34,358,356**
(E) 前期繰越損益金	**1,600,552,237**
(F) 解約差損益金	**△ 67,918,808**
(G) 追加信託差損益金	**139,330,612**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**1,706,322,397**
次期繰越損益金(H)	**1,706,322,397**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ欧州好配当株マザーファンド

運用報告書　第28期（決算日　2019年10月15日）

（作成対象期間　2019年４月16日～2019年10月15日）

ダイワ欧州好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

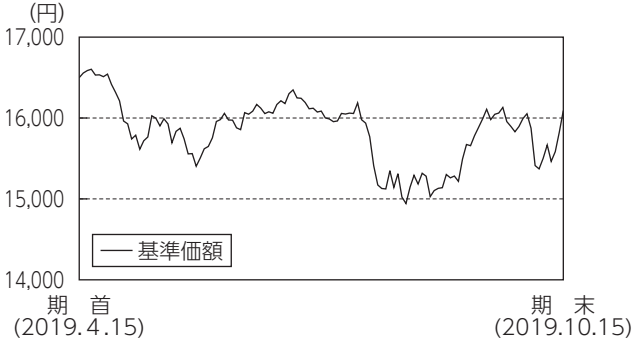
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式
株式組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2019年4月15日	16,499	－	18,917	－	91.5	－
4月末	16,317	△1.1	18,758	△0.8	92.5	－
5月末	15,560	△5.7	17,719	△6.3	91.1	－
6月末	16,059	△2.7	18,352	△3.0	91.2	－
7月末	15,979	△3.2	18,304	△3.2	90.0	－
8月末	15,302	△7.3	17,424	△7.9	88.4	－
9月末	15,994	△3.1	18,204	△3.8	95.6	－
(期末)2019年10月15日	16,092	△2.5	18,333	△3.1	94.9	－

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,499円　期末：16,092円　騰落率：△2.5%

【基準価額の主な変動要因】

保有している株式の価格が堅調に推移した一方で、ユーロが対円で下落（円高）したことから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市場は上昇しました。

当作成期における欧州株式市場は、世界経済を取り巻く不確実性の中で一進一退の推移が続きましたが、当作成期首比で上昇しました。米中貿易摩擦の激化や英国のＥＵ（欧州連合）離脱に対する懸念が相場の重しとなった一方で、ＥＣＢ（欧州中央銀行）によるハト派的な金融政策姿勢などが相場を下支えしました。

○為替相場

ユーロは対円で下落しました。

米中貿易摩擦の激化やＥＣＢ（欧州中央銀行）によるハト派的な金融政策姿勢を背景に、当作成期首よりユーロは対円で下落基調となりました。2019年９月以降は、米中貿易摩擦への懸念の後退などを受けてリスク回避的な動きが後退したことから、ユーロは対円で下げ幅を縮め、当作成期末にかけて横ばいでの推移が継続しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

※アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数は欧州株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	0円
（株式）	（ 0）
有価証券取引税	1
（株式）	（ 1）
その他費用	11
（保管費用）	（11）
（その他）	（ 0）
合　　計	12

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株　式

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

		買付 株数	買付 金額	売付 株数	売付 金額
外国	スイス	百株 2.84 （ －）	千スイス・フラン 75 （ －）	百株 －	千スイス・フラン －
	スウェーデン	百株 － （ －）	千スウェーデン・クローネ － （ －）	百株 99.23	千スウェーデン・クローネ 911
	ユーロ（フランス）	百株 26.29 （ －）	千ユーロ 254 （ －）	百株 －	千ユーロ －
	ユーロ（ドイツ）	百株 73.52 （ －）	千ユーロ 250 （ －）	百株 －	千ユーロ －
	ユーロ（イタリア）	百株 357.28 （ －）	千ユーロ 112 （ －）	百株 －	千ユーロ －
	ユーロ（フィンランド）	百株 223.58 （ －）	千ユーロ 100 （ －）	百株 －	千ユーロ －
	ユーロ（ユーロ　通貨計）	百株 680.67 （ －）	千ユーロ 718 （ －）	百株 －	千ユーロ －

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）（　）内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株　式

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

当期 買付 銘柄	株数	金額	平均単価	当期 売付 銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MICHELIN (CGDE)（フランス）	2.155	24,679	11,452	SWEDBANK AB - A SHARES（スウェーデン）	3.558	5,980	1,680
DEUTSCHE POST AG-REG（ドイツ）	6.823	24,222	3,550	NORDEA BANK ABP（フィンランド）	6.365	4,289	673
NOKIA OYJ（フィンランド）	22.358	11,895	532				
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN（スイス）	0.284	8,208	28,903				
INTESA SANPAOLO（イタリア）	32.312	7,694	238				
ENI SPA（イタリア）	3.416	5,537	1,621				
BASF SE（ドイツ）	0.458	3,735	8,155				
CAPGEMINI SE（フランス）	0.263	3,412	12,976				
SANOFI（フランス）	0.211	1,953	9,256				
ALLIANZ SE-REG（ドイツ）	0.071	1,807	25,454				

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄		期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
(イギリス)		百株	百株	ﾎﾟﾝﾄﾞ・ポンド	千円	
PRUDENTIAL PLC		148.44	148.44	217	29,762	金融
AVIVA PLC		406.69	406.69	161	22,048	金融
GLAXOSMITHKLINE PLC		159	159	267	36,587	ヘルスケア
VODAFONE GROUP PLC		966.42	966.42	155	21,258	コミュニケーション・サービス
KINGFISHER PLC		307.51	307.51	65	8,995	一般消費財・サービス
NATIONAL GRID PLC		106.72	106.72	94	12,886	公益事業
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		50.47	50.47	137	18,735	生活必需品
HSBC HOLDINGS PLC		434.04	434.04	263	36,014	金融
CARNIVAL PLC		31.11	31.11	96	13,219	一般消費財・サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		117.61	117.61	269	36,790	エネルギー
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額	2,728.01	2,728.01	1,729	236,300	
	銘柄数<比率>	10銘柄	10銘柄		<18.8%>	
(スイス)		百株	百株	ﾁｽｲｽ・ﾌﾗﾝ	千円	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		10.29	13.13	378	41,140	ヘルスケア
NESTLE SA-REG		58.58	58.58	621	67,547	生活必需品
ALCON INC		8.77	8.77	49	5,406	ヘルスケア
ZURICH INSURANCE GROUP AG		10.34	10.34	399	43,381	金融
NOVARTIS AG-REG		43.89	43.89	377	41,017	ヘルスケア
GIVAUDAN-REG		1.38	1.38	389	42,354	素材
スイス・フラン通貨計	株数、金額	133.25	136.09	2,215	240,847	
	銘柄数<比率>	6銘柄	6銘柄		<19.1%>	
(スウェーデン)		百株	百株	ﾁｽｳｪｰﾃﾞﾝ・ｸﾛｰﾈ	千円	
SWEDBANK AB - A SHARES		35.58	－	－	－	金融
NORDEA BANK ABP		63.65	－	－	－	金融
ｽｳｪｰﾃﾞﾝ・ｸﾛｰﾈ通貨計	株数、金額	99.23	－	－	－	
	銘柄数<比率>	2銘柄	－		< －>	
ユーロ(オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE PHILIPS NV		83.94	83.94	330	39,476	ヘルスケア
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N		65.06	65.06	148	17,707	生活必需品
KONINKLIJKE DSM NV		37.98	37.98	413	49,483	素材
KONINKLIJKE KPN NV		879.29	879.29	257	30,794	コミュニケーション・サービス
ABN AMRO BANK NV-CVA		71.97	71.97	117	14,017	金融
国小計	株数、金額	1,138.24	1,138.24	1,267	151,479	
	銘柄数<比率>	5銘柄	5銘柄		<12.0%>	
ユーロ(フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
TOTAL SA		62.99	62.99	288	34,513	エネルギー
MICHELIN (CGDE)		－	21.55	221	26,518	一般消費財・サービス
SCHNEIDER ELECTRIC SE		46.76	46.76	375	44,892	資本財・サービス
BNP PARIBAS		39.9	39.9	181	21,647	金融
CAPGEMINI SE		16.2	18.83	203	24,375	情報技術
ALSTOM		41.47	41.47	157	18,811	資本財・サービス
SANOFI		36.82	38.93	316	37,882	ヘルスケア
国小計	株数、金額	244.14	270.43	1,745	208,642	
	銘柄数<比率>	6銘柄	7銘柄		<16.6%>	
ユーロ(ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SIEMENS AG-REG		28	28	277	33,193	資本財・サービス
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG		29.96	29.96	194	23,245	一般消費財・サービス
BASF SE		32.18	36.76	237	28,380	素材
ALLIANZ SE-REG		10.74	11.45	241	28,836	金融
MUENCHENER RUECKVER AG-REG		12.39	12.39	297	35,573	金融
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG		211.45	211.45	327	39,165	コミュニケーション・サービス
DEUTSCHE POST AG-REG		－	68.23	203	24,270	資本財・サービス
国小計	株数、金額	324.72	398.24	1,779	212,665	
	銘柄数<比率>	6銘柄	7銘柄		<16.9%>	
ユーロ(スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
ENAGAS SA		101.15	101.15	209	25,039	公益事業
国小計	株数、金額	101.15	101.15	209	25,039	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		< 2.0%>	
ユーロ(イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO		682.43	1,005.55	219	26,202	金融
ENI SPA		148.49	182.65	251	30,006	エネルギー
ENEL SPA		481.53	481.53	326	39,018	公益事業
国小計	株数、金額	1,312.45	1,669.73	796	95,226	
	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄		< 7.6%>	
ユーロ(フィンランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ		231.25	454.83	207	24,788	情報技術
国小計	株数、金額	231.25	454.83	207	24,788	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		< 2.0%>	
ユーロ通貨計	株数、金額	3,351.95	4,032.62	6,005	717,841	
	銘柄数<比率>	22銘柄	24銘柄		<57.0%>	
ファンド合計	株数、金額	6,312.44	6,896.72	－	1,194,989	
	銘柄数<比率>	40銘柄	40銘柄		<94.9%>	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）<　>内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	1,194,989	94.9
コール・ローン等、その他	63,790	5.1
投資信託財産総額	1,258,779	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝108.42円、１イギリス・ポンド＝136.63円、１スイス・フラン＝108.72円、１デンマーク・クローネ＝16.01円、１ノルウェー・クローネ＝11.91円、１スウェーデン・クローネ＝11.04円、１ユーロ＝119.53円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（1,239,520千円）の投資信託財産総額（1,258,779千円）に対する比率は、98.5％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**1,258,779,428円**
コール・ローン等	62,815,091
株式(評価額)	1,194,989,161
未収配当金	975,176
(B) 負債	**－**
(C) 純資産総額(A－B)	**1,258,779,428**
元本	782,244,171
次期繰越損益金	476,535,257
(D) 受益権総口数	**782,244,171口**
1万口当り基準価額(C／D)	**16,092円**

＊期首における元本額は769,077,908円、当作成期間中における追加設定元本額は47,955,450円、同解約元本額は34,789,187円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）17,012,828円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）15,014,459円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）262,983,086円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド46,591,147円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）46,232,525円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）65,767,056円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）124,341,639円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）204,301,431円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は16,092円です。

■損益の状況

当期　自2019年４月16日　至2019年10月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**26,213,677円**
受取配当金	26,385,854
受取利息	18
支払利息	△　172,195
(B) 有価証券売買損益	**△　54,891,917**
売買益	61,669,367
売買損	△116,561,284
(C) その他費用	**△　831,693**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△　29,509,933**
(E) 前期繰越損益金	**499,837,453**
(F) 解約差損益金	**△　21,314,813**
(G) 追加信託差損益金	**27,522,550**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**476,535,257**
次期繰越損益金(H)	**476,535,257**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

運用報告書　第28期（決算日　2019年10月15日）

（作成対象期間　2019年４月16日～2019年10月15日）

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

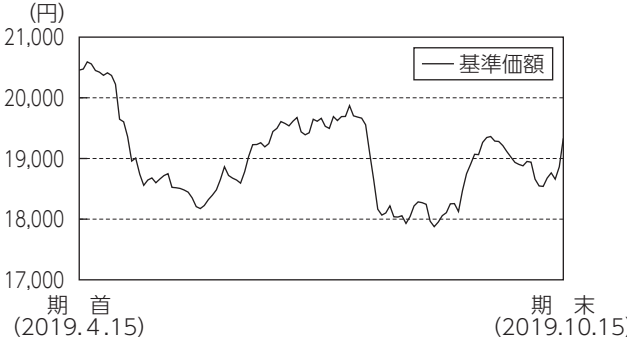
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式
株式組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基　準　価　額		MSCIパシフィック指数(除く日本、配当込み、円換算)		株　式組入比率	株　式先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証　券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率				
	円	%		%	%	%	%	%
(期首)2019年4月15日	20,456	－	26,764	－	93.7	－	－	2.6
4月末	20,223	△ 1.1	26,627	△0.5	94.7	－	－	2.7
5月末	18,351	△10.3	25,300	△5.5	87.7	－	－	3.6
6月末	19,444	△ 4.9	26,641	△0.5	92.1	－	－	3.8
7月末	19,665	△ 3.9	26,725	△0.1	94.1	－	－	2.0
8月末	18,106	△11.5	24,289	△9.2	93.4	－	－	－
9月末	18,879	△ 7.7	25,293	△5.5	94.6	－	－	－
(期末)2019年10月15日	19,331	△ 5.5	25,290	△5.5	93.9	－	－	1.0

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) MSCIパシフィック指数（除く日本、配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIパシフィック指数（除く日本、配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIパシフィック指数（除く日本、配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：20,456円　期末：19,331円　騰落率：△5.5%

【基準価額の主な変動要因】

株式の配当要因が下支えとなったものの、米中貿易摩擦の懸念などを背景にアジア・オセアニア株式市況が下落したことや、アジア・オセアニア通貨が対円で下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○アジア・オセアニア株式市況

アジア・オセアニア株式市況は下落しました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首より2019年5月下旬にかけて、米中貿易摩擦の懸念から軟調推移となりましたが、その後は、米中首脳会談で通商交渉が前進するとの期待や中国政府による景気刺激策などを背景に、上昇傾向に転じました。しかし8月に入ると、米国の対中関税発動示唆などが悪材料となり株式市況全般が大幅に下落した後は、米中通商協議等に左右されながら一進一退の推移となりました。

○為替相場

アジア・オセアニア地域の通貨は円に対して下落しました。

アジア・オセアニア地域の通貨は、当作成期首から2019年5月にかけては、投資家のリスク回避姿勢を背景に円高米ドル安が進行したことを主因に、下落基調で推移しました。6月から7月にかけては、米国金利の低下を受けた新興国からの資金流出懸念後退や、米中通商協議の進展期待などを受けて対円でおおむね上昇しました。しかし8月に入ると、米中対立の激化懸念を背景に投資家のリスク回避姿勢が再度強まったことから円高が進行しましたが、懸念がやや和らいだことから、当作成期末にかけては下げ幅を縮小させました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリア、台湾、韓国を高位に組み入れました。セクター別では、金融、情報技術、コミュニケーション・サービスセクターを高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	102円
（株式）	(99)
（投資信託証券）	(3)
有価証券取引税	32
（株式）	(32)
その他費用	38
（保管費用）	(31)
（その他）	(8)
合　　計	172

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株　式

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 213 (－)	千アメリカ・ドル 196 (－)	百株 312	千アメリカ・ドル 348
	オーストラリア	百株 1,525 (－)	千オーストラリア・ドル 1,950 (－)	百株 2,265	千オーストラリア・ドル 1,968
	香港	百株 16,886 (－)	千香港ドル 18,509 (－)	百株 16,694	千香港ドル 19,916
	シンガポール	百株 1,758 (－)	千シンガポール・ドル 649 (－)	百株 414	千シンガポール・ドル 355
	台湾	百株 5,310 (－)	千台湾ドル 36,293 (△ 64)	百株 3,000	千台湾ドル 28,211
	韓国	百株 166.31 (－)	千韓国ウォン 1,252,517 (－)	百株 161.3	千韓国ウォン 1,126,814
	中国	百株 457.42 (36.78)	千オフショア人民元 1,786 (－)	百株 660.2	千オフショア人民元 2,719

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）(　)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	オーストラリア	千口 43.7 (－)	千オーストラリア・ドル 172 (－)	千口 25.7 (－)	千オーストラリア・ドル 390 (－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）買付(　)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）売付(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注４）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株　式

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

当期								
買付				売付				
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
TELSTRA CORP LTD（オーストラリア）	80.9	21,953	271	AIA GROUP LTD（香港）	28	29,751	1,062
HANA FINANCIAL GROUP（韓国）	5.6	18,854	3,366	LARGAN PRECISION CO LTD（台湾）	2	25,926	12,963
SK HYNIX INC（韓国）	2.5	15,657	6,262	HONGKONG LAND HOLDINGS LTD（香港）	29	20,685	713
KEPPEL CORP LTD（シンガポール）	29.4	15,446	525	QANTAS AIRWAYS LTD（オーストラリア）	45.6	18,875	413
NANYA TECHNOLOGY CORP（台湾）	64	15,444	241	MACQUARIE GROUP LTD（オーストラリア）	2	18,841	9,420
LENOVO GROUP LTD（香港）	168	14,867	88	BHP GROUP LTD（オーストラリア）	6.6	17,961	2,721
HONGKONG LAND HOLDINGS LTD（香港）	19.5	14,842	761	SK HYNIX INC（韓国）	2.5	16,962	6,784
LARGAN PRECISION CO LTD（台湾）	1	14,786	14,786	NANYA TECHNOLOGY CORP（台湾）	64	16,606	259
CTBC FINANCIAL HOLDING CO LT（台湾）	200	14,724	73	PING AN INSURANCE GROUP CO-H（中国）	12.5	16,079	1,286
NEW WORLD DEVELOPMENT（香港）	103	14,579	141	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL（オーストラリア）	2.6	15,358	5,907

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国株式

銘柄	期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
NETEASE INC-ADR	4	－	－	－	コミュニケーション・サービス
HONGKONG LAND HOLDINGS LTD	95	－	－	－	不動産
アメリカ・ドル通貨計 株数、金額	99	－	－	－	
アメリカ・ドル通貨計 銘柄数<比率>	2銘柄	－		< －>	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
BHP GROUP LTD	125	92	336	24,674	素材
ALUMINA LTD	820	－	－	－	素材
WOODSIDE PETROLEUM LTD	26	－	－	－	エネルギー
OZ MINERALS LTD	104	－	－	－	素材
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	35	73	207	15,199	金融
WESTPAC BANKING CORP	86	86	248	18,247	金融
RIO TINTO LTD	19	－	－	－	素材
AURIZON HOLDINGS LTD	－	166	97	7,154	資本財・サービス
NEWCREST MINING LTD	－	27	90	6,652	素材
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	34.5	25.5	201	14,803	金融
WOOLWORTHS GROUP LTD	－	54	201	14,776	生活必需品
QANTAS AIRWAYS LTD	456	－	－	－	資本財・サービス
TELSTRA CORP LTD	－	289	101	7,447	コミュニケーション・サービス
SUPER RETAIL GROUP LTD	－	99	92	6,759	一般消費財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	20	15	196	14,453	金融
CSL LTD	9	17	414	30,422	ヘルスケア
WESFARMERS LTD	－	40	158	11,647	一般消費財・サービス
COCHLEAR LTD	6	6	125	9,185	ヘルスケア
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	191.29	202.29	158	11,614	金融
オーストラリア・ドル通貨計 株数、金額	1,931.79	1,191.79	2,629	193,039	
オーストラリア・ドル通貨計 銘柄数<比率>	13銘柄	14銘柄		<25.7%>	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	210	100	512	7,082	一般消費財・サービス
SUN HUNG KAI PROPERTIES	85	45	505	6,990	不動産
NEW WORLD DEVELOPMENT	－	1,030	1,067	14,747	不動産
WH GROUP LTD	740	－	－	－	生活必需品
CHINA GAS HOLDINGS LTD	204	－	－	－	公益事業
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	40	－	－	－	金融
HANG LUNG PROPERTIES LTD	－	290	524	7,254	不動産
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	－	660	570	7,880	コミュニケーション・サービス
SHIMAO PROPERTY HOLDINGS LTD	－	205	514	7,111	不動産
CNOOC LTD	－	410	490	6,776	エネルギー
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	－	890	553	7,650	金融
CHINA MOBILE LTD	－	160	1,062	14,682	コミュニケーション・サービス
AIA GROUP LTD	262	68	501	6,935	金融
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	70	－	－	－	ヘルスケア
HKBN LTD	545	725	1,084	14,989	コミュニケーション・サービス
CHINA EDUCATION GROUP HOLDIN	430	－	－	－	一般消費財・サービス
GUANGDONG INVESTMENT LTD	－	300	489	6,766	公益事業
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	60	－	－	－	金融
SANDS CHINA LTD	－	140	511	7,062	一般消費財・サービス
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	70	－	－	－	一般消費財・サービス
PACIFIC BASIN SHIPPING LTD	2,860	－	－	－	資本財・サービス
CHINA LIFE INSURANCE CO-H	－	290	541	7,486	金融
LENOVO GROUP LTD	－	980	534	7,381	情報技術
CHINA MERCHANTS BANK-H	140	－	－	－	金融
WYNN MACAU LTD	280	－	－	－	一般消費財・サービス
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	290	185	593	8,207	不動産
香港ドル通貨計 株数、金額	6,286	6,478	10,058	139,003	
香港ドル通貨計 銘柄数<比率>	15銘柄	16銘柄		<18.5%>	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
UNITED OVERSEAS BANK LTD	73	73	190	15,107	金融
DBS GROUP HOLDINGS LTD	56	56	140	11,092	金融
CAPITALAND LTD	－	237	84	6,703	不動産

銘柄		期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
		百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
VENTURE CORP LTD		120	－	－	－	情報技術
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS		－	550	173	13,770	コミュニケーション・サービス
COMFORTDELGRO CORP LTD		－	677	163	12,980	資本財・サービス
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額	249	1,593	752	59,653	
	銘柄数<比率>	3銘柄	5銘柄		< 7.9%>	
(台湾)		百株	百株	千台湾ドル	千円	
HIWIN TECHNOLOGIES CORP		80	－	－	－	資本財・サービス
DELTA ELECTRONICS INC		130	280	3,724	13,182	情報技術
MEDIATEK INC		80	140	5,187	18,361	情報技術
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT		1,570	1,310	3,818	13,518	金融
CTBC FINANCIAL HOLDING CO LT		－	2,000	4,180	14,797	金融
LARGAN PRECISION CO LTD		10	－	－	－	情報技術
WPG HOLDINGS LTD		630	630	2,331	8,251	情報技術
FAR EASTONE TELECOMM CO LTD		390	－	－	－	コミュニケーション・サービス
ASPEED TECHNOLOGY INC		30	－	－	－	情報技術
CHAILEASE HOLDING CO LTD		－	160	2,048	7,249	金融
CTCI CORP		－	480	1,987	7,034	資本財・サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		560	660	19,140	67,755	情報技術
PRESIDENT CHAIN STORE CORP		－	130	3,757	13,299	生活必需品
台湾ドル通貨計	株数、金額	3,480	5,790	46,172	163,451	
	銘柄数<比率>	9銘柄	9銘柄		<21.7%>	
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	
HYUNDAI MOTOR CO		－	6	73,200	6,705	一般消費財・サービス
POSCO		2.7	－	－	－	素材
KOREA ZINC CO LTD		2.5	－	－	－	素材
BGF RETAIL CO LTD		－	7.61	148,775	13,627	生活必需品
HYUNDAI MOBIS CO LTD		3.5	6.5	156,325	14,319	一般消費財・サービス
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE		0.5	0.6	75,720	6,935	生活必需品
LG CHEM LTD		2	2.5	76,000	6,961	素材
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD		17	17	72,250	6,618	金融
KB FINANCIAL GROUP INC		28	19	81,320	7,448	金融
SFA ENGINEERING CORP		18	－	－	－	情報技術
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		116.5	140.5	702,500	64,349	情報技術
KOREA ELECTRIC POWER CORP		47	－	－	－	公益事業
FILA KOREA LTD		12	－	－	－	一般消費財・サービス
HANA FINANCIAL GROUP		－	56	196,000	17,953	金融
SK INNOVATION CO LTD		5	4	67,600	6,192	エネルギー
韓国ウォン通貨計	株数、金額	254.7	259.71	1,649,690	151,111	
	銘柄数<比率>	12銘柄	10銘柄		<20.1%>	
(中国)		百株	百株	千オフショア人民元	千円	
CHONGQING ZHIFEI BIOLOGICA-A		166	－	－	－	ヘルスケア
オフショア人民元通貨計	株数、金額	166	－	－	－	
	銘柄数<比率>	1銘柄	－		< －>	
ファンド合計	株数、金額	12,466.49	15,312.5	－	706,260	
	銘柄数<比率>	55銘柄	54銘柄		<93.9%>	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄		期首 口数	当期末 口数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額
(オーストラリア)		千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA		－	38.2	103	7,572
GOODMAN GROUP		20.2	－	－	－
オーストラリア・ドル通貨計	口数、金額	20.2	38.2	103	7,572
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<1.0%>

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	706,260	93.9
投資信託証券	7,572	1.0
コール・ローン等、その他	38,641	5.1
投資信託財産総額	752,474	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝108.42円、１オーストラリア・ドル＝73.42円、１香港ドル＝13.82円、１シンガポール・ドル＝79.23円、１台湾ドル＝3.54円、100韓国ウォン＝9.16円、１オフショア人民元＝15.34円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（742,016千円）の投資信託財産総額（752,474千円）に対する比率は、98.6％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月15日現在

項　　目	当　期　末
(A) 資産	**752,474,327円**
コール・ローン等	37,742,308
株式(評価額)	706,260,378
投資信託証券(評価額)	7,572,539
未収配当金	899,102
(B) 負債	**39,000**
未払解約金	39,000
(C) 純資産総額(A－B)	**752,435,327**
元本	389,239,797
次期繰越損益金	363,195,530
(D) 受益権総口数	**389,239,797口**
1万口当り基準価額(C／D)	**19,331円**

＊期首における元本額は392,996,573円、当作成期間中における追加設定元本額は20,455,728円、同解約元本額は24,212,504円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）14,149,507円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）13,013,963円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）219,424,086円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド38,765,918円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）38,789,926円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）10,820,096円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）20,647,603円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）33,628,698円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は19,331円です。

■損益の状況

当期　自2019年４月16日　至2019年10月15日

項　　目	当　　期
(A) 配当等収益	**14,875,994円**
受取配当金	14,857,497
受取利息	21,413
支払利息	△　2,916
(B) 有価証券売買損益	**△　55,145,634**
売買益	54,714,876
売買損	△109,860,510
(C) その他費用	**△　1,492,100**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△　41,761,740**
(E) 前期繰越損益金	**410,898,494**
(F) 解約差損益金	**△　23,590,496**
(G) 追加信託差損益金	**17,649,272**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**363,195,530**
次期繰越損益金(H)	**363,195,530**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ好配当日本株マザーファンド

運用報告書　第29期（決算日　2019年10月15日）

（作成対象期間　2019年４月16日～2019年10月15日）

ダイワ好配当日本株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

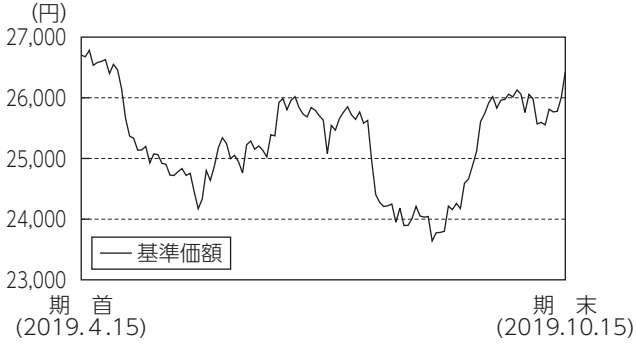
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		ＴＯＰＩＸ		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
	円	%		%	%	%	%
(期首)2019年４月15日	26,705	－	1,627.93	－	92.5	－	－
４月末	26,462	△0.9	1,617.93	△0.6	95.5	－	－
５月末	24,453	△8.4	1,512.28	△7.1	94.3	－	－
６月末	25,373	△5.0	1,551.14	△4.7	95.6	－	－
７月末	25,581	△4.2	1,565.14	△3.9	95.7	－	－
８月末	24,215	△9.3	1,511.86	△7.1	93.7	1.0	－
９月末	25,759	△3.5	1,587.80	△2.5	93.1	1.0	－
(期末)2019年10月15日	26,430	△1.0	1,620.20	△0.5	93.8	1.0	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。
上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注３）株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,705円　期末：26,430円　騰落率：△1.0%

【基準価額の主な変動要因】

米中貿易摩擦の悪化が懸念されたことなどから国内株式市況が下落したことにより、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より横ばい圏で推移したものの、2019年５月に入り、米国が中国製品への関税率の引き上げや対象範囲の拡大方針を発表したこと、また中国の通信機器大手メーカーに対する取引制限措置を実施したことなどにより不透明感が高まり、株価は下落しました。下落一巡後は、世界景気の動向などに不透明感がある中で、６月末に開催された米中首脳会談で一定の関係改善が見られたことや米国の利下げ期待が支えとなり、株価は底堅く推移しました。その後８月には、米国が再び対中追加関税の対象を拡大する方針を表明したことが嫌気され株価は下落したものの、９月に入ると米中間で一部妥協の動きも見られたことで安心感が広がり、株価は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

国内株式市況は、世界的な貿易摩擦の動向について注意深く見守る必要があると考えますが、米国ではＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が金融市場に配慮したスタンスへと転換し、中国も金融財政面で景気刺激策を打ち出すなどのプラス材料もあり、今後は国内外で底堅い経済指標の発表が確認できれば、株価は上昇基調を取り戻すと考えています。株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

◆ポートフォリオについて

配当利回りや企業業績のほか、ＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。

株式組入比率（株式先物を含む。）は、90％以上を維持しました。

業種構成は、金属製品、情報・通信業、機械などの組入比率を引き上げた一方、石油・石炭製品、銀行業、建設業などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、化学、情報・通信業などを中心としたポートフォリオとしました。

個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどからＴＯＫＡＩホールディングス、プレミアグループ、ＫＨネオケムなどを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから昭和電工、花王、日本航空などを売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数（ＴＯＰＩＸ）の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

ＴＯＰＩＸの騰落率を下回った電気・ガス業をアンダーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、ＴＯＰＩＸの騰落率を下回った卸売業をオーバーウエートとしていたことや、ＴＯＰＩＸの騰落率を上回った小売業やサービス業をアンダーウエートとしていたことなどはマイナス要因となりました。

個別銘柄では、アドバンテスト、日本電信電話、Ｚホールディングスなどはプラスに寄与しましたが、マツオカコーポレーション、ダイワボウＨＤ、東海カーボンなどがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

米中通商摩擦に起因した世界的な景気悪化の懸念がくすぶる中で、米中協議への楽観的な見方が再び浮上したことを受けて株価が上昇するなど、米中関係の緊張と緩和次第で上にも下にも振れやすい相場展開が続くと想定されます。不安定な相場局面にあって、配当利回りが相対的に高い割安株に対する株価の見直しが続きづらい状況にありますが、貿易問題の進展や悪化が続く国内企業業績の底打ち、金利低下とともに縮小してきた長短金利差の拡大などを株価の再評価のきっかけとして注目し、銘柄の入れ替えを行ってまいります。株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）、ＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	11円
（株式）	(11)
（先物・オプション）	(0)
有価証券取引税	—
その他費用	0
（その他）	(0)
合　　計	11

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株　式

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

	買　付		売　付	
	株　数	金　額	株　数	金　額
	千株	千円	千株	千円
国内	4,058.9 (△ 200.31)	5,376,171 (−)	3,607.1	5,454,632

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）(　)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

種　類　別		買　建		売　建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
		百万円	百万円	百万円	百万円
国内	株式先物取引	333	171	−	−

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株　式

（2019年４月16日から2019年10月15日まで）

当				期			
買　付				売　付			
銘　柄	株　数	金　額	平均単価	銘　柄	株　数	金　額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ＺＨＤ	745.7	223,227	299	伊藤忠	193.1	386,265	2,000
ＴＯＫＡＩホールディングス	222.2	205,114	923	大和ハウス	98.7	311,907	3,160
第一工業製薬	49.2	181,093	3,680	三菱商事	101.7	298,289	2,933
ＫＨネオケム	49.3	147,389	2,989	任天堂	5.5	214,349	38,972
阪和興業	42.3	141,288	3,340	出光興産	59.3	192,210	3,241
プレミアグループ	71.4	141,206	1,977	昭和電工	52.5	180,281	3,433
パルグループＨＬＤＧＳ	38.1	130,286	3,419	三井物産	101	170,168	1,684
ＭＣＪ	161.7	128,110	792	花王	20	162,221	8,111
丸全昭和運輸	36.3	113,498	3,126	三井住友フィナンシャルＧ	40.7	157,109	3,860
ベルシステム24ＨＬＤＧＳ	65.7	107,040	1,629	双日	407.1	145,123	356

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 国内株式

銘柄	期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額
	千株	千株	千円
鉱業（0.4%）			
国際石油開発帝石	75	75	72,075
建設業（4.9%）			
ミライト・ホールディングス	25	15	24,645
大成建設	12.5	12.5	52,000
大林組	80	–	–
熊谷組	30	30	93,450
五洋建設	135	135	83,430
住友林業	93.3	104.9	158,294
大和ハウス	120	21.3	76,104
ライト工業	45	45	68,625
積水ハウス	55	55	125,647
協和エクシオ	15	–	–
九電工	–	31	109,895
ＯＳＪＢ ＨＤ	–	71	18,176
食料品（1.5%）			
ブルボン	0.7	23.2	39,324
太陽化学	0.1	23	40,227
日本たばこ産業	95	66.8	160,019
繊維製品（1.2%）			
東洋紡	–	53.9	76,861
マツオカコーポレーション	69	57.5	115,747
パルプ・紙（–）			
王子ホールディングス	125	–	–
化学（11.2%）			
旭化成	105	105	120,960
共和レザー	–	66.9	48,502
昭和電工	52.5	–	–
住友化学	137.9	–	–
クレハ	15	15	99,300
大阪ソーダ	–	22.3	63,265
デンカ	22.5	–	–
信越化学	22.5	9.3	111,600
日本化学工業	–	10.9	32,405
四国化成	–	46.9	55,107
日本触媒	9.5	9.5	62,130
カネカ	10	–	–
三井化学	47.1	66.3	169,131
ＪＳＲ	15	–	–
三菱ケミカルＨＬＤＧＳ	195	141.3	116,106
ＫＨネオケム	–	49.3	121,475
タキロンシーアイ	18.8	150	95,250
旭有機材	53	58.4	78,314
リケンテクノス	11.9	52.4	25,571
ダイキアクシス	6	81.1	71,124
花王	20	–	–
第一工業製薬	7.8	57	181,545
三洋化成	–	6.2	31,372
日本特殊塗料	–	11.2	12,510
太陽ホールディングス	–	10	37,650
ＤＩＣ	15	15	46,650
ポーラ・オルビスＨＤ	10	27.4	69,513
デクセリアルズ	30	30	24,930
アース製薬	1.4	–	–
藤森工業	–	10.3	35,020
天馬	6.6	9.2	18,280
信越ポリマー	–	130.4	103,798
医薬品（5.4%）			
武田薬品	110	110	416,460
アステラス製薬	100	100	163,800
塩野義製薬	11	–	–
沢井製薬	17	17	94,350
大塚ホールディングス	40	50	218,650
石油・石炭製品（0.9%）			
出光興産	87.4	28.1	87,110
ＪＸＴＧホールディングス	300	138.6	68,121
ゴム製品（0.8%）			
ブリヂストン	30	30	128,820
ガラス・土石製品（1.7%）			
ノザワ	17.7	–	–
東海カーボン	100	51.3	56,635
黒崎播磨	–	17.5	103,250
フジミインコーポレーテッド	8.9	–	–
ニチアス	20	59.5	117,988
鉄鋼（0.7%）			
ＪＦＥホールディングス	22.5	–	–
日本冶金工	35.6	25.19	59,120
栗本鉄工所	–	32.2	51,809
非鉄金属（2.2%）			
大紀アルミニウム	90	99.7	71,684
日本軽金属ＨＤ	250	–	–
三井金属	39.3	39.3	106,620
住友鉱山	27.5	27.5	94,462
住友電工	45	–	–
アサヒＨＤ	–	36.7	82,795
金属製品（3.2%）			
ＳＵＭＣＯ	70	70	118,790
川田テクノロジーズ	–	13.4	93,130
信和	–	58.3	56,317
日東精工	1.9	121.7	70,099
東京製綱	–	71.3	74,651
マルゼン	1.4	32.6	66,471
ファインシンター	–	19.5	39,409
機械（4.0%）			
タクマ	25	55.8	69,861
アイダエンジニア	20	–	–
牧野フライス	4	4	19,380
ＤＭＧ森精機	30	30	47,310
ナブテスコ	4.6	–	–
技研製作所	–	29.9	108,985
荏原実業	17.5	43.3	92,142
三精テクノロジーズ	30	30	27,870
北越工業	–	64.8	79,639
ダイフク	15	11	63,250
キトー	50	59.7	96,117
ＪＵＫＩ	–	61.8	57,412
日本精工	70	–	–
電気機器（7.9%）			
三菱電機	75	75	110,887
明電舎	–	14	26,908
愛知電機	20	20	55,000
ＭＣＪ	–	161.7	111,896
テクノメディカ	–	1.7	3,554
ＥＩＺＯ	–	19.6	75,068
パナソニック	90	–	–
ＴＤＫ	11.5	11.5	118,220
マクセルホールディングス	45	–	–
堀場製作所	6	–	–
アドバンテスト	70	47.2	241,192
エスペック	–	35.4	67,047
ファナック	8	4.5	90,112
村田製作所	24	24	139,056
キヤノン	40	28.5	82,892
東京エレクトロン	10	7.8	170,079
輸送用機器（8.0%）			
豊田自動織機	10	26.7	166,341
デンソー	35	39.4	191,523
日産自動車	50	50	34,025
トヨタ自動車	57.5	52.2	385,497
三菱自動車工業	160	160	77,440
武蔵精密工業	20	–	–
日信工業	25	25	38,725
ミクニ	–	69.7	22,164
アイシン精機	17.5	25.7	92,905
本田技研	85	77.6	225,001
ＳＵＢＡＲＵ	25	25	76,400
ヤマハ発動機	30	–	–
精密機器（0.5%）			
セイコーＨＤ	–	9	22,050
ニプロ	57.5	42.9	53,024
その他製品（1.2%）			
トランザクション	–	85	77,520
バンダイナムコＨＬＤＧＳ	20	–	–
任天堂	8.5	3	120,450
陸運業（2.0%）			
西日本旅客鉄道	22.2	11.2	103,185
丸全昭和運輸	0.2	36.5	109,865
九州旅客鉄道	17.3	17.3	60,809
ＳＧホールディングス	19.2	19.2	51,302
空運業（–）			
日本航空	30	–	–
情報・通信業（9.1%）			
日鉄ソリューションズ	–	4.9	17,762
ＳＲＡホールディングス	–	7.8	19,258
野村総合研究所	7.5	22.5	51,660
Ｚホールディングス	300	1,045.7	348,218

銘柄	期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額
	千株	千株	千円
トレンドマイクロ	14	–	–
伊藤忠テクノソリュー	20	12.3	36,248
構造計画研究所	15	–	–
アルゴグラフィックス	–	14.9	38,412
日本ユニシス	30	12	42,720
日本電信電話	85	85	460,530
ＫＤＤＩ	95	95	282,150
ＮＴＴドコモ	67.5	49.2	140,982
コナミホールディングス	11.2	11.2	56,000
卸売業（13.4%）			
エレマテック	–	22.8	23,826
ＪＡＬＵＸ	–	9.1	22,131
双日	550	142.9	47,871
アルコニックス	20	66.3	87,317
ダイワボウＨＤ	22.5	22.5	101,587
レスターホールディングス	–	32	57,600
ＴＯＫＡＩホールディングス	–	222.2	235,309
三洋貿易	36	80.8	171,296
コメダホールディングス	–	32.8	68,060
萩原電気ＨＬＤＧＳ	17.5	18.2	50,304
ダイトロン	2	43.6	60,124
伊藤忠	235	41.9	94,882
三井物産	220	119	211,165
日立ハイテクノロジーズ	15	6	38,400
スターゼン	–	20.5	93,480
住友商事	205	136.7	231,911
三菱商事	190	88.3	237,924
阪和興業	15	57.3	174,192
伊藤忠エネクス	26	–	–
西本ＷＩＳＭＥＴＴＡＣ ＨＤ	–	18	67,140
日鉄物産	10	29.5	131,127
小売業（1.6%）			
ローソン	17.5	–	–
パルグループＨＬＤＧＳ	8.8	46.9	166,964
Ｊ．フロント リテイリング	–	67.8	91,530
セブン&アイ・ＨＬＤＧＳ	13.9	–	–
銀行業（6.7%）			
あおぞら銀行	22.5	–	–
三菱ＵＦＪフィナンシャルＧ	750	664.7	361,065
りそなホールディングス	150	150	68,415
三井住友トラストＨＤ	20	45.1	171,244
三井住友フィナンシャルＧ	130	89.3	332,285
セブン銀行	275	275	83,875
みずほフィナンシャルＧ	1,000	537.9	88,430
証券、商品先物取引業（0.9%）			
ＳＢＩホールディングス	65	65	148,980
保険業（4.5%）			
ＳＯＭＰＯホールディングス	20	20	84,800
ＭＳ＆ＡＤ	55	55	188,595
第一生命ＨＬＤＧＳ	40	40	68,740
東京海上ＨＤ	85	69.6	395,049
その他金融業（2.2%）			
プレミアグループ	–	71.4	132,161
日立キャピタル	30	–	–
オリックス	135	135	224,100
不動産業（1.6%）			
パーク24	–	35.3	91,285
三井不動産	17.5	17.5	47,923
東京建物	85	85	129,200
サンフロンティア不動産	25	–	–
サービス業（2.3%）			
日本工営	–	7.9	25,477
ディー・エヌ・エー	20	–	–
電通	37.5	37.5	138,375
日本空調サービス	–	29.2	20,323
日本ハウズイング	8.2	–	–
ベルシステム24ＨＬＤＧＳ	–	65.7	114,120
日本管財	–	10.4	19,718
丹青社	80	50.9	59,451
	千株	千株	千円
合計 株数、金額	9,868.9	10,120.39	16,400,400
合計 銘柄数<比率>	148銘柄	160銘柄	<93.8%>

（注１）銘柄欄の(　)内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注２）合計欄の<　>内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別		当期末 買建額	当期末 売建額
		百万円	百万円
国内	ＴＯＰＩＸ	178	–

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	16,400,400	93.7
コール・ローン等、その他	1,108,809	6.3
投資信託財産総額	17,509,209	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**17,502,994,353円**
コール・ローン等	869,657,341
株式(評価額)	16,400,400,290
未収入金	28,475,937
未収配当金	205,560,785
差入委託証拠金	△ 1,100,000
(B) 負債	**23,968,316**
未払金	20,134,312
未払解約金	3,834,000
その他未払費用	4
(C) 純資産総額(A－B)	**17,479,026,037**
元本	6,613,404,590
次期繰越損益金	10,865,621,447
(D) 受益権総口数	**6,613,404,590口**
1万口当り基準価額(C／D)	**26,430円**

＊期首における元本額は6,861,780,954円、当作成期間中における追加設定元本額は222,284,550円、同解約元本額は470,660,914円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ好配当日本株投信（季節点描）4,788,772,414円、ダイワ・バランス３資産（外債・海外リート・好配当日本株）28,962,913円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）31,782,193円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）28,590,638円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）492,119,630円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド85,360,451円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）86,736,014円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）177,936,727円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）341,266,657円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）551,876,953円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は26,430円です。

■損益の状況

当期　自2019年４月16日　至2019年10月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**250,563,623円**
受取配当金	250,638,095
受取利息	1,177
その他収益金	149,580
支払利息	△ 225,229
(B) 有価証券売買損益	**△ 468,360,100**
売買益	861,224,043
売買損	△ 1,329,584,143
(C) 先物取引等損益	**15,690,180**
取引益	15,690,180
(D) その他費用	**△ 5,841**
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	**△ 202,112,138**
(F) 前期繰越損益金	**11,462,878,221**
(G) 解約差損益金	**△ 726,021,086**
(H) 追加信託差損益金	**330,876,450**
(I) 合計(E＋F＋G＋H)	**10,865,621,447**
次期繰越損益金(I)	**10,865,621,447**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。